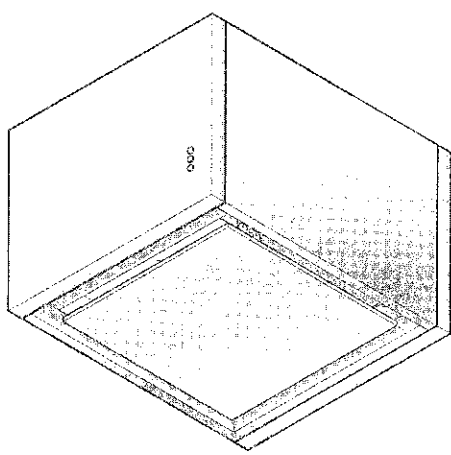
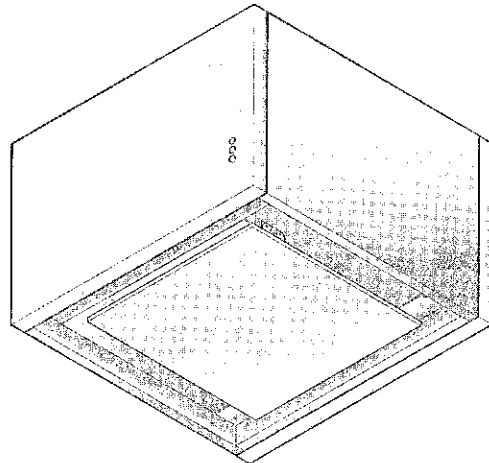


# コンパクトキッチンフード 取扱説明書



450 幅



600 幅

## もくじ

安全上のご注意	2～3
使用上のお願い	4
使いかた	5
各部のなまえ	5
操作スイッチ	5
お手入れのしかた	6～12
取りはずしのしかた	7
組み立てのしかた	8
お手入れのしかた	9
ファンのお手入れのしかた	10～12
故障かなと思ったら	13
仕様	14
アフターサービス	14
修理を依頼されるときは	15
保証書	19

販売店・工事店様へ：  
この取扱説明書は取り付け後、  
施主様へ必ずお渡しください。

このたびはレンジフードをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。  
**ご使用される前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。**  
お読みになったあとは取付説明書とともにいつでも見られるところに大切に保管してください。



# 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。  
ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。  
また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区別しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。



●：人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。



●：人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 絵表示の例



○ 記号は行為を禁止する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容（左図の場合は分解禁止）が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容（左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください）が描かれています。



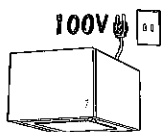
分解・修理・改造禁止

● 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造はしないこと  
発火・感電したり、異常動作してけがをするおそれがあります



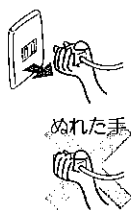
使用禁止

● 交流 100 V 以外では使用しないこと  
火災・感電の原因になります



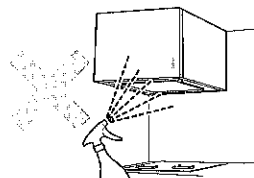
濡れ手禁止

● 電源プラグは、ぬれた手で抜き差ししないこと  
感電やけがをするおそれがあります



水かけ禁止

● 電気部品（モーター・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと  
ショート・感電のおそれがあります



プラグを抜く

● お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること  
感電やけがをするおそれがあります



分電盤



操作禁止

● ガス漏れのときは、スイッチを操作しないこと  
爆発・引火のおそれがあります



ほこりをとる

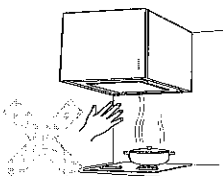
● 電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよくふくこと  
火災の原因になります

# 安全上のご注意



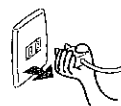
接触禁止

- 調理中は、整流板や周辺の部品に手を触れないこと  
整流板や部品が落下して、やけどやけがをするおそれがあります



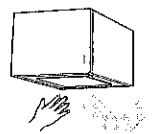
プラグを持って抜く

- 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと  
コードにキズが付き、火災や感電の原因になります



接触禁止

- 運転中は指や物を絶対に入れないこと  
けがをするおそれがあります



手袋をする

- お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること  
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



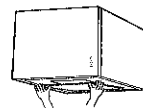
使用禁止

- 本体に異常な振動が発生した場合、使用しないこと  
本体・部品の落下によりけがをするおそれがあります



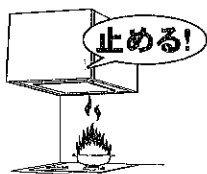
取付注意

- お手入れの際には必ずした整流板やファン、部品の取り付けは確実に起こすこと  
落下によりけがをするおそれがあります



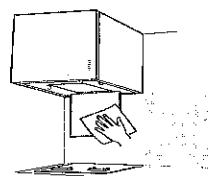
運転停止

- 調理中、油に火がついたときは、運転を止めること  
運転をしていると火の勢いがより強くなり火災の原因になります



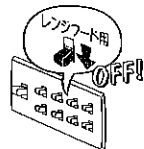
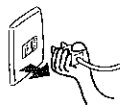
落下注意

- 整流板を本体から取りはずさず、右図のような状態でお手入れをしないこと  
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります



プラグを抜く

- 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること  
絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります



分電盤



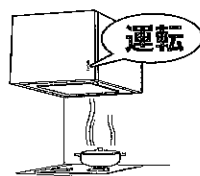
落下注意

- 部品の取り付けまたは取りはずしの際は、部品を落とさないように両手でしっかりと支えること  
落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります

# 使用上のお願い

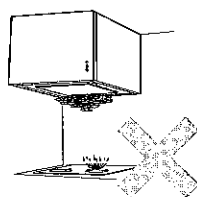
- 調理機器を使用するときは、必ずレンジフードを運転してください

運転しないとフード内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因になります



- 調理機器の空焚きは絶対にしないでください

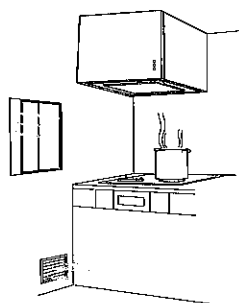
製品の損傷や高熱による故障の原因になります



- レンジフードの運転中は給気をおこなってください

レンジフードの反対側の壁に空気の入入口を設けるか、部屋の扉を少し開けてください

空気の取り入れが不十分ですと換気性能が低下したり、レンジフードに異音・振動が発生する場合があります



- 部屋の扉や窓からの風が強い場合には、横風等の影響で煙の捕集性能が悪くなる場合があります

レンジフード近辺の扉や窓からの横風等の影響がないようにしてください

- エアコンの風が直接あたらないようにしてください

風を受けると、吸い込みが悪くなります  
オープンな場所では特にレンジフードから漏れやすくなります

- キッチンの気温が低いときに使用された場合にはレンジフードの表面が結露することがあります

結露した場合はふき取ってご使用ください

- IHクッキングヒーター（電気コンロ）を使用時、レンジフードがあたまりにくいいため、結露（水滴）が生じることがあります

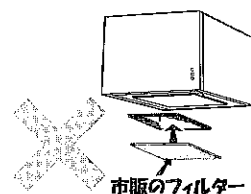
お手数ですがその際は滴下する前に拭き取ってご使用ください

特に冬期など気温の低い状況では結露が発生しやすくなりますのでご注意ください

- 市販のフィルターに交換したり、重ねて使用しないでください

吸い込みが悪くなり、異音・振動が発生する場合があります

性能を維持するため、専用のスロットフィルタをご使用ください



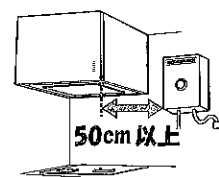
- グリル付の調理機器と合わせて使用する場合、グリル排気口から出る煙によって、壁パネルが結露することがあります

結露した場合はふき取って使用してください

- 湯沸器はレンジフードから50cm以上離してください

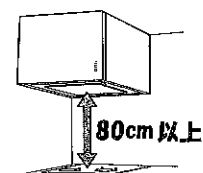
レンジフードの下部には湯沸器を絶対に取り付けないでください

製品の損傷や高熱による故障の原因になります



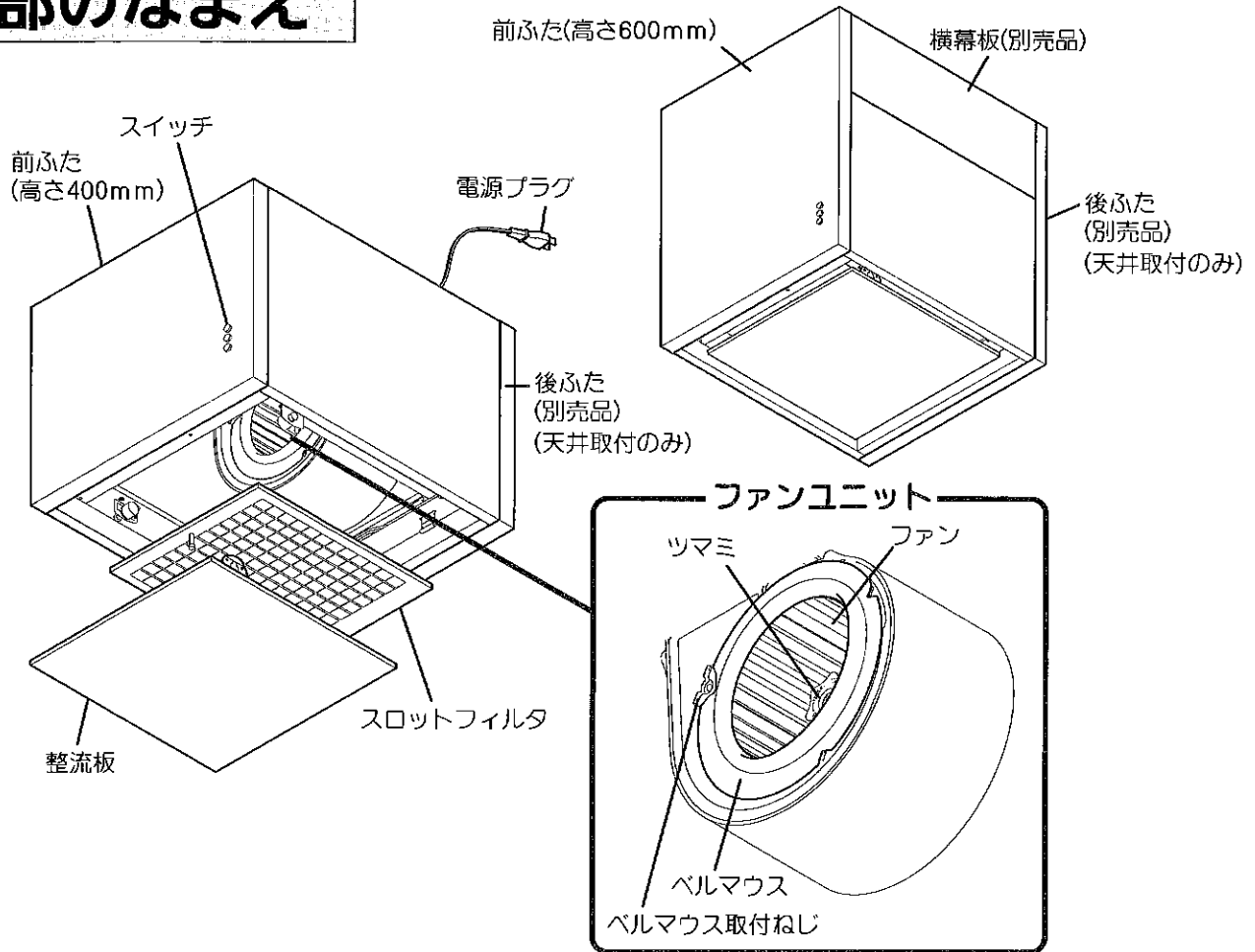
- 調理機器の真上、80cm以上に取り付けてあるか確認してください

火災予防のため、製品の下端から調理機器の真上まで80cm以上必要です



# 使いかた

## 各部のなまえ



## 操作スイッチ

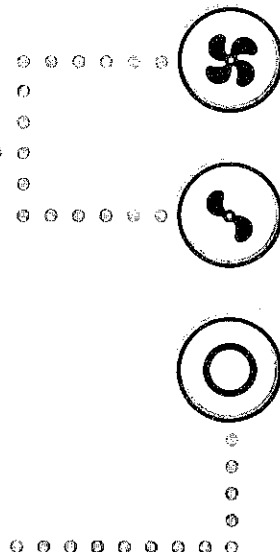
### ⌚ ⌚ 運転・風量切替スイッチ

いずれかのスイッチを押すと、その風量で運転を開始します。  
各スイッチを押すたびに風量が変わります。

- ⌚ (弱) : 煙などが少ないとき、静かに運転したいとき。
- ⌚ (強) : 煙などが多く出るとき、早く排気したいとき。

### ⊙ 切スイッチ

スイッチを押すと運転を停止します。



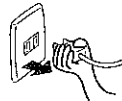
# お手入れのしかた



プラグを抜く

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切る

感電やけがをするおそれがあります



分電盤



水かけ禁止

- 電気部品（モーター・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと

ショート・感電のおそれがあります



濡れ手禁止

- 電源プラグはぬれた手で抜き差ししないこと

感電やけがをするおそれがあります



ぬれた手



手袋をする

- お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること

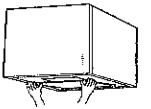
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



取付注意

- お手入れの際にははずした整流板やファン、部品の取り付けは確実にこなうこと

落下によりけがをするおそれがあります



## お手入れの際のお願い

- 調理直後のお手入れはしない
  - ・ 調理直後はレンジフードが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。
- おそうじはこまめにする
  - ・ 油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗装面が変質して塗装はがれの原因になります。【変質がひどいと擦っただけではがれることがあります。】
  - ・ 特にスロットフィルタは汚れやすいので、1ヶ月に1度程度の頻度でおそうじしてください。早めにおそうじいただきますと、汚れも簡単に落とせると同時に塗装面の劣化も防げます。

### ● 中性洗剤を使う

- ・ おそうじの際には台所用中性洗剤をご使用ください。右図のものを使用されますと塗装面が変色したり、キズが付いたり、はがれたりするおそれがあります。汚れがひどく、アルカリ性洗剤が使われる場合は、洗剤に表示されている使用上の注意をよくお読みになって、目立たないところで試してからご使用ください。

レンジフードの油汚れ落としに最適な、当社推奨の弱アルカリ洗剤「サットレールスプレー」、「サットレールシート」があります。お申し込み・お問い合わせは裏表紙をご覧ください。



### ● 熱湯は変形のもと

- ・ 60℃以上の熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形するおそれがあります。

### ● ファンを変形させない

- ・ ぶつかけたり、落としたりして変形したファンで運転すると、振動や異音が発生するおそれがあります。

### ● ファンをはずした状態では運転しない

- ・ ファンをはずした状態で運転しないでください。モーターが過熱して故障の原因になります。

### ● 専用のスロットフィルタ（製品にあらがじめセットしてあるもの）を使う、他のフィルターを重ねない

- ・ 専用のスロットフィルタ以外のフィルターを使用したり、他のフィルターを重ねたりすると、通気抵抗が大きくなり、吸い込み不良や異音発生、故障などの原因になるおそれがあります。

### ● 食器洗い乾燥機は使用しない

- ・ 取りはずした部品は食器洗い乾燥機で洗わないでください。塗装がはがれるおそれがあります。

ファン内部の汚れがひどい場合には、有償にて清掃を承っております。お問い合わせは裏表紙をご覧ください。

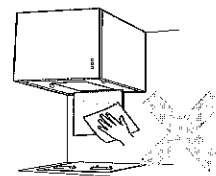
# お手入れのしかた

## 取りはずしのしかた



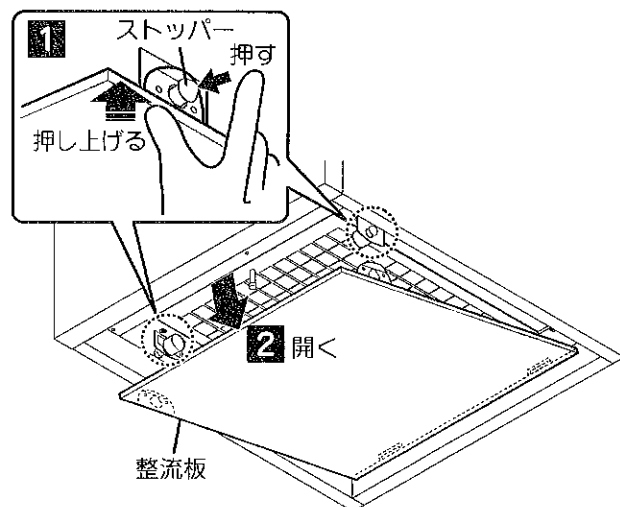
落下注意

- 部品を落とさないように両手でしっかりと支えること
  - 整流板を本体から取りはずさず、右図のような状態でお手入れをしないこと
- 落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります



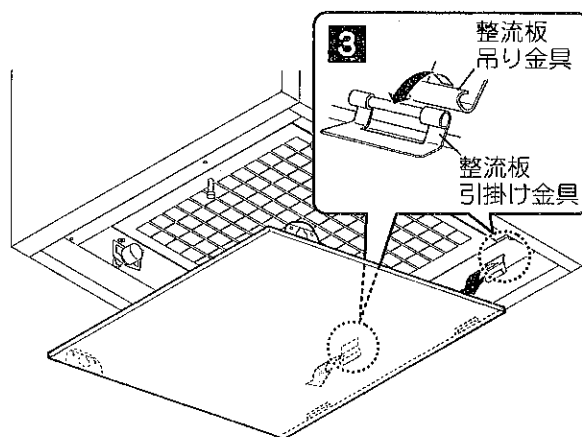
### 整流板をはずします。

- 1) 整流板を両手で支え、少し押し上げるようにして整流板の左右にあるストッパーを押して引掛け部からはずします。
- 2) 整流板を両手で支えながら、下へゆっくりおろします。
- 3) 整流板の後ろを持ち上げ、整流板吊り金具から整流板引掛け金具をはずします。  
※ 必ず左右同時にはずしてください。  
整流板吊り金具の変形の原因になります。



### お願い

- 取りはずしの際は、整流板に油がたまっている場合がありますので、油ダレに十分ご注意ください。
- 整流板のお手入れの際は、整流板引掛け金具や整流板吊り金具を変形させないようにご注意ください。変形させてしまった場合、整流板が取り付けなくなるおそれがあります。

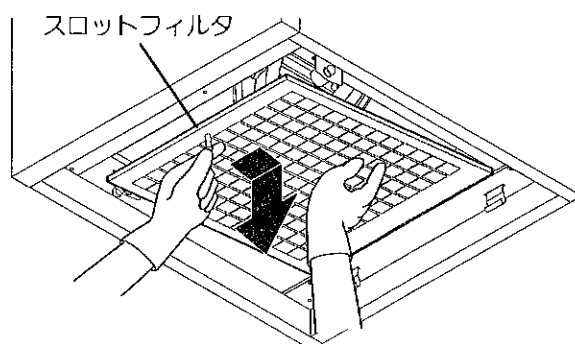


### スロットフィルタをはずします。

スロットフィルタのとってを持って奥側に少し押し込み、フィルターを手前やや下側に引き出します。

### お願い

- スロットフィルタをはずす際は、必ず手を添えてください。添えないと手前に落下し、けがをするおそれがあります。



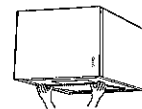
# お手入れのしかた

## 組み立てのしかた



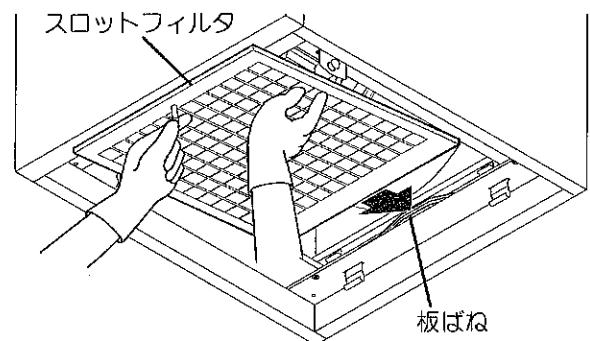
取付注意

- お手入れの際には必ず整流板やスロットフィルタの取り付けは確実にこなうこと  
落下によりけがをするおそれがあります



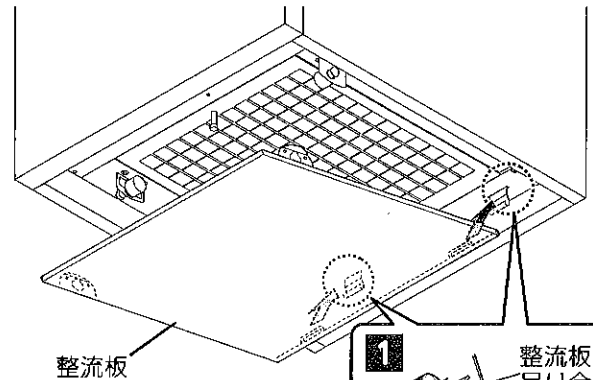
### 1 スロットフィルタを取り付けます。

スロットフィルタの奥側を本体溝部分にある板ばねに押し付けながら上に持ち上げ、前側をフードの溝部分に差し込みます。



### 2 整流板を取り付けます。

- 1) 奥側左右の整流板引掛け金具を、整流板吊り金具に確実に引っ掛けます。

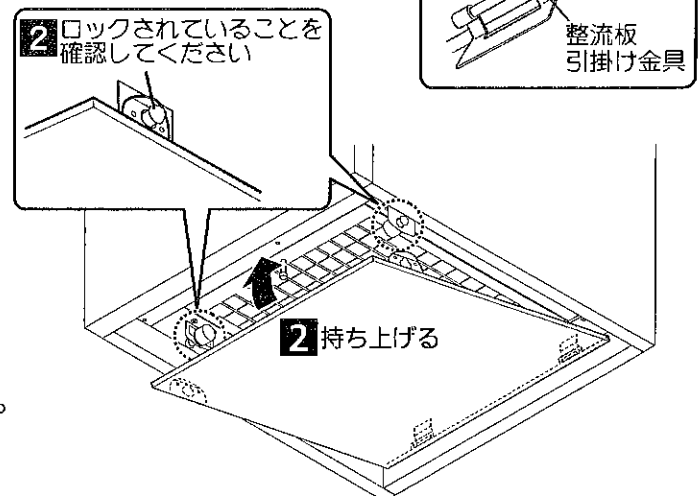


- 2) 整流板を両手で支えながら手前側を上を持ち上げ、左右のストッパーにより固定されるまで押し上げます。

取り付け後は整流板を上下に動かしてみてもはずれないことを確認してください。

#### お願い

- 整流板の固定は確実にこなってください。  
ロックが不十分ですと落下の原因になります。



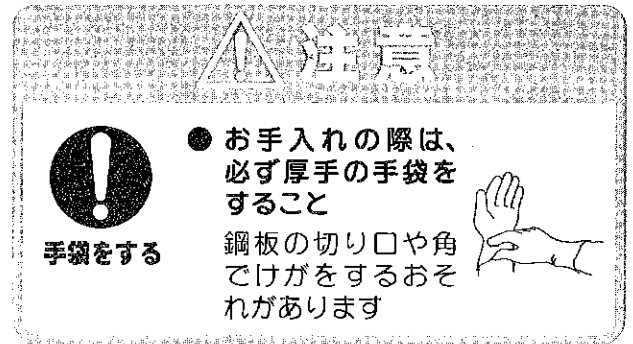
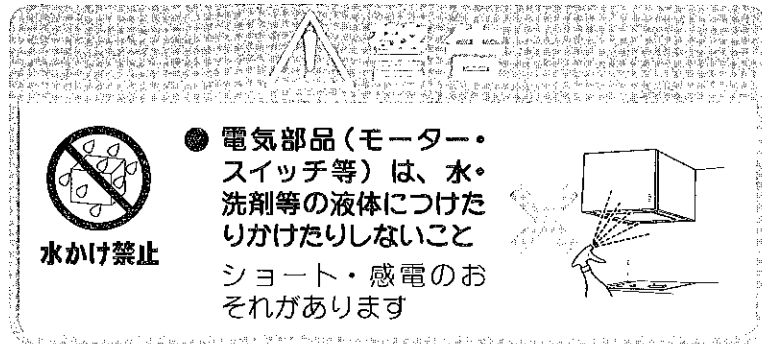
※完了後は、電源プラグを抜いた場合は電源プラグを差し込んでください。  
ブレーカーを切った場合はブレーカーを入れてください。



# お手入れのしかた

## お手入れのしかた

取りはずしのしかた、組み立てのしかたは7～8ページをご参照ください。



こまめにおそうじしてください。

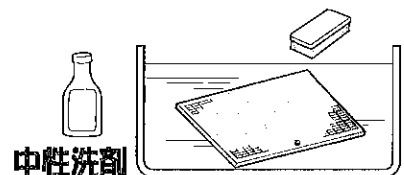
特にスロットフィルタは汚れやすいので、1ヶ月に1度程度の頻度でおそうじしてください。油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗膜面が変質して塗膜はがれの原因になります。

早めにおそうじいただきますと、汚れも簡単に落とせますし、塗膜面の劣化も防げます。

## ■ スロットフィルタ

（汚れたらその都度お手入れしてください。目安：1ヶ月に1回程度）  
やわらかいスポンジなどで、外面および内面ともに目に沿って水洗いをしてください。（はじめにフィルターを水で濡らしておく汚れが落ちやすくなります。）

汚れがひどいときは、台所用中性洗剤を使用して洗ってください。  
汚れを落としたあとは、水気を取ってから取り付けてください。

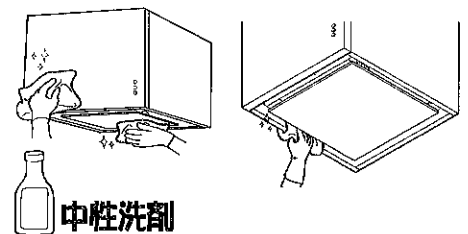


### お願い

- スロットフィルタはこまめにお手入れしてください。  
目詰まりを放置すると、換気不良や異音・振動の原因になります。

## ■ 本体・整流板

（汚れたらその都度お手入れしてください。目安：1ヶ月に1回程度）  
中性洗剤溶液に浸した布で汚れをふき取ったあと、洗剤が残らないよう、清水で湿らせた布で洗剤を良くふき取ってください。  
特に下端部は汚れが付きやすいのでこまめにふき取ってください。



### お願い

- はずした整流板は平らな面でお手入れしてください。変形・キズの原因になります。  
※ 金属ブラシやタワシなどの固いものは、処理面をキズ付けますので使用しないでください。  
※ アルカリ性洗剤を使用しますと、変色のおそれがあります。

※ 完了後は、電源プラグを抜いた場合は電源プラグを差し込んでください。  
ブレーカーを切った場合はブレーカーを入れてください。

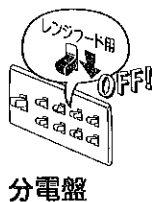
# お手入れのしかた

## ファンのお手入れのしかた



プラグを抜く

- お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること  
感電やけがをするおそれがあります

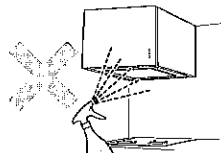


分電盤



水かけ禁止

- 電気部品（モーター・スイッチ等）は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと  
ショート・感電のおそれがあります



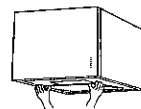
手袋をする

- お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること  
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



取付注意

- お手入れの際には必ずした整流板やファン、部品の取り付けは確実に  
おこなうこと  
落下によりけがをするおそれがあります



汚れがひどい場合でファンもお手入れする場合には次の手順でおこなってください。

## ■ ファンのはずしかた

取りはずしのしかた（7ページ）を参照して、整流板およびスロットフィルタをはずします。

### お願い

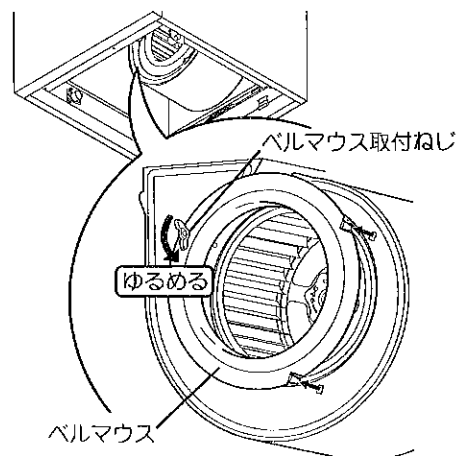
- 不安定な姿勢で整流板やスロットフィルタをはずしたり、整流板やスロットフィルタを落としたりしないでください。落下によるけがや器具類破損の原因になります。

ベルマウスをはずします。

ベルマウスを手で支えながら、ベルマウスの取付ねじ1ヶ所を手でゆるめ、取付ねじ側にスライドさせて2ヶ所のツメをはずします。

### お願い

- 取りはずしの際は、ベルマウスに油がたまっている場合がありますので、油ダレに十分ご注意ください。

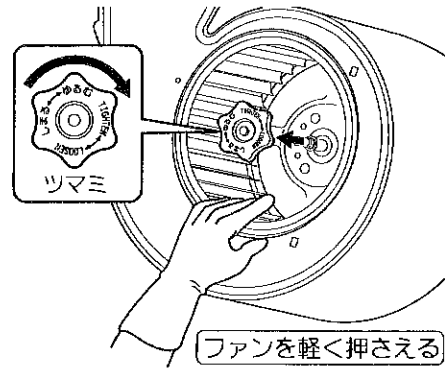


# お手入れのしかた

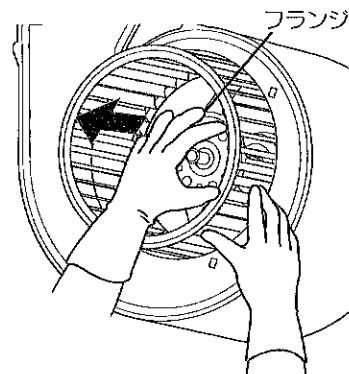
## 3 ファンをはずします。

- 1) ファンが回らないように軽く手で押さえ、ツマミを「ゆるむ」(時計回り)の方向に回してはずします。

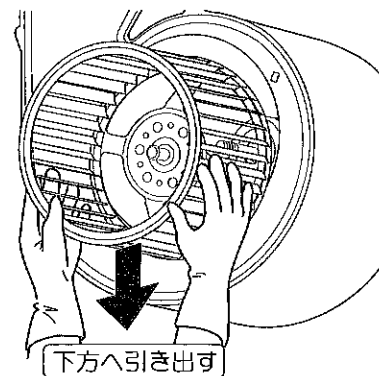
※ ファンは軽く押さえてください。  
強く押さえると変形することがあります。



- 2) ファンの中央にあるフランジを持ち、少し手前に引き出します。

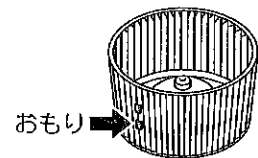


- 3) 両手で持ちかえてファンを引き出します。



## お願い

- ファンを強く押さえたり、ぶついたり、落としたりして変形させないでください。(異常な音や振動の原因になります。)
- ファンの回転バランスをとるために、おもり(クリップ状の金具)がついている場合がありますが、絶対にはずさないでください。(バランスがくずれ、吸い込みが悪くなったり、異音の原因になります。)



## ■ ファンの洗いかた

ファンを本体からはずし、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しながら表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。

汚れを落としたあと、洗剤が残らないよう水洗いし、水気を取ってから取り付けてください。

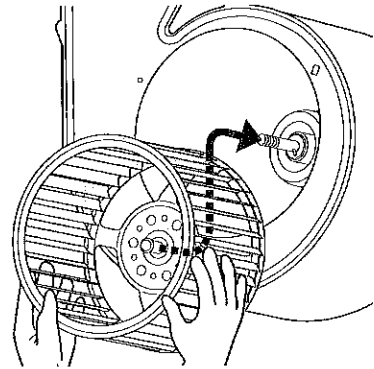


# お手入れのしかた

## ■ ファンの取り付けかた

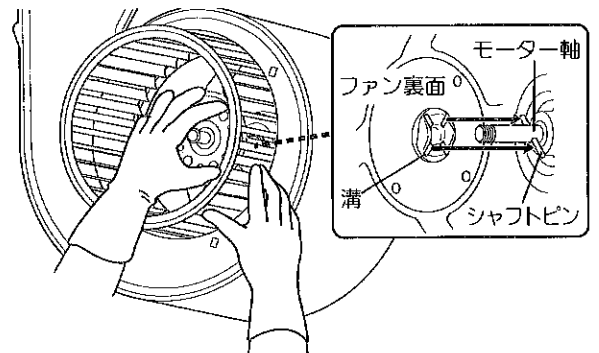
1 ファンを取り付けます。

- 1) 本体開口部からファンを入れ、フランジ中央部の穴にモーター軸を通し、フランジを確実に奥まで差し込んでください。



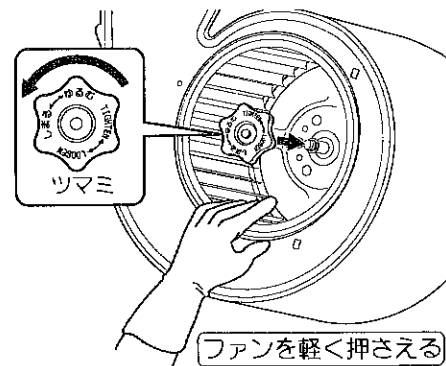
### お願い

- ファン裏面の溝がシャフトピンに合うように確実に差し込んでください。(溝がシャフトピンに合っていないと異常音や落下によりケガをするおそれがあります。)



- 2) ファンが回らないように軽く手で押さえ、ツマミを「しめる」(反時計回り)の方向に回して締め付けます。

- ※ ファンは軽く押さえてください。(強く押さえると変形するおそれがあります。)



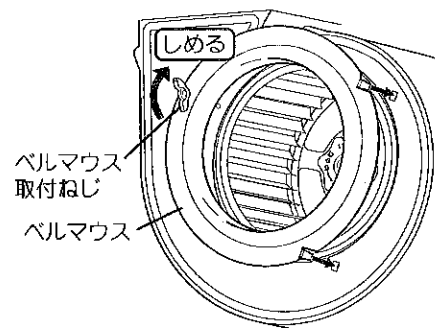
2 ベルマウスを取り付けます。

ベルマウスの2ヶ所のツメを差し込み、取付ねじを締め付けます。

取り付け後、ファンを手で回してこすれ音などが無いことを確認してください。

### お願い

- ファン・ベルマウスは確実に取り付けてください。(異音や故障の原因になります。)



3 組み立てのしかた (8 ページ) を参照して、整流板およびスロットフィルタを取り付けます。

※完了後は、電源プラグを抜いた場合は電源プラグを差し込んでください。  
ブレーカーを切った場合はブレーカーを入れてください。

# 故障かなと思ったら

修理を依頼されるまえに 次の点をもう1度お調べください。

症 状	考えられる原因	処 置
<ul style="list-style-type: none"> <li>● スイッチを入れてもファンがまわらない。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 分電盤のブレーカーが「切」になっている。</li> <li>● 電源プラグがはずれている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 分電盤のブレーカーを「入」にする。</li> <li>● 電源プラグを差し込む。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 異音がする。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外からの給気が十分でない。</li> <li>● スロットフィルタが汚れている。</li> <li>● ファンのツマミがゆるんでいる。</li> <li>● ファンの取り付けが不十分。</li> <li>● ベルマウスの取付ねじがゆるんでいる。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 窓・給気口を開け、十分な給気を確保する。</li> <li>● スロットフィルタをそうじする。(9 ページ参照)</li> <li>● ファンのツマミを締め直す。(12 ページ参照)</li> <li>● ファンを取り付け直す。(12 ページ参照)</li> <li>● ベルマウスを取り付け直す。(12 ページ参照)</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 吸い込みが悪い。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 外からの給気が十分でない。</li> <li>● 市販のグリスフィルタを重ねている。</li> <li>● エアコンや窓からの風で煙が横に漏れる。</li> <li>● スロットフィルタが汚れて目詰まりしている。</li> <li>● 屋外のベントキャップの防鳥網が目詰まりしている。</li> <li>● 屋外の防火ダンパーが閉じていて、排気されない。</li> </ul> <div data-bbox="571 1375 916 1554" style="text-align: center;"> <p>防火ダンパー</p> <p>防鳥網</p> </div>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 窓・給気口を開け、十分な給気を確保する。</li> <li>● 市販のグリスフィルタをはずす。</li> <li>● 風があたらないようにする。</li> <li>● スロットフィルタをそうじする。(9 ページ参照)</li> <li>● 修理を依頼する。</li> <li>● 修理を依頼する。</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 振動が大きい。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● ファンのバランスがくずれている。</li> <li>● フィルタが汚れている。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 修理を依頼する。</li> <li>● スロットフィルタをそうじする。(9 ページ参照)</li> </ul>

# 仕様

タイプ	定格電圧 (V)	ノッチ	定格周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m <sup>3</sup> /h)		騒音 (dB)	質量 (kg)
					0Pa時	100Pa時		
標準タイプ	100	強	50	85	520	405	48	14 (450幅)
			60	98	510	435	47	
		弱	50	47	325	—	37	16 (600幅)
			60	49	295	—	35	

タイプ	定格電圧 (V)	ノッチ	定格周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m <sup>3</sup> /h)		騒音 (dB)	質量 (kg)
					0Pa時	50Pa時		
低風量タイプ	100	強	50	66	400	370	41	14 (450幅)
			60	69	345	320	38	
		弱	50	24	160	—	22	16 (600幅)
			60	23	145	—	21	

消費電力、風量、騒音の測定は JIS C 9603 による。

騒音値、風量は実際の使用条件では変化しますのでご了承ください。

ご使用のレンジフードモデルはフード内側にある型名表示ラベルの消費電力をご覧ください、上記の仕様表でご確認いただけます。  
レンジフードに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。

## アフターサービス (必ずお読みください)

### 補修用性能部品の最低保有期間

- 当社はこの製品の補修用性能部品を製造打ち切り後6年保有しています。  
(補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。)

### ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 製品の保証期間は、お買い上げ後取扱説明書、本体貼付ラベルの注意書に従った正常なご使用状態において1年間です。

ただし、次の場合には保証期間内でも有料になります。

- (1) 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等不慮の事故により生じた故障および損傷。
- (2) 使用上の誤り、改造等による故障および損傷。

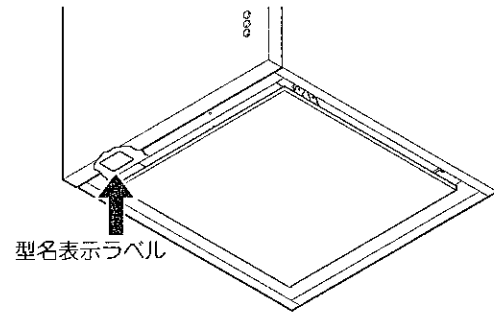
# 修理を依頼されるときは

13 ページに従って調べていただき、なお異常のあるときはご使用を中止し、必ず電源プラグを抜くか、分電盤のブレーカーを切ってから、お買い上げの販売店にご連絡ください。

ご連絡していただきたい内容	
品名	レンジフード
型名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

お買い上げの際に記入しておくことでサービスを依頼される時に便利です。

レンジフードの型名は、本体の左前方内側に表示してあります。



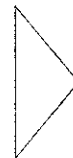
## ★長年ご使用の製品の点検を

### 愛情点検



ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他、異常・故障がある。



ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、ブレーカーを切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

## 修理料金の仕組み

- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
- 技術料は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料は、お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

# 取扱説明書

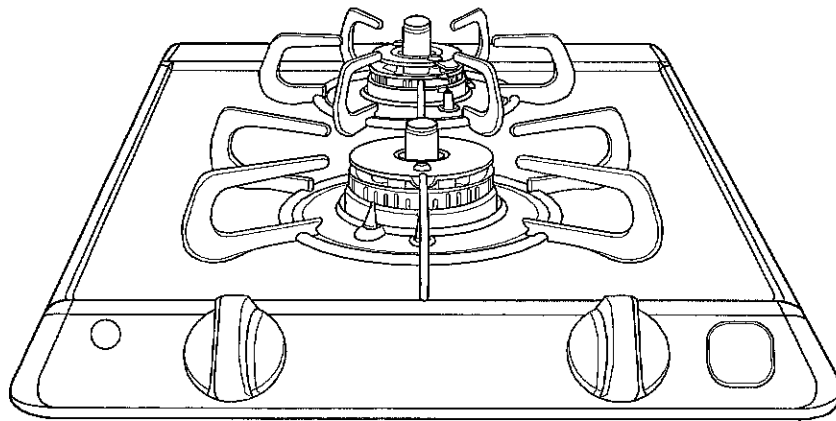
# Paloma

ビルトインコンロ<システムキッチン用コンロ>

PKD-230B

◎ホーロートップ

PKD-230H



## Si 全口センサー搭載 センサーコンロ

家庭用

保証書付

ガス機器防火性能評定品

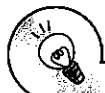
このたびはガスビルトインコンロをお求めいただきまして、ありがとうございます。

- 正しく安全にお使いいただくために、ご使用前にこの「取扱説明書」を必ず最初から順番にお読みいただき、よく理解して下さるようお願いいたします。
- この「取扱説明書」をいつでもすぐに取り出せるところに大切に保管しておいてください。  
また、この「取扱説明書」の裏表紙が「保証書」になっています。保証期間、保証内容などを確認のうえ、大切に保管しておいてください。
- この取扱説明書の他に工事説明書があります。機器の移設、取り替え、修理の際に必要となりますので取扱説明書と一緒に大切に保管してください。
- この機器は家庭用ですので、業務用のような使い方をされますと著しく寿命が縮まります。
- この機器は国内専用です。海外では使用できません。
- 取扱説明書を紛失された場合はパロマまでお問い合わせください。

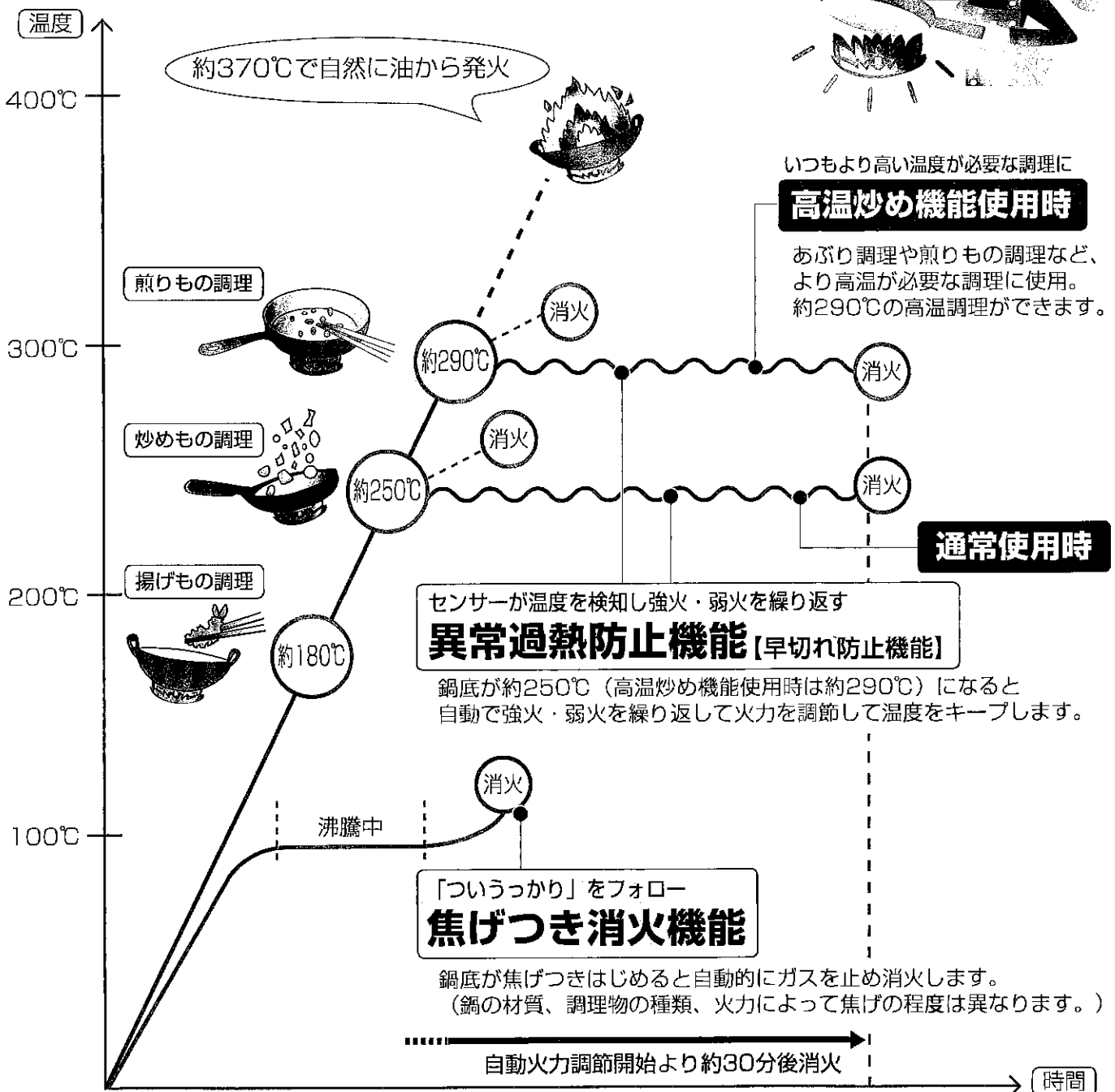


# Siセンサー搭載 Siセンサーコンロ

すべての方にもっと安心して、もっと便利に、もっと笑顔で料理を楽しんでいただくために、ガスコンロが進化しました。  
安心 (Safety)、便利 (Support)、笑顔 (Smile) を約束する、賢い (intelligent) 温度センサーをすべてのコンロに搭載した進化したスマートなコンロ「Siセンサーコンロ」です。



おまかせ機能で調理を楽しく、安心に




\*ご使用中にSiセンサーコンロの安心・安全機能によって、火力が小さくなったり、消火することがありますが、機器の故障ではありません。

よくある質問を  
**チェック!!**

? **点火操作をしても火がつかない**

**乾電池を確認してください。**

乾電池が消耗すると火が付きません。また、点火操作をしても手を離すと消火ようになります。

乾電池の交換は  13ページ

? **勝手に火が小さくなったり、火が消えたりする**

**安心・安全機能が働いています。**

センサーの温度が上昇すると自動で火力を切り替えて高温になりすぎること防止しています。さらに温度が上昇したり、自動火力調節開始後約30分経過すると安全のため消火します。

\* 高温炒め機能を使用しているときも同様です。

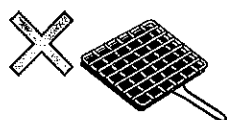
 18ページ



? **コンロで焼網が使えない**

コンロでは焼網は使用しないでください。温度センサーが過熱し、自動消火します。また、異常過熱による機器損傷の原因になります。

焼きなすなどをするときには、フォークや金串に刺して高温炒め機能を使用し、コンロ上であぶり調理してください。



**もくじ**

各部のなまえ ..... 3

特長/便利機能/安心・安全機能 ..... 4

**安全なご使用のために**

安全上のご注意  
使用時に必ずお守りください ..... 5

設置について ..... 11

**ご使用前に確認ください**

部品の取り付け確認 ..... 12

乾電池の交換方法 ..... 13

コンロをご使用の前に ..... 14

**使いかた**

コンロの使いかた ..... 16

煎りもの・炒めものをする ..... 17  
(高温炒め機能)

「さらに安心モード」について ..... 19

**長くご利用いただくために**

日常点検とお手入れ ..... 20

部品の取り付けと取り外し ..... 22

お手入れのしかた ..... 23

よくあるご質問 (Q&A) ..... 25

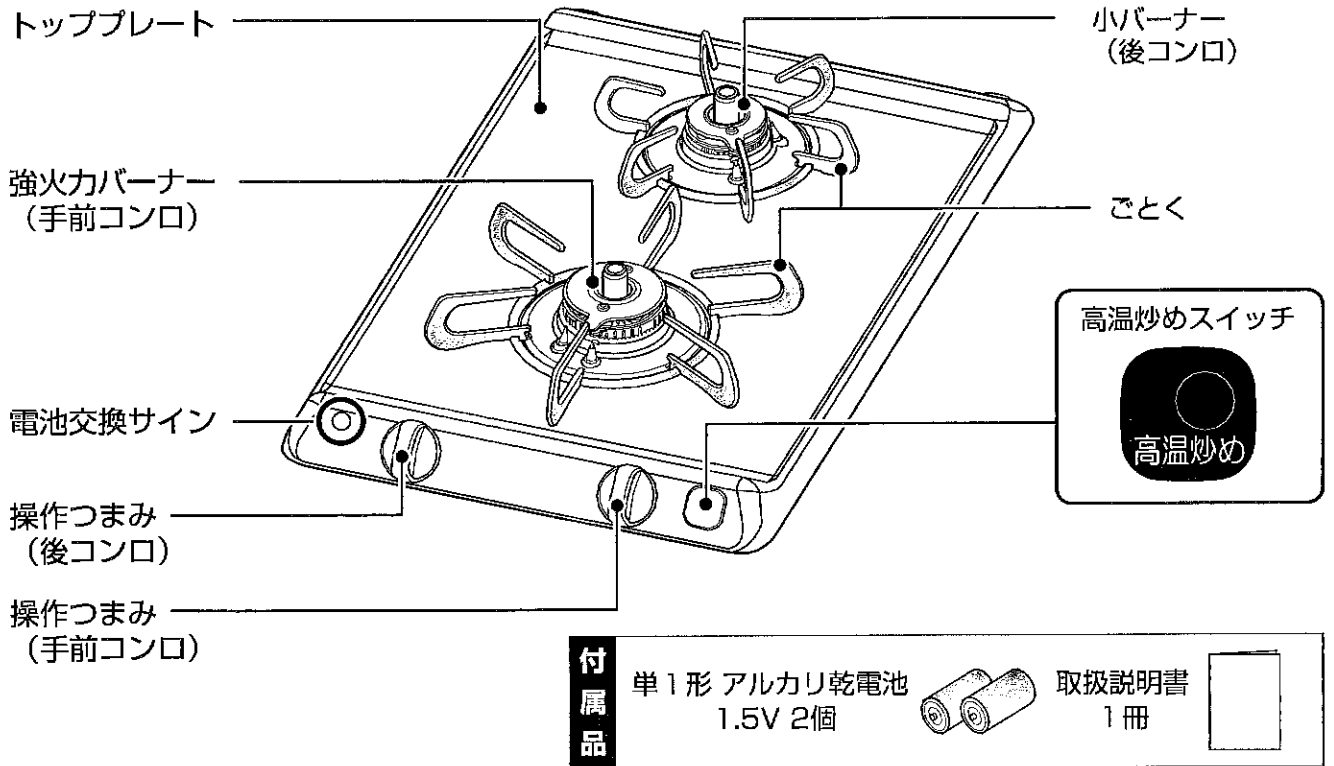
ブザーが鳴ったら ..... 30

保管とアフターサービス ..... 31

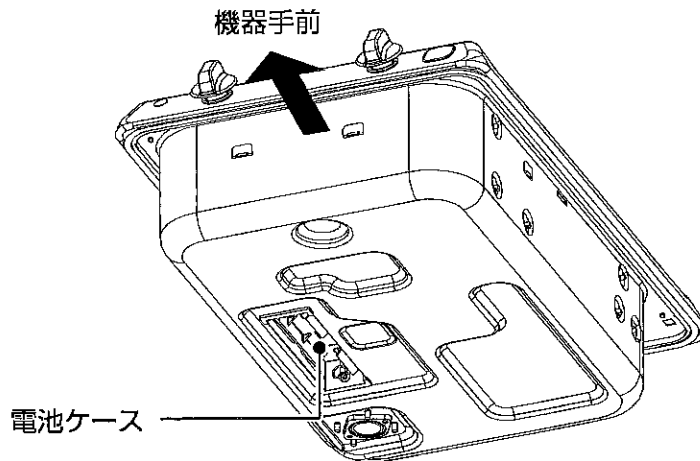
仕様 ..... 33

保証書 ..... 裏表紙

# 各部のなまえ

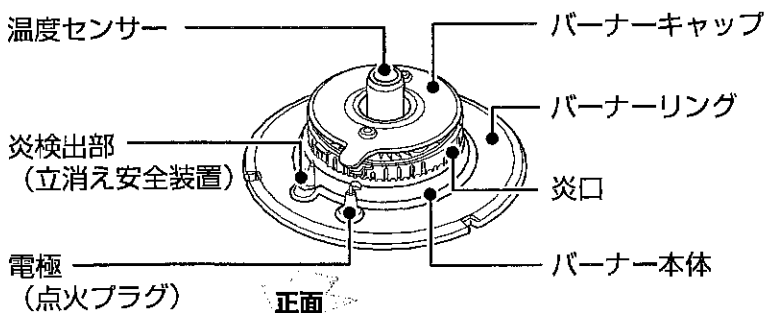


## 機器を下から見た図



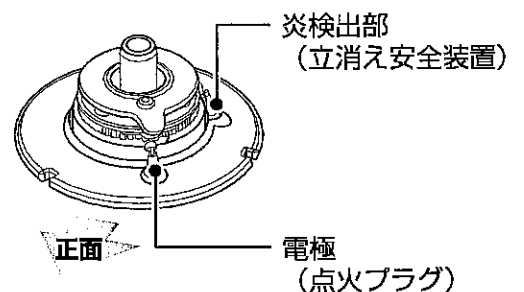
## バーナー部 拡大図

### 手前コンロ



### 後コンロ

\* 後コンロは炎検出部の位置が異なります。



# 特長

## ツインシールドトップ構造

●手前コンロ ●後コンロ

バーナーリングの外径と内径にパッキンを装着。煮こぼれが機器内部に浸入することを防ぎます。お手入れはごとくを外してサッとふくだけです。

## すっきりクリーンごとく

●手前コンロ ●後コンロ

角を極力少なくし、なめらかな形状にすることで、洗いやすさとふきやすさを兼ね備えたごとくです。

# 安心・安全機能

## 立消え安全装置

●手前コンロ ●後コンロ

風や煮こぼれなどで炎が消えたときに自動的にガスを止めます。

## 調理油過熱防止装置【天ぷら油過熱防止機能】

●手前コンロ ●後コンロ

調理油の過熱を防止するために、温度センサーが消火温度に近づくと自動的に火力を調節します。この状態が約30分続くか、または弱火の状態でも温度の上昇が続くと、自動的にガスを止め消火します。

(後コンロは自動で火力調節は行いません。)

## 消し忘れ消火機能

●手前コンロ ●後コンロ

万一の消し忘れのために、点火後最大約120分で自動的にガスを止め消火します。

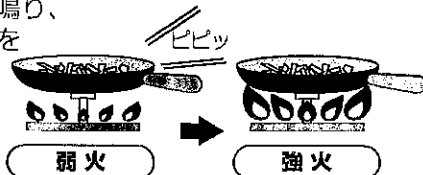
### さらに安心モード (19ページ)

→自動消火するまでの時間を約30分に変更することもできます。

## 火力切り替えお知らせ機能

●手前コンロ

安心・安全機能や便利機能が働き、火力が自動調節されているときに、弱火から強火に火力が自動で変わると、ブザー（ピピッ）が鳴り、炎が大きくなることをお知らせします。



# 便利機能

## 高温炒め機能

☞ 17ページ

●手前コンロ ●後コンロ

煎りもの調理など高温が必要な調理の場合に使用してください。高温炒め機能をご使用時も異常過熱防止機能が働き、高温になりすぎたときや、自動火力調節開始から約30分を過ぎると消火します。

## さらに安心モード

☞ 19ページ

●手前コンロ ●後コンロ

コンロの消し忘れ消火時間を約120分から約30分に短縮できます。

## 焦げつき消火機能

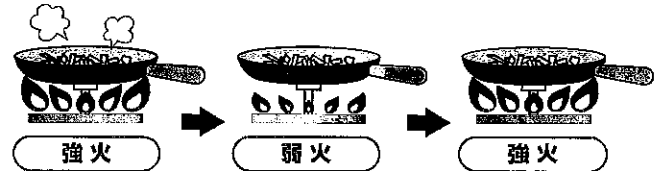
●手前コンロ ●後コンロ

煮ものなどの調理時に鍋底が焦げつきはじめると自動的にガスを止め消火します。(鍋の材質、調理物の種類、火力によって焦げの程度は異なります。)

## 異常過熱防止機能【早切れ防止機能】

●手前コンロ

炒めもの調理・焼きもの調理など比較的温度の高い調理や、鍋の空焼きをしたときに、強火⇄弱火と火力を自動調節し、鍋などの異常過熱を防止します。この状態が約30分続いた場合、または弱火状態でも温度センサーが更に高い温度になった場合は自動的にガスを止め消火します。



### さらに安心モード (19ページ)

→高温での調理が続いた場合、約30分で自動消火する設定を約15分に変更することもできます。




## 操作つまみ戻し忘れお知らせ機能

●手前コンロ ●後コンロ







安心・安全機能が働き自動消火したときに、操作つまみを戻し忘れると、1分毎に“ピー・ピー・ピー”とブザーが鳴り、お知らせします。操作つまみを戻してください。


# 安全上のご注意（使用時に必ずお守りください）


製品を正しくお使いいただくためや、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために必ずお守りいただきたいことを次のように説明しています。以下に示す表示と意味をよく理解してから本文をお読みください。

 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
 <b>警告</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。
 <b>注意</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

■絵表示について次のような意味があります。

 禁止  火気禁止  分解禁止  接触禁止	この絵表示は、してはいけない「禁止」の内容です。
 必ず行う  換気必要	この絵表示は、必ず行っていただきたい「強制」の内容です。

 <b>危険</b>	この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う危険、または火災の危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。
---	--




火気禁止


ガス漏れに気づいたときは…

- ガス事業者の処置が終わるまでの間、絶対に火をつけない
- 電気器具（換気扇その他）のスイッチの入 / 切をしない
- 電源プラグの抜き差しをしない
- 周辺で電話を使用しない

→炎や火花で引火し、爆発事故を起こすことがあります。




火気禁止



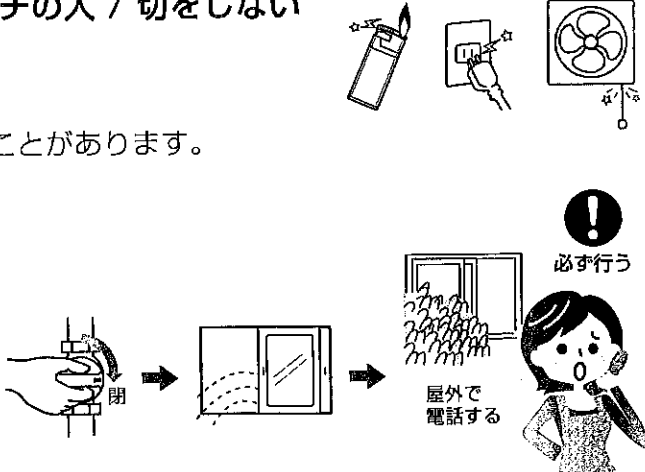
必ず行う

■すぐに使用を中止する

- ①すぐに使用をやめ、ガス栓を閉める。  
またメーターのガス栓も閉める。
- ②窓や戸を開け、ガスを外へ出す。
- ③お近くのガス事業者（供給業者）に連絡する。



必ず行う



屋外で電話する



## 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



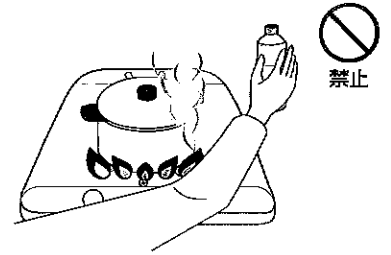
禁止

### ■火をつけたまま機器から絶対に離れない、就寝、外出をしない

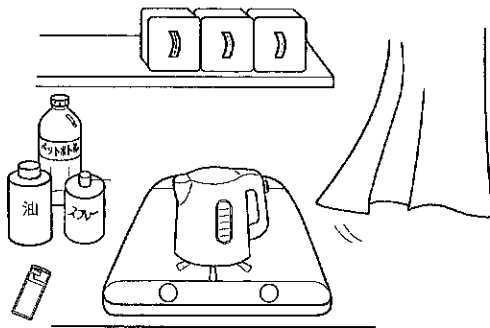
- 調理物が異常過熱し火災の原因になります。特に天ぷらや揚げものをしているときは注意してください。
- 電話や来客の場合は必ず火を消してください。

### ■コンロ使用中は身体や衣服を炎に近づけない

衣服に炎が移ってやけどのおそれがあります。また、温度センサーが作動して炎が自動的に大きくなったり、風で炎があおられて鍋底からあふれ、衣服に移る可能性がありますので注意してください。特にコンロの奥に手をのばすときは注意してください。



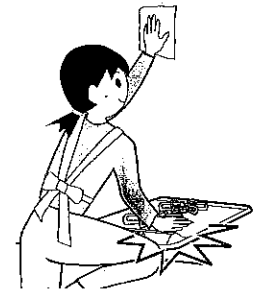
禁止



禁止

### ■トッププレートに衝撃を加えない、トッププレートの上に乗らない

トッププレートが破損し、異常過熱や火災の原因になります。また、破損したときは、お買い上げの販売店かパロマまでご連絡ください。



禁止



禁止

### ガスコンロの近くには…

#### ■燃えやすいもの、爆発のおそれのあるものを置かない

ふきんやタオル、樹脂製品、電気製品、調理油、ライターなどは火災の原因になります。また、スプレー缶やカセットコンロ用ボンベなどは、熱でスプレー缶内の圧力が上がりスプレー缶が爆発するおそれがあります。

#### ■引火のおそれのあるものを使用しない

スプレー、ガソリン、ベンジン、消毒用アルコールなどは、引火して火災のおそれがあります。手などを消毒用アルコールで消毒した際には、よく乾かしてからご使用ください。



禁止

### ガスコンロの上には…

#### ■電気ケトルや樹脂製容器などの調理機器を置かない

火災の原因になります。



必ず行う

### ■点火・消火の確認

- 点火時は  
火がついたことを確認する
  - 消火時は  
操作つまみを消火の位置に戻し、火が消えたことを確認してガス栓を閉める
- 消し忘れによる火災の原因になります。

# 安全上のご注意 (使用時に必ずお守りください)



## 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



必ず行う

### ■異常時・緊急時の処置

- ①点火しない場合、または使用中に異常な燃焼、臭気、異常音を感じた場合、使用途中で消火した場合、地震、火災など緊急の場合はただちに使用を中止し、ガス栓を閉める。
- ②「よくあるご質問(Q&A)」(25~29ページ)「ブザーが鳴ったら」(30ページ)に従い処置する。
- ③上記の処置をしても直らない場合は使用を中止し、お買い上げの販売店かパロマまで連絡する。



禁止

### ■高温炒め機能を使用中は揚げものの調理をしない

調理油が過熱され発火のおそれがあります。

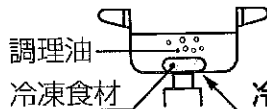


禁止

揚げものの調理のときは…

### ■冷凍食材を鍋の底面中央に密着させた状態で揚げものの調理をしない

鍋の底面中央(温度センサーの接触位置)に冷凍食材が密着した状態で揚げものの調理をすると、温度センサーが鍋底の温度を正しく検知しないため、発火するおそれがあります。食材は中央部を避けて置いてください。



冷凍食材を鍋の底面中央(温度センサーの接触位置)に密着させない



禁止

### ■複数回使用した調理油で揚げものの調理をしない

何回も使用して茶褐色に変色した調理油、にごった調理油、揚げカスなどが沈んだまま残っている調理油は使用しないでください。発火するおそれがあります。

### ■揚げ過ぎない

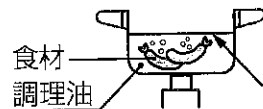
豆腐などの水分の多いものや、衣つきのコロッケなどの破裂しやすいものは特に注意してください。揚げ過ぎると油が飛び散り、発火ややけどのおそれがあります。



必ず行う

### ■揚げものの調理は食材全体が十分につかるまで調理油(必ず200mL以上)を入れて行う

調理油の量が少なかったり、減ってきたりすると、温度センサーが働かず、発火するおそれがあります。特にフライパンなどの底が広い鍋で揚げものの調理をする際は、食材全体が調理油に十分につかっていると発火するおそれがあります。



食材全体が十分につかるまで



必ず行う



禁止

### ■天ぷら油の廃油凝固剤使用時に油を加熱するときは絶対に機器から離れない

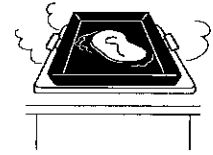
廃油凝固剤の分量を守り、油の温度が上がり過ぎないように注意し、溶けたらすぐに消火してください。廃油凝固剤を入れ過ぎたり、加熱し過ぎると発火するおそれがあります。



禁止

### ■コンロを覆うような大きな鉄板類や鍋・土鍋は使わない

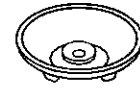
不完全燃焼による一酸化炭素中毒や機器の異常過熱、ごとくの変形、トッププレートの損傷の原因になります。



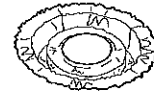
禁止

### ■市販の補助具は使用しない

市販の補助具（省エネ性をうたった補助具、市販のアルミはく製する受け皿など）を使用しないでください。一酸化炭素中毒や、異常燃焼、点火不良のおそれがあります。また、温度センサーが働き消火したり、トッププレートやごとくの変色、変形の原因にもなります。市販の補助具を使用した場合の機器の故障、事故については、当社では責任を負いかねます。



省エネごとく



アルミはく製する受け皿



禁止

### ■焼網は使用しない

トッププレートに落ちた油などが発火したり、異常過熱による機器損傷の原因になります。



焼網



禁止



## 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



換気必要

### ■閉めきった部屋で使用しない ■使用中は窓を開けるか換気扇を回す

不完全燃焼による一酸化炭素中毒の原因になります。

\*ただし、屋内設置（密閉式は除く）の給湯器やふろがまを使用している場合は、換気扇を回さず窓などを開けて換気してください。換気扇を回すと給湯器やふろがまの排気ガスが屋内に流れ込むことがあります。



禁止

### ■幼いお子さまだけで触らせない

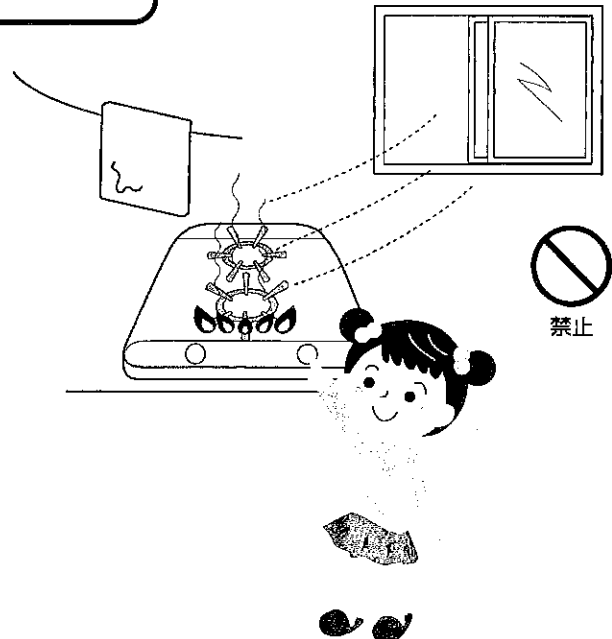
けがややけどなど思わぬ事故の原因になります。



禁止

### ■窓から吹き込む風や冷暖房機器の風、扇風機の風などを機器にあてない

安心・安全機能が正しく働かず機器焼損や作動不良の原因になります。



禁止



禁止

### ■調理以外の用途には使わない ■衣類（ふきんなど）の乾燥などに使用しない

衣服の乾燥や練炭の火起こしなどをすると、過熱・異常燃焼による機器焼損や火災の原因になります。



# 安全上のご注意 (使用時に必ずお守りください)



## 注意

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



接触禁止

### ■使用中や使用直後は操作つまみ・スイッチ以外は触らない

- やけどのおそれがあります。
- 1か所のみコンロを使用している場合でも、使用していないコンロ側のトッププレートも熱伝導で熱くなることがあります。触らないように注意してください。



禁止

### ■点火操作時や使用中はバーナー付近に触れたり、顔を近づけない

熱や炎でやけどをするおそれがあります。



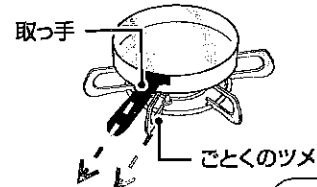
禁止

### ■ごとくをはずして使用しない

鍋などを直接コンロにおいて使用しないでください。不完全燃焼や機器焼損のおそれがあります。

### ■片手鍋・底が凹んだ鍋・中華鍋など底が丸い鍋・底がすべりやすい鍋・径の小さい鍋は不安定な状態で使用しない

不安定な状態で鍋を使用すると、鍋が傾いたりすべったりやけどのおそれがあります。鍋の取っ手はごとくのツメの方向に合わせ、取っ手を機器の前面からはみ出さないようにし、不安定な鍋は取っ手を持って調理するなど安定した状態で使用してください。



必ず行う

取っ手とごとくのツメの方向を合わせる



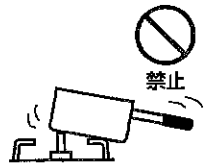
必ず行う

### ■やかん、鍋などの大きさに合わせて火力を調節する

火力が強すぎると、やけどのおそれや鍋などの取っ手が破損する原因になります。

### ■軽い鍋や取っ手の重い鍋は必ず取っ手を持って調理する

軽い鍋や取っ手の重い鍋は、温度センサーの力により押し上げられ、傾いたり、すれ落ちる場合があります。調理中に鍋のふたを取ったり、水分の蒸発などにより調理物の重さが軽くなっても鍋が傾くことがありますので、取っ手を持って安定した状態で使用してください。



禁止

### ■取っ手が着脱できる鍋は取っ手が固定されていることを確認する

取っ手が着脱できる鍋等は食材を動かしたりひっくり返す際に不安定になりますので、取っ手が本体に固定されていることを確認してから、取っ手を持って調理してください。長時間加熱調理する場合には取っ手が損傷しないようにご注意ください。



禁止

### ■石焼きいもつぼなどの空焼きをする調理具は使用しない

異常過熱による機器損傷の原因になります。



禁止

### ■この機器の点火装置以外の方法 (ライターなど) では点火しない

やけどをするおそれがあります。



禁止

### ■操作部には水や洗剤を直接かけない

誤作動の原因になります。



必ず行う

### ■点火操作をしても点火しない場合は操作つまみを戻して、周囲のガスがなくなってから再度点火操作をする

すぐに点火操作をすると周囲のガスに点火して衣服に燃え移ったり、やけどをしておそれがあります。



必ず行う

機器の点検・お手入れをするときは…

### ■機器が冷めていることを確認する

調理後は高温のため触るとやけどのおそれがあります。

### ■ガス栓を閉める

誤って点火した場合にやけどのおそれがあります。

### ■必ず手袋をして行う

### ■バーナーキャップを水洗いしたときは水気を十分ふき取る

### ■バーナーキャップに煮こぼれたときは必ずお手入れする

炎口がつかまったり、ぬれたまま使用すると点火不良や異常燃焼の原因になります。

## おねがい

### ■突沸現象に注意してください。

カレー、ミートソースなどのとろみのある料理や、みそ汁などを煮たり、温めたりするときは突沸に注意してください。



### 【突沸現象について】

突沸現象とは、突然に沸騰する現象です。

水、牛乳、豆乳、酒、みそ汁、コーヒーなどの液体を温めるときに、ささいなきっかけ（容器をゆする、塩、砂糖などを入れる）で生じます。直火でこれらを温めるときにも起きることがあります。この現象が調理中に起きると、鍋がはねあがったり、高温の液体が飛び散るため、やけどやけがをしておそれがあります。

### 【突沸現象の予防方法】

- カレー、ミートソースなどのとろみのある料理やみそ汁などの汁物の温めは弱火で混ぜながら加熱する。(強火で急に加熱しない。)
- 熱々の汁物に塩、砂糖などの調味料を入れる場合は、少し冷ましてから行う。
- 鍋の大きさにあった火力で加熱する。

■この製品は家庭用ですので業務用のような使用をすると機器の寿命が著しく短くなります。この場合の修理は保証期間内でも有料となります。

■使用中もときどき正常に燃焼していることを確認してください。

■燃焼中、ガス栓を操作しての消火はしないでください。

■初めて使うときやしばらく使わなかったときなど点火しにくい場合があります。配管内に空気が入っているためです。繰り返し点火操作してください。

■トップレートの上でIHジャー炊飯器、卓上型IHクッキングヒーターなど電磁誘導加熱の調理機器を使わないでください。機器が故障する原因になります。

■使用するバーナーの操作つまみを間違えないようにしてください。

■煮こぼれに注意し、火力調節してください。煮こぼれが機器内部に入った場合や、トップレート、ごとく、バーナーなどに煮こぼれが焼きつくと機器を傷めるおそれがあります。

■調理中に鍋をのせかえるときは、必ず火を消してください。

■弱火でご使用の際、キッチンのキャビネット扉はゆっくり開閉してください。あまり速く開閉すると消火することがあります。

■熱くなった鍋などをトップレートのラベルの上に直接置かないでください。ラベルが熱で変色したり、損傷したりすることがあります。

■機器を取り替えた場合、旧機器は専門の業者に処理を依頼してください。もし、お客様で旧機器の処理をする場合、乾電池を取り外してから正規の処理を行ってください。

# 安全上のご注意 (設置について)



## 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



必ず行う

### ■機器の設置 (付帯工事)

機器の設置・移動および付帯工事はお買い上げの販売店に依頼し、安全な位置に正しく設置して使用してください。

### ■ねじ接続

この機器のガス接続工事は専門の資格・技術が必要です。お買い上げの販売店に依頼してください。



必ず行う

### ■設置場所

工事説明書に従って正しく設置してあることを確認ください。

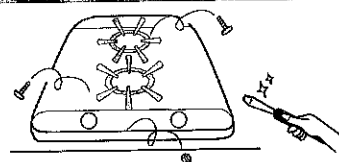
\* 設置後に、機器の周囲の改装 (吊り戸棚をつけるなど) を行う場合も設置基準をお守りください。



分解禁止

### ■絶対に改造・分解は行わない

不完全燃焼による一酸化炭素中毒やガス漏れなどの思わぬ事故や故障、火災の原因になります。



分解禁止

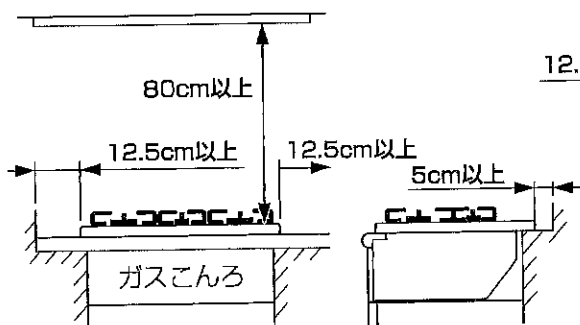


必ず行う

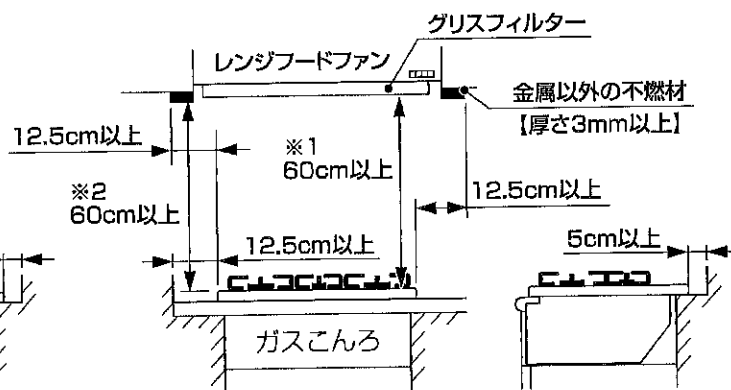
### ■離隔距離について

火災予防条例で定められていますので必ずお守りください。距離が近いと火災の原因になります。周囲に可燃性の壁や棚 (ステンレスやタイルなどの不燃材を直接貼り付けた可燃性の壁を含む) のある場合、下記の離隔距離をとってください。  
※表の離隔距離がとれない場合は、必ず別売の防熱板を取り付けてください。

可燃物からの離隔距離 (cm)			
上方	側方	前方	後方
80以上	12.5以上	15以上	5以上



上方周辺をレンジフードファンおよび不燃材で防火措置を取った場合



※1 レンジフードファン以外の場合は、80cm以上。  
※2 不燃材がない場合、もしくは金属以外の不燃材厚さ3mm未満の場合は、80cm以上。



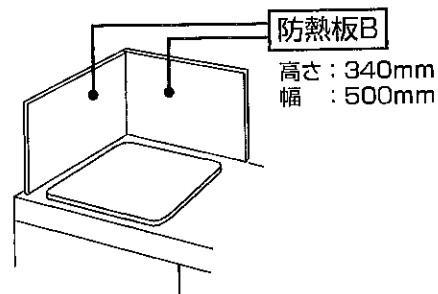
必ず行う

### ■防熱板について

上記の離隔距離がとれない場合は、必ず別売の防熱板を取り付け、防火措置を行ってください。防熱板をお求めの場合は、お買い上げの販売店かパロマまでお問い合わせください。

☎ 32ページ

- 防熱板の取り付け方法は壁にネジ止めとなります。
- 詳しくは工事説明書をご覧ください。





必ず行う

## ■供給ガスと機器の銘板に表示してあるガス種（ガスグループ）の適合を確認する

●供給ガスと表示のガス種が一致しないと不完全燃焼による一酸化炭素中毒になったり、異常点火でやけどをしたり、機器が故障する場合があります。

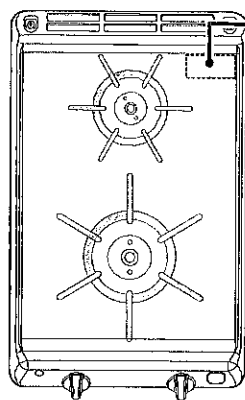
●特に転居した場合は必ずガス種が一致しているか確認してください。

※銘板はトッププレート（天板）の右後方に貼ってあります。

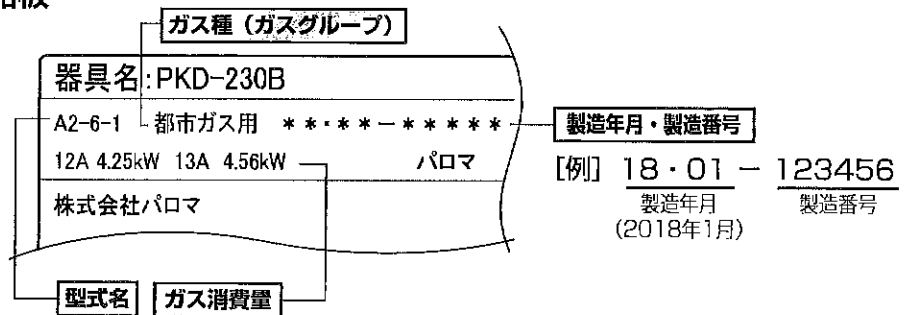
供給ガスの種類がわからない場合、または合っていない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）までご連絡ください。

### 【例】銘板（都市ガスの場合）

<機器を真上から見た図>



銘板



## 部品の取り付け確認

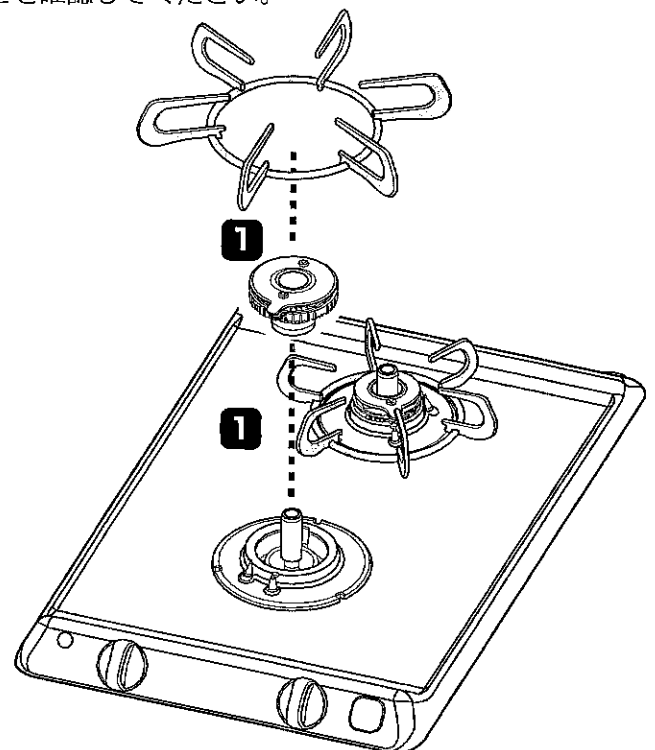
バーナーキャップやごとくが正しく取り付けられていることを確認してください。

### 1 バーナーキャップ・ごとくは浮きや傾きなく取り付けられていますか？

詳しい取り付け方法は「部品の取り付けと取り外し」を参照してください。☞ 22ページ

### 2 単1形アルカリ乾電池が2個、正しい向きで取り付けられていますか？

詳しい取り付け方法は「乾電池の交換方法」を参照してください。☞ 13ページ



# 乾電池の交換方法

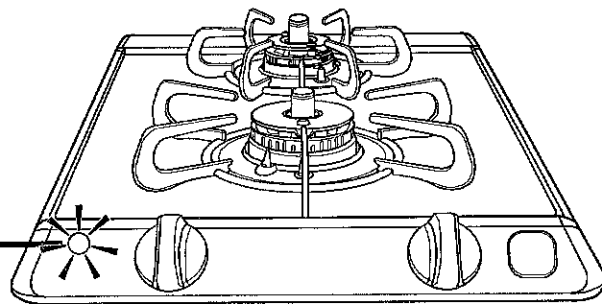
**電池交換サインが点滅していたら…  
乾電池の交換時期です。**

乾電池の交換の目安は約1年です。  
(単1形アルカリ乾電池 (1.5V 2個) をご使用の場合)

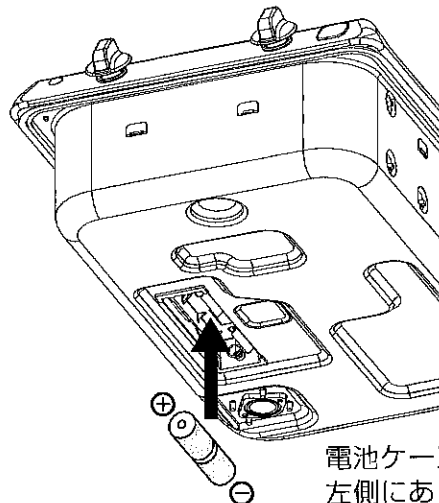
使用時に電池交換サインが点滅したときは、乾電池が消費していますので、新しい単1形アルカリ乾電池 (1.5V 2個) と交換してください。

交換せずにそのままにしておくと機器が使用できなくなります。

- 乾電池が消耗してくると安心・安全機能が作動しなくなるので、操作つまみを押し回したとき点火していても、安全のため手を離すと消火ようになります。操作つまみを「ON」の位置で保持し続ければ点火していますが、故障の原因となりますのでおやめください。
- 乾電池がさらに消耗すると、電池交換サインが点灯に変わり、機器が使用できなくなります。
- 乾電池が完全に消耗したときは、電池交換サインの点滅や点灯でのお知らせはしなくなります。



<機器を下から見た図>



電池ケースは底面の左側にあります。

**1** 下のキャビネット扉を開けて、  
機器底面より古い乾電池を取り出す  
(乾電池を⊖側に押し込むと取り出しやすくなります。)

**2** 新しい乾電池を入れる  
新品の単1形アルカリ乾電池2個を用意し、  
図のように⊕⊖を確認して正しく入れてください。

## おねがい

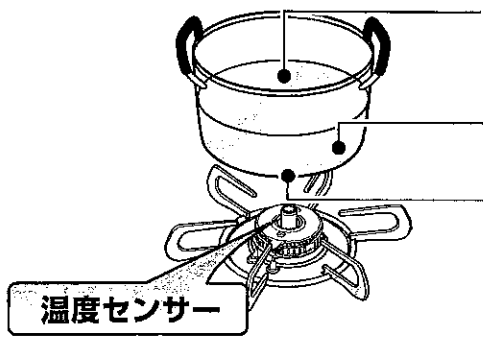
- 電池ケースに水などの異物が入った場合は、乾電池の接触不良の原因となるため、ふき取ってきれいにしてください。また、乾電池の⊕・⊖端子が油で汚れると作動不良の原因となることがあります。
- 乾電池の挿入方向を間違えないでください。
- 乾電池は古い乾電池を使用せず、必ず2個とも同種類・同銘柄の新品の単1形アルカリ乾電池 (1.5V) を使用してください。単1形アルカリ乾電池 (1.5V) をご使用の場合でも、使用状況・使用期間・種類・銘柄が異なると1年より早く交換時期になる場合があります。マンガン乾電池を使用の場合は寿命が短くなります。
- 未使用の乾電池でも「使用推奨期限 (月一年) を過ぎている場合は、自己放電により短期間で電池交換サインが点滅・点灯することがあります。また、付属の乾電池は工場出荷時に納められたもので、自己放電により寿命が短くなっている場合があります。
- 単2、単3形乾電池を単1形サイズにする電池スペーサーは電池ケースの⊖端子が接触せず使用できない場合があります。また、使用できた場合でも交換時期が極端に短くなります。
- 充電式の乾電池をご使用になると寿命が短い場合や、使用できない場合があります。
- 機器を廃棄する場合は、乾電池を外してください。ショートや発熱、液漏れ、破裂によりけがややけどの原因になります。
- 乾電池に記載してある注意事項をよく読み、正しく使用してください。
- 乾電池は充電・分解・加熱したり、火の中に投入しないでください。乾電池が破裂し、手や衣服などを汚すだけでなく、目などに入ると大変危険です。



# コンロをご使用の前に

## 温度センサーを正しく作動させるために必ずお守りください

特に揚げもの調理時にお守りいただけなければ、調理油の過熱による発火を防止できないことがあります。



鍋の重さは調理物を含んで250g以上を目安とする  
※重さは鍋や取っ手の形状により異なります。

揚げもの調理時は、200mL以上の油を入れる

鍋底の中心を温度センサーの上面に密着させる

※鍋底の中心と温度センサーの上面が密着していないときは使用しないでください。



### 警告

この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が死亡、重傷を負う可能性、または火災の可能性が想定される内容を示しています。



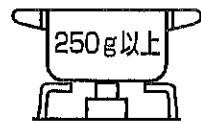
禁止

#### ■温度センサーは絶対に取り外さない

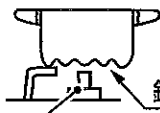
火災などの原因となり大変危険です。

#### ■温度センサーの上面と鍋底やフライパンの底などが密着していないときは、使用しない

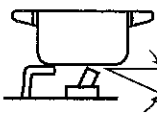
温度センサーが鍋底やフライパンの底などの温度を正しく検知できずに発火や途中消火、機器焼損の原因になります。鍋底と温度センサーの間にはすき間や異物がないようにしてください。また、安定性の悪い鍋は使用しないでください。鍋の重さは調理物を含め250g以上が必要です。



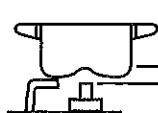
必ず行う



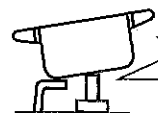
温度センサー



温度センサーの傾き



すき間



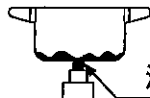
鍋の傾き



禁止

#### ■鍋底やフライパンの底などに異物や著しい汚れ・焦げなどが付着したまま使用しない

鍋底やフライパンの底に異物や汚れ・焦げなどが付着したまま使用すると、温度センサーが鍋底やフライパンの底などの温度を正しく検知できず、発火や途中消火、機器焼損の原因になります。



油汚れ、焦げ、さび汚れ、異物などの付着



禁止

#### ■耐熱ガラス容器、土鍋など、熱が伝わりにくいもので揚げもの調理はしない

天ぷら油過熱防止機能が働かず、発火することがあります。



耐熱ガラス鍋



土鍋



圧力鍋



打ち出し鍋



丸底中華鍋



禁止



# コンロをご使用前に (つづき)



## 注意

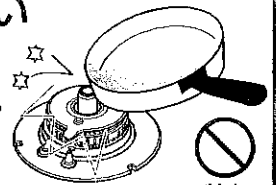
この表示を無視して誤った取扱いをすると、人が軽傷を負う可能性や物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。



禁止

### ■温度センサーに強いショックを加えたり、傷をつけない

鍋底に温度センサーが密着しなくなり、調理油が発火する場合があります。また、温度センサーが故障すると安心・安全機能が働かない場合があります。



禁止

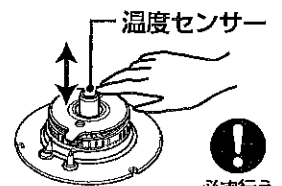


必ず行う

### ■温度センサーがスムーズに上下に動くか確認する

### ■温度センサーと鍋底の密着する部分はいつも清潔にしておく

コンロを使用していないときに、鍋などをごとくの上ののせておいても温度センサーに支障はありません。しかし、汚れが付着したり、動きが悪いと温度センサーが鍋底の温度を正しく検知できず、調理油の発火の原因になります。お手入れしても温度センサーの動きが悪いときはお買い上げの販売店かパロマまでご連絡ください。



必ず行う








## お使いいただける鍋

○：適しています

×：適していません (温度を正しく検知できません。)

### ＊ワンポイント＊

鍋などは『底が平らなもの』をご使用ください。誤作動の原因となります。

鍋などの種類、材質	油調理		その他調理 (煮る/蒸す)	
	揚げもの (油量200mL以上)	炒めもの		
鍋	 ホーロー アルミ・鉄 無水鍋	○	○	○
	 ステンレス (底厚み2.5mm以上) ※	○	○	○
	 ステンレス (底厚み2.5mm以下) ※	×	×	○
	 土鍋 耐熱ガラス 圧力鍋	×	×	○
フライパン 中華鍋 (底が平らなもの)	 アルミ 鉄	○	○	○
	 ステンレス (底厚み2.5mm以上) ※	○	○	○
	 ステンレス (底厚み2.5mm以下) ※	×	×	○

※多層鍋タイプを含む

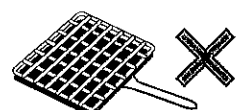
## おねがい

中華鍋を使うときは

- 鍋底と温度センサーが密着していることを確認してから使用してください。
- 中華鍋の種類によっては鍋が安定せず、温度を正しく検知できません。
- 必ず取っ手を持って調理してください。

焼網は使用しない!

機器損傷の原因になります。

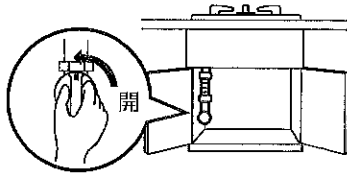




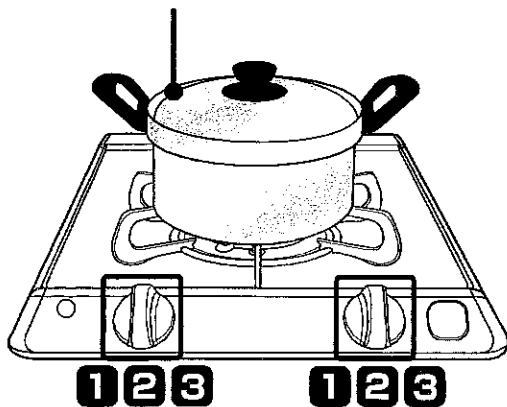
# コンロの使いかた

## 準備

全ての操作つまみが消火の位置であることを確認し、ガス栓を全開にする



ごとくの中央に鍋などを置く



## ＊ワンポイント＊

◎煎りもの、炒めもの、あぶりものをするときは…

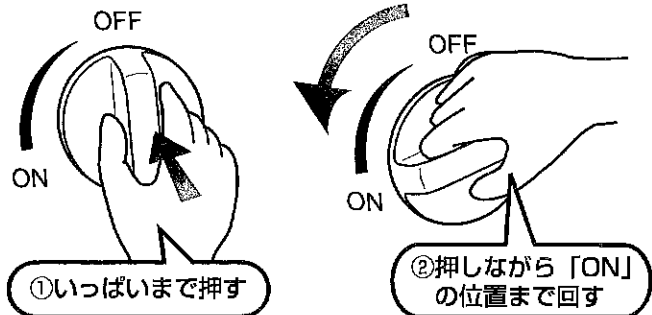
高温炒め機能を使用して調理してください。  
☞17ページ  
安心・安全機能が働く温度を一時的に高くなります。

## おねがい

- 鍋についた水滴はふき取ってからごとくにのせてください。余分な熱が必要になるうえ、水滴がバーナーに落ちて目づまりし、点火不良になることもあります。
- 鍋をごとくにのせてから点火したほうがより点火が確実になります。
- 焦げつき消火機能が付いていても調理によってはひどく焦げついてしまう場合があります。焦げつきやすい調理の場合、弱火（最弱火力）で様子を見ながら調理してください。  
《焦げつきやすい調理の例》  
水分が少なく、調味料が多い調理・カレーやシチューの再加熱など

## 1 点火する

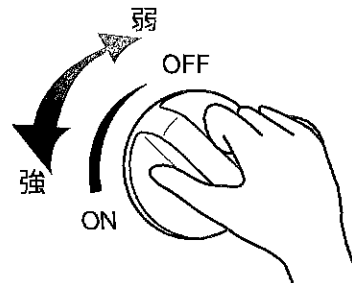
操作つまみをいっぱい押しながら「ON」の位置まで回す



- パチパチと音がして点火します。（全コンロ同時に放電）
- 手を離しても点火していることを確認してください。

## 2 火力調節する

炎を見ながら操作つまみをゆっくり回す



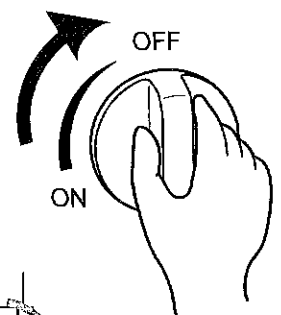
- 使用中もときどき燃焼を確認してください。
- 弱火でお使いのときは、立ち消えにご注意ください。

コンロ使用中にセンサー温度が高くなると、自動的に強火⇄弱火を繰り返し、鍋などの異常過熱を防止する機能が作動します。  
☞18ページ

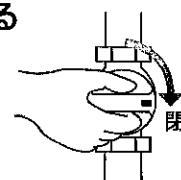
## 3 消火し、ガス栓を閉める

操作つまみを「OFF」の位置まで戻す

消火していることを確認してください。



ガス栓を閉める







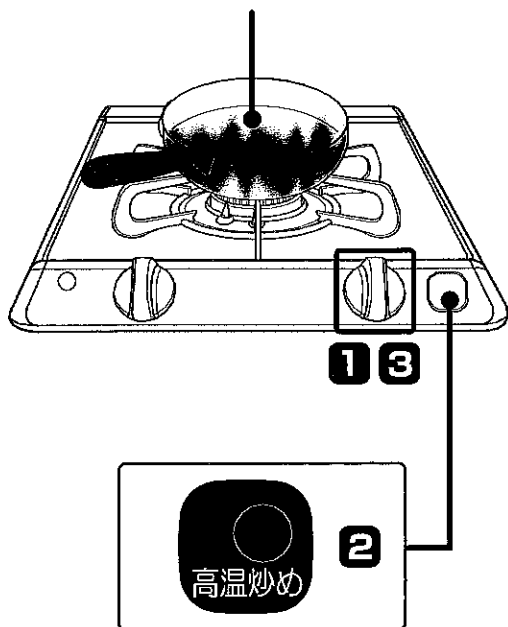
# 煎りもの・炒めものをする (高温炒め機能)

手前コンロ

煎りもの・炒めもの・あぶりもの調理などで、炎が小さくなったり消えてうまく調理できない場合、高温炒め機能を設定すると、強火⇄弱火を繰り返しながら通常より高い温度で調理できます。ただし、温度が高くなりすぎると安全のため自動消火します。

## 準備

ごとの中央にフライパンなどを置く  
(手前コンロ側)



## 1 点火し、火力調節する

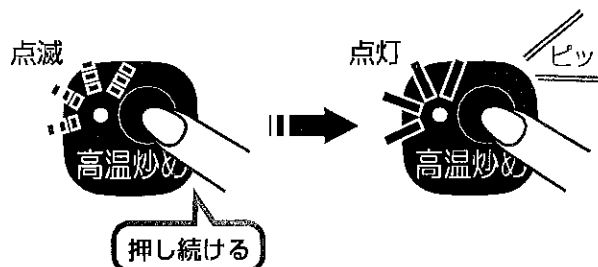
①手前コンロの操作つまみを押し回して点火する

②操作つまみをゆっくり回し、火力調節する

鍋などの大きさに合わせて炎があふれないように調節してください。

## 2 高温炒めスイッチを3秒以上 押す

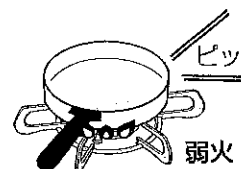
表示ランプが点滅から点灯に変わり、“ピッ”と鳴るまで押し続ける (3秒以上)



- 食材を入れ、調理を開始してください。
- もう一度高温炒めスイッチを押すとブザーが“ピッ”と1回鳴り、高温炒め機能が解除されます。(表示ランプは消灯します。)

## \*ワンポイント\*

炒めものなどの調理をする場合には、先に鍋を加熱し、ブザーが“ピッ”と1回鳴り、自動的に弱火になったときが具材の入れ頃です。



## 3 消火する

手前コンロの操作つまみを回して消火する

消火すると高温炒め機能は取り消されます。

## 警告



禁止

■揚げものなどの油調理には高温炒め機能を使用しない

調理油の温度が高くなり、発火するおそれがあります。

## 注意



禁止

■あぶり調理をする場合は温度センサーの真上で調理しない

温度センサーに焼き汁などが滴下して温度センサーが汚れると、鍋底の温度を正しく検知できず発火や途中消火の原因になります。また、焼き汁の滴下量や位置により温度センサーが故障する原因になります。

## 温度センサーのはたらき

手前コンロ

後コンロ

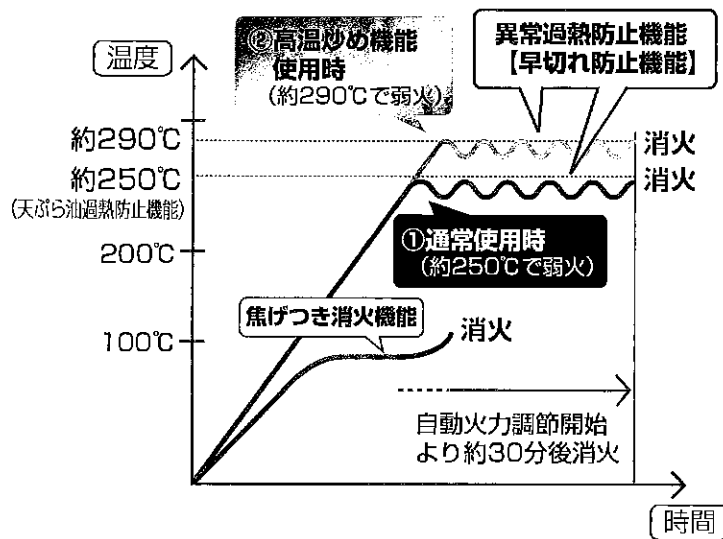
### ①通常使用時

鍋底の温度を検知し、約250℃を保つように強火⇄弱火と火力を自動調節します。この状態が約30分続くと、弱火状態でも温度上昇が続くと自動消火します。

※後コンロは自動で火力調節は行わず、温度上昇が続くと自動消火します。

### ②高温炒め機能使用時(手前コンロのみ)

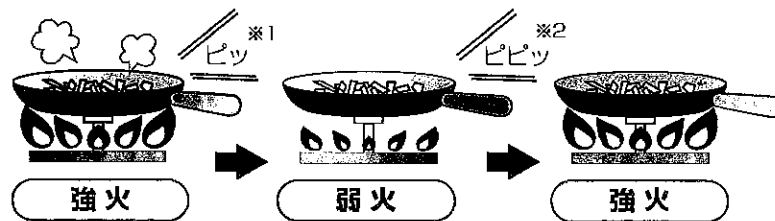
「調理油過熱防止装置(天ぷら油過熱防止機能)」 「焦げつき消火機能」を一時的に解除し、通常より高い温度(約290℃)で調理できます。高温炒め機能を使用中も、鍋の異常過熱を防ぐため、温度センサーの温度が上がり過ぎると自動的に火力を調節したり、ガスを止めて消火したりすることがあります。



## 異常過熱防止機能【早切れ防止機能】

手前コンロ

鍋底の温度を検知し、約250℃(高温炒め機能使用時は約290℃)を保つように強火⇄弱火と火力を自動調節します。この状態が約30分続くと、弱火状態でも温度上昇が続くと自動消火します。



※1: 最初に弱火になったとき、ブザーが“ピッ”と1回鳴ってお知らせします。鍋の温度が下がると再び強火(元の火力)に戻ります。

※2: 火力が自動調節されているときに、弱火から強火に火力が自動で変わると、ブザーが“ピピッ”と鳴り、炎が大きくなることをお知らせします。

- 故障ではありません。
- 炎の大きさが自動的に変わるため、顔や手や衣服をバーナー付近には近づけないようにしてください。やけどのおそれがあります。
- 自動消火した場合は、鍋が相当熱くなっていますので、やけどに注意してください。
- 自動消火後、再使用する場合は、操作つまみを消火の位置まで戻し、少し時間をおいてから点火操作をしてください。

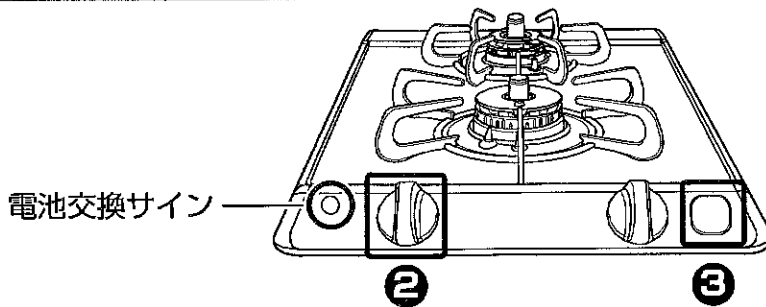
# 「さらに安心モード」について (任意機能)

簡単操作でさらに安心設定をご希望される方におすすめです。

一度設定すると設定内容を記憶しますので、ご使用のたびに設定する必要はありません。

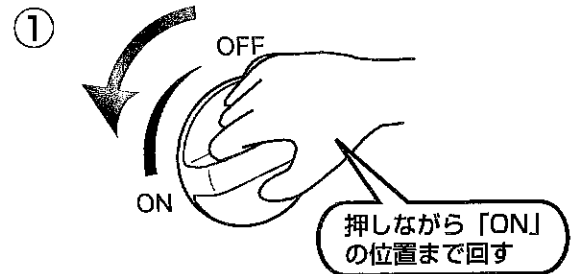
適応機能	初期設定 (解除した場合)	設定した場合
<b>消し忘れ消火機能</b> すべてのコンロの消し忘れ消火機能で自動消火するまでの時間を30分に変更できます。 ※さらに安心モードを設定すると手前コンロの異常過熱防止機能(☞18ページ)も30分が15分に変更されます。	2時間 (120分)	30分

## 「さらに安心モード」の設定・解除のしかた



**①** ガス栓を閉め、すべての操作つまみが「OFF」の位置にあることを確認する

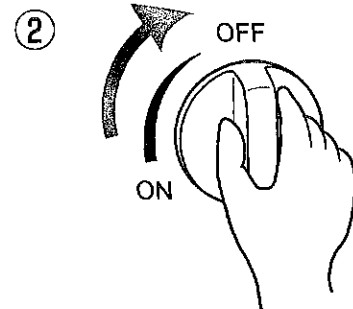
**②** ①後コンロの操作つまみを押し回し、「ON」の位置にする



**10秒以内**

\* 10秒経過すると、設定できずに通常の使用状態に戻ります。

**②** すぐに後コンロの操作つまみを戻し、「OFF」の位置にする



**10秒以内**


\* 10秒経過すると、設定できずに通常の使用状態に戻ります。

**③** 高温炒めスイッチを長押しする (3秒以上)


「さらに安心モード」が設定、または解除されます。



### 設定した場合

電池交換サイン  が点灯、メロディが鳴ります。

### 初期設定 (解除した場合)

電池交換サイン  が点滅、「ピー」と5回ブザーが鳴ります。

- 5秒経過すると電池交換サインは消灯し、設定変更が完了します。
- 設定と解除は同じ操作方法になります。
- さらに安心モード設定後、乾電池を交換しても設定は記憶されています。

# 日常点検とお手入れ

- 日常の点検・お手入れは必ず行ってください。
- 煮こぼれや鍋をひっくり返すなど、機器の内部に多量の煮汁などが入った場合、機器の故障につながるおそれがあるため、点検をおすすめします。(有料)
- ご使用上支障がない場合でも、安心してより長くご使用いただくために年に1回程度の定期点検をおすすめします。(有料)

## ⚠ 注意



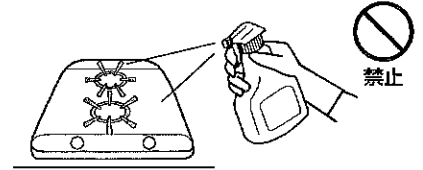
禁止

### ■ 機器を水につけたり、水をかけたりしない

不完全燃焼・故障のおそれがあります。

### ■ スプレー式の洗剤はスプレーで直接洗剤を機器にかけない

機器内部に洗剤が入ると、部品の作動不良や、腐食の原因になり、安全性を損なう可能性があります。使用の場合はスポンジや布に含ませてから使用してください。



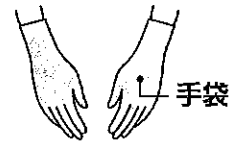
禁止



必ず行う

### ■ 点検・お手入れの際は必ず手袋をして行う

手袋をしないでお手入れすると機器の突起物などでけがをすることがあります。



必ず行う

## おねがい

- 点検とお手入れは機器が冷め、ガス栓を閉め、乾電池を取り外し、手袋をしてから行ってください。(機器が冷めるまで時間がかかります。)
- 故障、または破損したと思われる場合は使用しないでください。
- 取り外した部品は落とさないように注意してください。けがや破損の原因になります。
- 工具を使用しての分解は絶対にしないでください。
- 「よくあるご質問 (Q&A)」(25~29ページ)「ブザーが鳴ったら」(30ページ)を参照していただき、処置に困る場合はお買い上げの販売店かパロマにご相談ください。お客様自身での修理は絶対にしないでください。

## 点検のポイント

点検は常時行ってください。

機器の周囲に可燃物などはありませんか？	機器の周囲に可燃物や障害物がないようにしてください。☞ 6ページ
各部品は正しく取り付けられていますか？	バーナーキャップ、ごとくが左右前後正しく取り付けられているか確認してください。☞ 22ページ
汚れていませんか？	煮こぼれなどで機器が汚れているときはお手入れしてください。(バーナーキャップのお手入れ ☞ 24ページ) 温度センサーを押し、スムーズに上下に動かすか確認してください。汚れがつまっていると動きが悪くなり、温度センサーが正しく働かない場合があります。(温度センサーのお手入れ ☞ 24ページ)
ガス臭くありませんか？	ガス栓を開け、ガス配管の接続部からガスの臭いがしないことを確認してください。
乾電池は消耗していませんか？	操作つまみを押し回してください。電池交換サインが点滅・点灯したときは新しい単1形アルカリ乾電池 (1.5V 2個) と交換してください。☞ 13ページ

# 日常点検とお手入れ

## お手入れのしかた

### お手入れの道具・使用する洗剤について

お手入れには台所用中性洗剤をお使いください。

洗剤は台所用中性洗剤を薄めて使い、お手入れの最後には必ず水ぶきし、乾いた布でふき取り、水気や洗剤を残さないようにしてください。

コンロのお手入れには、使用に適さない道具や洗剤があります。

### お手入れの準備

- ①機器が冷めていることを確認する
- ②ガス栓を閉め、乾電池を取り外す
- ③手袋をする

### ○ 適しているもの



台所用  
中性洗剤



やわらかい  
スポンジ



歯ブラシ



やわらかい布

パロマ専用クリーナーを別売部品としてご用意しています。

☞32ページ

(ただし、印刷面には使用しないでください。)

### × 適さないもの



スポンジの  
硬い面



ナイロン  
たわし



メラミンフォーム  
スポンジ



硬い歯ブラシ



たわし



金属たわし



重曹



シンナー  
ベンジン  
アルコール



酸性洗剤  
アルカリ性洗剤  
漂白剤



弱酸性洗剤  
弱アルカリ性洗剤



クレンザー



クリーム  
クレンザー



みがき粉



歯みがき粉

### 絶対に使用してはいけないもの

可燃性スプレー  
浸透液・潤滑剤

→引火して火災の原因になります。



### 直接かけて使用してはいけないもの

スプレー式洗剤

→洗剤が機器内部に入ると電子部品などに付着して、作動不良や腐食など機器故障の原因になります。



- シンナー・ベンジンや酸性・アルカリ性洗剤などは、損傷・はがれ・表面の変質・変形・さび・割れの原因になります。
- 印刷・塗装面には、みがき粉、たわしなど硬いものを使用すると表面を傷つける場合があります。
- スプレー式洗剤を使用する場合は、直接ふきかけるのではなくスポンジなどに含ませてから使用してください。

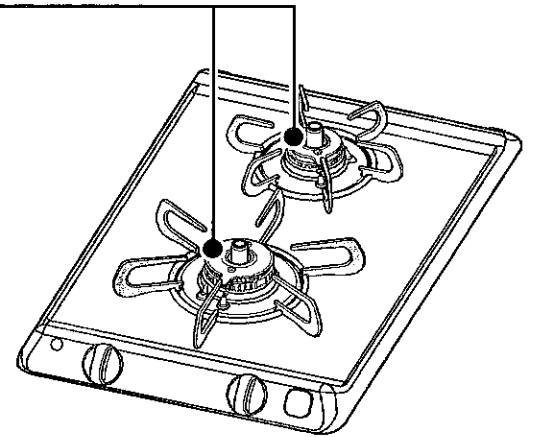
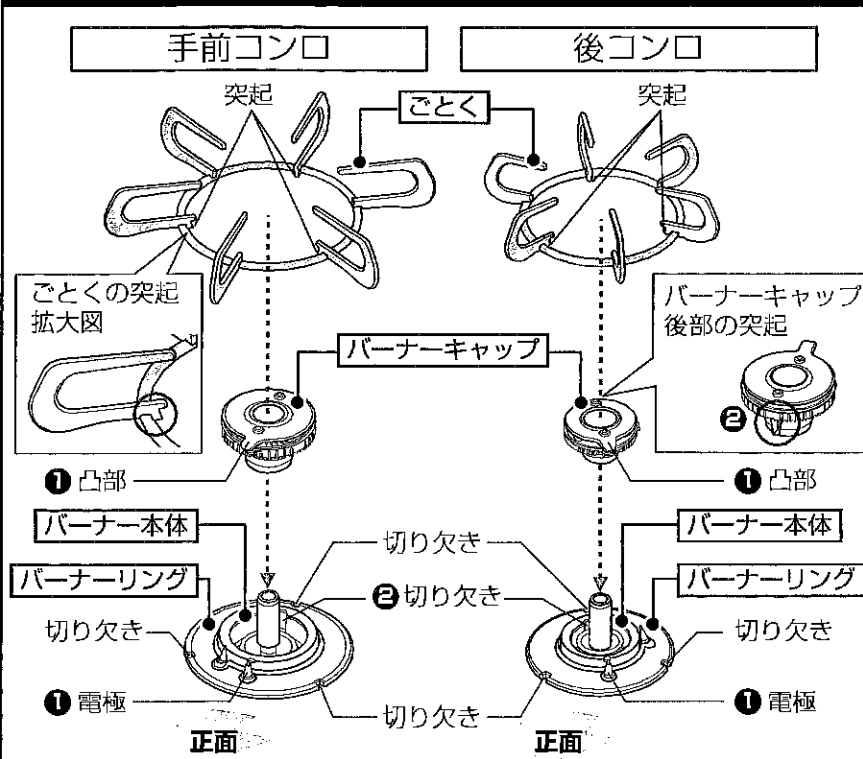
### おねがい

- 汚れや煮こぼれはそのつどお手入れしてください。そのままにしておくと、汚れが落ちにくくなり早く傷みます。
- 道具や洗剤を目立たない部分で試してから、使用してください。
- 食器洗い乾燥機で洗う場合、専用洗剤・食器洗い乾燥機の取扱説明書もよく読み、お手入れで使用できる洗剤が確認してください。食器洗い乾燥機で洗ったり、煮洗いした場合などは、変色したりツヤがなくなったりする場合があります。

# 部品の取り付けと取り外し

バーナーキャップやごとくは取り外してお手入れすることができます。取り外したときは、正しく取り付けられていることを確認してください。それ以外の部品は取り外せません。(乾電池を除く)

## バーナーキャップ・ごとく



### 乾電池の交換方法

☞ 13ページ

### おねがい

バーナーキャップ・ごとくは消耗部品です。バーナーキャップは厚みが薄くなったり、変形して炎がふぞろいになった場合は交換してください。交換部品(有料)としてご用意しています。お買い上げの販売店かパロマまでお問い合わせください。  
☞ 32ページ

#### ◎バーナーキャップ

- ① バーナーキャップの凸部が電極の真上にくる位置に合わせる。
- ② バーナーキャップ後部の突起がバーナー本体の切り欠きにはまるように取り付ける。

#### ◎ごとく

ごとくの突起(3か所)をバーナーリングの切り欠きに合わせて取り付ける。

## ⚠ 注意

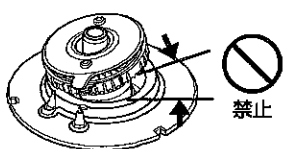


禁止

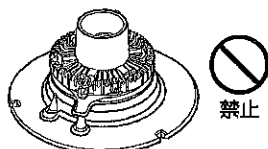
### ■バーナーキャップは誤った取り付けでは使用しない

- 点火しない場合があります。
- 炎のふぞろいや逆火で不完全燃焼による一酸化炭素中毒のおそれや、バーナーキャップの変形、火災の原因になります。
- 機器の中に炎がもぐりこんで焼損する原因になります。

バーナーキャップの浮き・傾き



バーナーキャップの裏返し

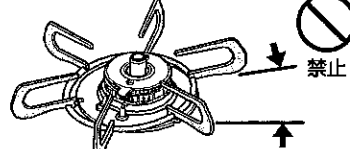


禁止

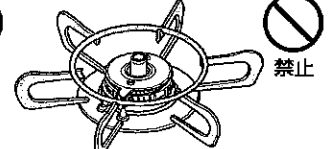
### ■ごとくは誤った取り付けでは使用しない

- 点火しない場合があります。
- 不完全燃焼や火災、故障の原因になります。
- 鍋などが不安定な状態になり、傾いたり、倒れたりするおそれがあります。

ごとくの浮き・傾き



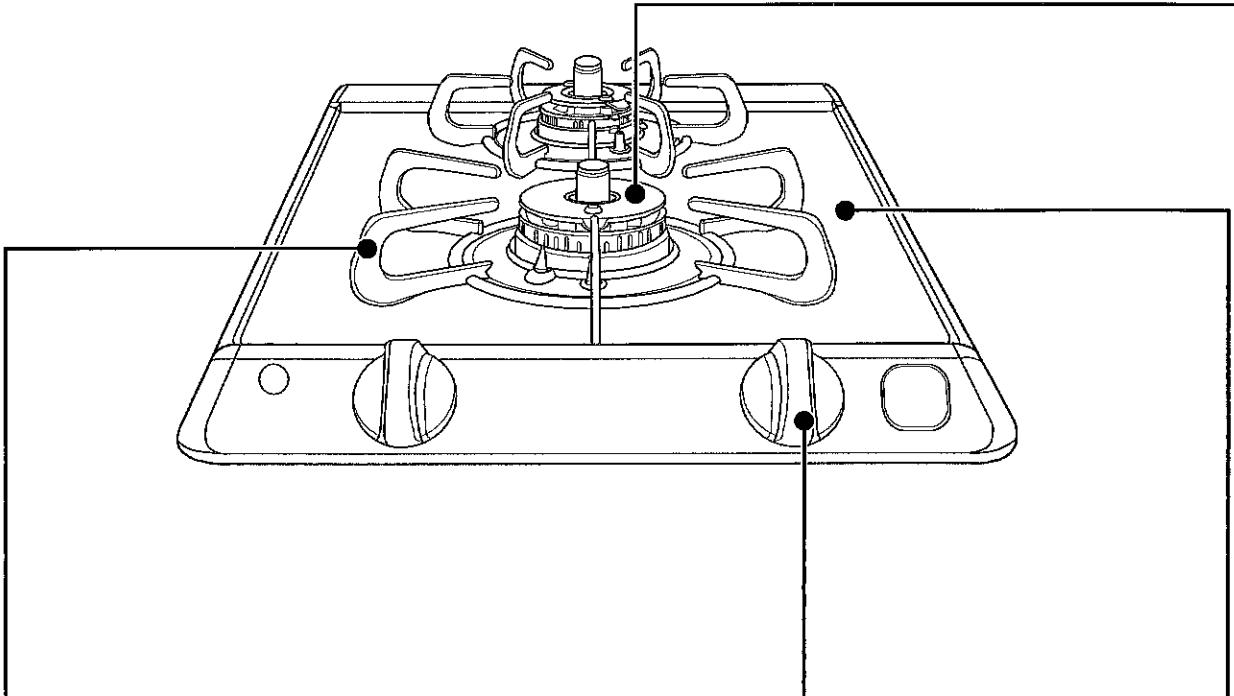
ごとくの裏返し



# お手入れのしかた



- お手入れは機器が冷め、ガス栓を閉め、乾電池を取り外し、手袋をしてから行ってください。
- 汚れたらそのつどお手入れしてください。お手入れ後は水気や洗剤を残さないようにしっかりふき取ってください。
- 部品の取り外しかた・取り付けかたは22ページを参照してください。



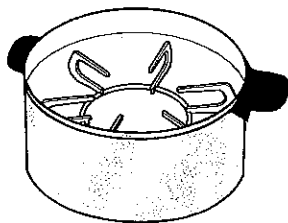
## ごとき

台所用中性洗剤で水洗いし、乾いた布で水気をふき取る

### 汚れが落ちないとき

熱めのお湯で浸し置きした後、台所用中性洗剤で水洗いしてください。それでも汚れが落ちない場合は煮洗いしてください。

- ①大きな鍋に水を入れ、ごときを洗めて火にかけます。
- ②沸騰した状態で30分ほど加熱し、汚れが浮きだしたら火を止めます。
- ③十分に冷ました後、スポンジなどで水洗いし、水気をふき取ります。



## 操作部

台所用中性洗剤を含ませたスポンジや布でふき取る

機器内部に洗剤や水気が入らないように注意してください。

## トッププレート

台所用中性洗剤や水を含ませた布などのやわらかいもので汚れをふき取り、乾いた布で洗剤や水気をふき取る

### 汚れがこびりついたとき

- ①水で薄めた台所用中性洗剤で湿らせたキッチンペーパーを汚れた部分に貼り付けます。
- ②汚れが浮きあがってきたらやわらかい布でふき取ります。

## おねがい

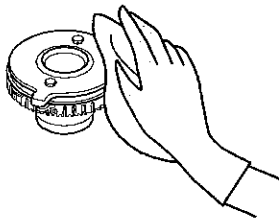
トッププレートには安全に関する注意ラベルが貼り付けしてあります。はがれたり、読めなくなった場合は、お買い上げの販売店かパロマまで連絡してください。

## バーナー部

### バーナーキャップ

台所用中性洗剤で水洗いし、乾いた布で水気をふき取る

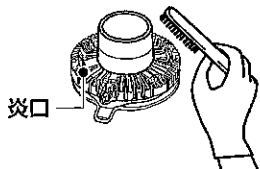
- 表側の塗装部分はスポンジなどのやわらかいもので台所用中性洗剤を使用して洗ってください。万一、塗装部分がはがれてもそのままお使いになれます。
  - お手入れの後は浮き・傾きのないように取り付けてください。
- ※汚れや水気が付いていると点火しにくくなります。



### 炎口が目づまりしていたら

炎がふぞろいになったときは、穴やみぞを歯ブラシやつまようじなど先の細いものなどで掃除してください。

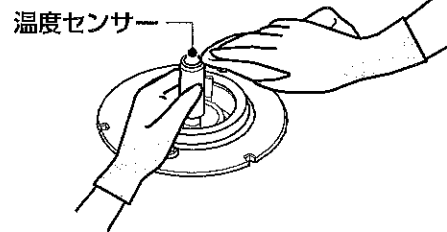
※目づまりをすると点火不良や不完全燃焼の原因になります。



### 温度センサー

変形しないように温度センサーに片手を添えて水気をかたくしぼった布で上面と側面の汚れをふき取る

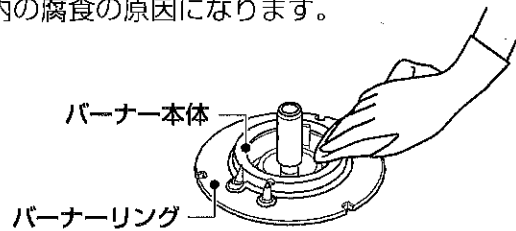
※汚れが付いていると温度センサーの感度が悪くなります。  
※強い力を加えると温度センサーが変形して鍋底に密着しない場合があります。



### バーナー本体・バーナーリング

やわらかい布で表面の汚れをふき取る

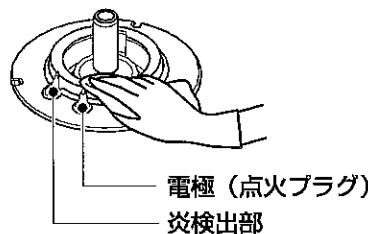
洗剤が流れ込まないように注意してください。  
機器内の腐食の原因になります。



### 炎検出部・電極

汚れや水気が付いたときはやわらかい布でふき取る

汚れや水気が付いていると点火しにくくなります。



### おねがい

取り付け位置を動かしたり、傷をつけないでください。故障の原因になります。先端がとがっています。けがをしないように注意してください。



# よくあるご質問 (Q&A)

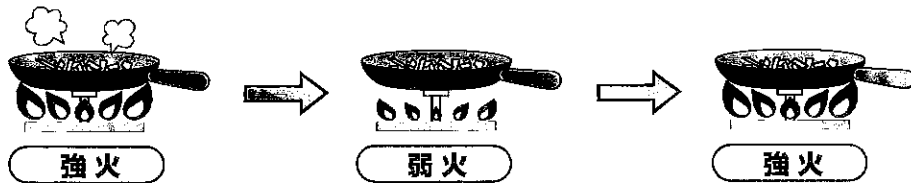
## 特に多い質問をまとめました

**Q** 調理中に勝手に火力が小さくなったり、大きくなったりする



☞ 18ページ

- A**
- 鍋などの異常過熱を防止する機能が働いたためで、故障ではありません。
  - 鍋の温度が安全な温度まで下がると再び強火（元の火力）に戻ります。



※この状態が30分以上続いた場合、または弱火状態でもさらに高い温度になった場合は自動消火します。

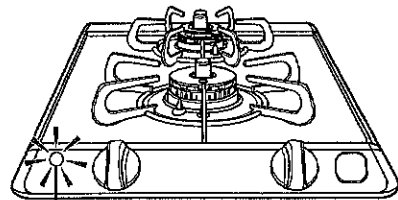
**Q**

- ・ 点火操作をしても火がつかない
- ・ 手を離すと消火する
- ・ 操作つまみの横にある「電池交換サイン」が点滅・点灯している



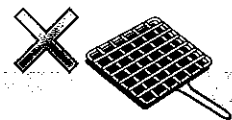
☞ 13ページ

- A**
- 乾電池が消耗しています。新しい単1形アルカリ乾電池（1.5V 2個）と交換してください。
  - 乾電池の交換の目安は約1年です。



電池交換サイン点滅・点灯

**Q** コンロで焼網が使えない



- A**
- コンロでは焼網は使用しないでください。温度センサーが過熱し、自動消火します。また、異常過熱による機器損傷の原因になります。



焼きなすなどをするときには、フォークや金串に刺して高温炒め機能を使用し、コンロ上であぶり調理してください。

故障かな?と思ったら、次のことをお調べください。次の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店かパロマまでご連絡ください。

## コンロ

ご質問	原因	処置方法	参照ページ
<p>点火しない/ 点火しにくい</p>	<p>ガス栓の開きが不十分だったり、閉めていると点火できません。</p>	<p>ガス栓を全開にしてください。</p>	<p>16</p>
	<p>乾電池が消耗している場合は点火しません。</p>	<p>新品の単1形アルカリ乾電池と交換してください。買い置きの乾電池は自己放電により寿命が短くなっている場合があります。</p>	<p>13</p>
	<p>乾電池の取り付けが悪いと点火しない場合があります。</p>	<p>⊕ ⊖ の向きに注意し、正しく取り付けてください。</p>	<p>13</p>
	<p>バーナーキャップの炎口が水滴や汚れにより目づまりしていると点火しない場合があります。</p>	<p>バーナーキャップを歯ブラシなどでお手入れし、洗剤や水滴がないように乾いた布でしっかりふいてください。</p>	<p>24</p>
	<p>バーナーキャップやごとくが正しく取り付けられていないと点火しない場合があります。</p>	<p>浮きや傾きのないように正しく取り付けてください。</p>	<p>22</p>
	<p>電極や炎検出部がぬれたり、汚れたりしていると点火しない場合があります。</p>	<p>電極・炎検出部をお手入れし、洗剤や水滴がないようにやわらかい布でしっかりふいてください。</p>	<p>24</p>
	<p>配管内に空気が残っていると点火しない場合があります。 (朝一番や長期間使用しなかった場合など)</p>	<p>点火操作を繰り返してください。</p>	<p>10</p>
	<p>操作つまみをいっぱいに押しながら「ON」の位置まで回さないと点火しない場合があります。</p>	<p>操作つまみをいっぱいに押しながら「ON」の位置まで回してください。</p>	<p>16</p>
<p>LPガス使用の場合、LPガスがなくなりがけていると点火しないことがあります。</p>	<p>ボンベの交換をお近くのガス事業者に依頼してください。</p>	<p>—</p>	
<p>使用中に 火力が変わる/ 消火する</p>	<p>煎りもの調理・炒めもの調理など温度の高い調理や鍋の空焼きをした場合に、鍋などの異常過熱を防止するため、強火⇄弱火と火力を自動調節します。この状態が約30分※続くと自動消火します。</p>	<p>鍋などの異常過熱を防止する機能が働いたためで、故障ではありません。高温炒め機能を使用するとさらに高温で調理ができます。</p>	<p>17・18 19</p>
	<p>耐熱ガラス鍋・土鍋・圧力鍋を使用すると安心・安全機能が働き、消火することがあります。</p>	<p>お使いいただける鍋に替え、再点火してください。</p>	<p>15</p>
	<p>機器下部のキッチンのキャビネット扉を速く開閉すると消火することがあります。</p>	<p>ゆっくり開閉してください。万が一火が消えても、立消え安全装置が働き、自動でガスを止めます。</p>	<p>10</p>
	<p>万一の消し忘れを防止するため、点火後約120分※で自動消火します。</p>	<p>操作つまみを消火の位置にしてください。再使用するときは少し時間をおいてから点火してください。</p>	<p>4・19</p>

※：さらに安心モードで時間を変更している場合があります。

# よくあるご質問 (Q&A)

ご質問	原因	処置方法	参照ページ
<p>点火しても 操作つまみから 手を離すと火が 消えてしまう</p>	<p>乾電池が消耗してくると安心・安全機能が作動しなくなるので、操作つまみを押し回したとき点火していても、安全のため手を離すと消火するようになります。</p>	<p>新品の単1形アルカリ乾電池と交換してください。買い置きの乾電池は自己放電により寿命が短くなっている場合があります。</p>	13
	<p>操作つまみをいっぱい押しながら「ON」の位置まで回さないと点火しない場合があります。</p>	<p>操作つまみをいっぱい押しながら「ON」の位置まで回してください。</p>	16
<p>鍋底がひどく 焦げついて しまった</p>	<p>焦げつき消火機能が付いていても、料理によっては焦げついてしまう場合もあります。水分が少なく、調味料が多い料理やカレー・シチューの再加熱などには注意してください。</p>	<p>焦げつきやすい料理の場合、弱火で様子を見ながら調理してください。</p>	16
	<p>温度センサーや鍋底が汚れていたり、温度センサーと鍋底が正しく密着していない場合、鍋の温度を正しく検知できません。</p>	<p>温度センサーや鍋底をお手入れし、正しく密着させて使用してください。</p>	14・24
	<p>鍋底にこんぶや竹皮などを敷くと、焦げつきがひどくなる場合があります。</p>	<p>ときどきかき混ぜたり、火加減を調節しながら調理してください。</p>	—
<p>炎が安定しない/ 炎の燃えかたや 色がおかしい</p>	<p>バーナーキャップの炎口が汚れや水滴で目づまりしていると正常に燃焼しない場合があります。</p>	<p>バーナーキャップを歯ブラシなどでお手入れし、洗剤や水滴がないように乾いた布でしっかりふいてください。</p>	24
	<p>バーナーキャップやごとくが正しく取り付けられていないと正常に燃焼しない場合があります。</p>	<p>浮きや傾きのないように正しく取り付けてください。</p>	22
	<p>換気をしないと正常に燃焼しない場合があります。</p>	<p>使用中は窓を開けるか換気扇を回すなど換気をしてください。</p>	8
	<p>窓から吹き込む風や冷暖房機の風、扇風機の風などが当たっていると、正常に燃焼しない場合があります。</p>	<p>炎に風が当たらないように使用してください。</p>	8
	<p>加湿器を使用すると水分に含まれるカルシウムにより炎が赤くなる場合があります。</p>	<p>異常ではありません。</p>	—
	<p>火力が変わるときに炎が一瞬大きくなったり、黄色くなる場合があります。</p>	<p>異常ではありません。</p>	—
	<p>消火後も数秒間は炎口に小さな炎が残ることがあります。</p>	<p>消火操作後、コンロバーナー内に残ったガスの燃焼によるもので、異常ではありません。</p>	—
	<p>ご使用のガスの種類と機器が適合していないと、ススが発生したり、炎が赤くなる場合や、炎が極端に大きくなったり小さくなったりする場合があります。</p>	<p>トッププレートの右後方に貼り付けてある銘板でガス種を確認ください。合っていない場合はお買い上げの販売店かお近くのガス事業者（供給業者）までご連絡ください。</p>	12

故障かな?と思ったら、次のことをお調べください。次の現象に当てはまらないとき、また処置をしてもなお異常があるときは、お買い上げの販売店かパロマまでご連絡ください。

## コンロ

ご質問	原因	処置方法	参照ページ
高温炒め機能を使用中に火力が変わる/消火する	高温炒め機能使用中でも、温度センサーが鍋などの異常過熱を防止するため、温度センサーの温度が上がり過ぎると自動的に火力を調節したり、消火します。	再使用するときは、少し時間をおき、温度が下がってから使用してください。	18
コンロで焼網が使えない	コンロでは焼網は使用しないでください。温度センサーが過熱し、自動消火します。また、異常過熱による機器損傷の原因になります。	焼きなすなどをするときには、フォークや金串に刺して高温炒め機能を使用し、コンロ上であぶり調理してください。	8
鍋が傾く	片手鍋や小さい鍋、軽い鍋などは温度センサーにより鍋が押し上げられ、傾く場合があります。	鍋の重さは調理物を含んで250g以上を目安とし、不安定な状態では使用しないでください。 (重さは鍋や取っ手や形状により異なります。)	9・14
使用時以外に鍋などを温度センサー上に置いていても大丈夫?	温度センサー上に鍋などを置いていても問題ありません。長期間置いていた場合はご使用時に温度センサーがスムーズに動くことを確認してください。		15

## 音について

ご質問	原因	処置方法	参照ページ
点火・消火のときに「ポッ」という音がする	点火・消火時に「ポッ」という音がする場合があります。ガスに着火する際や、ガスが燃え尽きる際に発生する音で異常ではありません。		—
使用中「シャー」という音がする	燃焼中のガスの通過音です。	異常ではありません。万が一ガス臭い場合は使用を中止し、お買い上げの販売店かパロマまでご連絡ください。	—
使用中「カチッ」という音がする	火力調節するときの機器の音です。	異常ではありません。	—
点火後や消火後にきしみ音がする	加熱や冷却により金属が膨張・収縮する音です。	異常ではありません。	—

# よくあるご質問 (Q&A)

## 音について

ご質問	原因	処置方法	参照ページ
ブザーが「ピー」と鳴る	安心・安全機能が働いています。	「ブザーが鳴ったら」を参照して処置してください。	30
ブザーが「ピー・ピー・ピー」と鳴る	操作つまみを戻し忘れていました。	操作つまみを戻して、消火の位置にしてください。	4・30

## その他

ご質問	原因	処置方法	参照ページ
点火操作をすると全バーナーが同時にパチパチする	点火操作するとすべてのバーナーで同時にパチパチと放電するようになっています。	異常ではありません。	16
電池交換サインが点滅・点灯する	乾電池が消耗しています。	新しい単1形アルカリ乾電池と交換してください。	13
トッププレートが熱くなる	1か所のみコンロを使用している場合でも、使用していないコンロ側のトッププレートも熱伝導で熱くなることがあります。	触らないように注意してください。	9
トッププレートのコーナー部が浮き上がる	土鍋や底の厚い鉄鍋、ステンレス鍋などを長時間使用すると、トッププレートのコーナー部がわずかに浮き上がる場合があります。	トッププレートの熱膨張によるもので異常ではありません。冷えると元の状態に戻ります。	—
機器や部品 (ごとく・バーナーキャップなど) が変色する	長年の使用で傷んでいきます。	異常ではありません。ごとく・バーナーキャップは消耗部品です。傷んだ場合は交換部品をお買い求めください。	32
	シンナーやベンジン、酸性・アルカリ性の洗剤を使用すると変色する場合があります。	お手入れの際は、シンナーやベンジン、酸性・アルカリ性の洗剤を使用しないでください。台所用中性洗剤を薄めて使用し、お手入れの最後には必ず水ぶきし、乾いた布でふき取り、水気や洗剤を残さないようにしてください。	21
	煮洗いや食器洗い乾燥機で洗うと、変色したり、つやがなくなる場合があります。	性能に影響ありません。	21
部品の注文や修理を依頼したい	修理は、パロマサービスコールセンター（☎ 0120-193-860）にて受け付けています。部品の注文は、お買い上げの販売店や、パロマサービスセンターにて受け付けていますが、弊社ホームページ内公式部品サイト「パロマ+プラス」でもお買い求めいただけます。		31・32

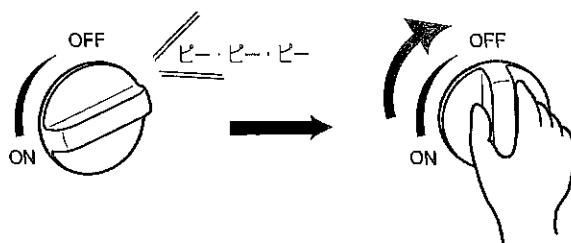
# ブザーが鳴ったら

“ピー” とブザーが鳴る場合は「処置方法」に従って処置をしてください。

ブザー音	機能説明	処置方法（消火に気付いたときは…）
ピー (約4秒)	<p>&lt;消し忘れ消火機能の作動&gt; 万一の消し忘れのために、点火後、約120分* で自動消火します。 また高温状態で温度変化のないとき(使用中、強火 ⇄弱火を繰り返しているとき)は約30分*経過する と自動消火します。(手前コンロのみ)</p> <p>※時間に関してはそれぞれ「さらに安心モード」 (19ページ)で変更している場合があります。</p>	<p>すぐに操作つまみを戻して消火の位置に してください。</p>
	<p>&lt;立消え安全装置の作動&gt; 風や煮こぼれなどで炎が消えたときに自動的に ガスを止めます。</p>	<p>すぐに操作つまみを戻して消火の位置に してください。 炎が消えてからガスが止まるまでしばらく 時間がかかります。 再点火する場合は、周囲にガスがなくなる のを待ってください。</p>
	<p>&lt;調理油過熱防止装置（天ぷら油過熱防止機能） の作動&gt; 調理油が過熱による発火をする前に自動消火 します。</p>	<p>すぐに操作つまみを戻して消火の位置に してください。 再点火する場合は、少し時間をおいてから (油の温度が適温になるまでそのままお待ち いただいた後) 点火操作してください。 (鍋や調理によっては途中で消火する場合があります。)</p>
	<p>&lt;焦げつき消火機能の作動&gt; 煮ものなどの調理中に鍋底が焦げつき始めたら、 自動消火します。</p> <p>※高温炒め機能設定時は除く</p>	<p>すぐに操作つまみを戻して消火の位置に してください。 再点火時は更に焦げつきやすくなります ので、様子を見ながら調理してください。 (鍋や調理によっては途中で消火する場合があります。)</p>
	<p>上記に当てはまらず、繰り返しブザーが鳴る 場合は、電子部品が故障しています。 温度センサー・電子部品の故障時に自動消火 します。</p>	<p>使用を中止し、ガス栓を閉め、お買い上げ の販売店かパロマまで点検・修理を依頼 してください。☎31ページ</p>

## 操作つまみの戻し忘れのお知らせについて

安心・安全機能が働き自動消火したときに、操作つまみを戻し忘れると、1分毎に“ピー・ピー・ピー”とブザーが鳴り、お知らせします。操作つまみを戻してください。



# 保管とアフターサービス

## 保管（長期間使わないとき）について

- ガス栓を必ず閉めてください。
- 乾電池を取り外しておいてください。
- お手入れしておくとき次回使用するとき便利です。☎20～24ページ

## アフターサービスについて

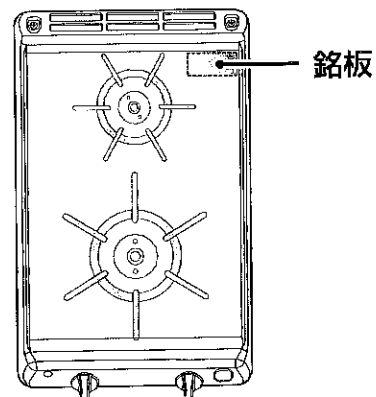
### 点検・修理を依頼される時

「よくあるご質問 (Q&A)」(25～29ページ)「ブザーが鳴ったら」(30ページ)を見てもう一度確認していただき、それでも直らないときは、お買い上げの販売店かパロマサービスコールセンターまでご連絡ください。

パロマサービスコールセンターは24時間受付いたしますので、ご利用ください。

なお、アフターサービスをお申しつけのときは下記の内容をお知らせください。

- ①品名・器具名（銘板表示のもの）  
☎12ページ
- ②現象（できるだけ詳しく）
- ③ご購入日・ガス種
- ④ご住所・お名前・電話番号
- ⑤ご訪問希望日



修理についてのお問い合わせは	パロマサービスコールセンター <b>0120-193-860</b>	受付時間：24時間修理受付
----------------	---------------------------------------	---------------

商品について不明な点はパロマお客様相談室までご連絡ください。

商品についてのお問い合わせは	パロマお客様相談室 <b>052-824-5145</b> 〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号	受付時間：平日 9:00～18:00 (土・日・祝日・弊社指定定休日を除く)
----------------	---	---

\*住所・電話番号などは変更することがありますのであらかじめご了承ください

### ガスの種類が変わるとき

転居などによりガスの種類が変わるときは、ガス機器の調整が必要となりますので、お買い上げの販売店かパロマまでご連絡ください。この場合、費用は保証期間中でも有料となります。

### 補修用性能部品の保有期間について

補修用性能部品は当製品製造打ち切り後、5年間保有しております。

### お客様の個人情報の取り扱いについて

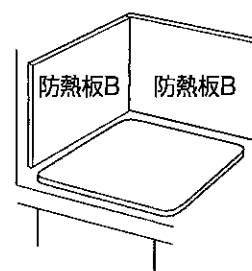
- 当社はお客様よりお知らせいただいた、お客様のお名前・ご住所・電話番号などの個人情報をサービス活動および、安全点検活動のために利用させていただく場合がありますのでご了承ください。
- 当社はお客様の個人情報を、下記の場合を除いて第三者へ開示・提供いたしません。
  - ・修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合
  - ・法令に基づく業務の履行、または権限の行使のために必要な場合
  - ・その他の正当な理由がある場合
- 当社はお客様の個人情報を適切に管理します。

## 別売部品のごあんない

次のような別売部品を用意しております。下記は代表例です。  
 防熱板は「設置について」(11ページ)を見て、取り付けかたを確認してください。  
 詳細はお買い上げの販売店かパロマまでおたずねください。



**パロマ専用クリーナー**  
 ごとくなどの頑固な汚れ  
 を落とすのに使用します。



部品名	部品名
防熱板B	すべり低減ごとくセット (2個入り)*
パロマ専用クリーナー	

型式・仕様については変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。  
 \*すべり低減ごとくは、鍋のすべりにくさを優先させたざらつきのあるごとくです。ご使用方法により鍋底などに傷がつくことがあります。  
 \*すべり低減ごとくセットは単品でもお買い求めいただけます。

## お客様にて取り替え可能な消耗部品のごあんない

バーナーキャップ、ごとくが長年のご使用で傷んだ場合にはお買い求めください。

部品名	部品名
ごとく (手前コンロ用)	バーナーキャップ (手前コンロ用)
ごとく (後コンロ用)	バーナーキャップ (後コンロ用)

型式・仕様については変更する場合がありますのであらかじめご了承ください。

## お客様にて取り替え可能な消耗部品・別売部品のご購入について

お客様にて取り替え可能な消耗部品・別売部品は当社の純正部品以外は使用しないでください。ご購入は、お買い上げの販売店かパロマサービスセンター、またはパロマホームページ内公式部品販売サイト「パロマ+プラス」(<https://www.paloma-plus.jp/>)にてお買い求めください。お買い求めの際は、必ず銘板に記載してある器具名をお知らせください。商品の発送には別途送料がかかります。

パロマの部品販売サイト  
**パロマ+プラス**



パロマ製品の消耗部品・別売部品をインターネット販売サイトよりご購入いただけます。

<https://www.paloma-plus.jp/>



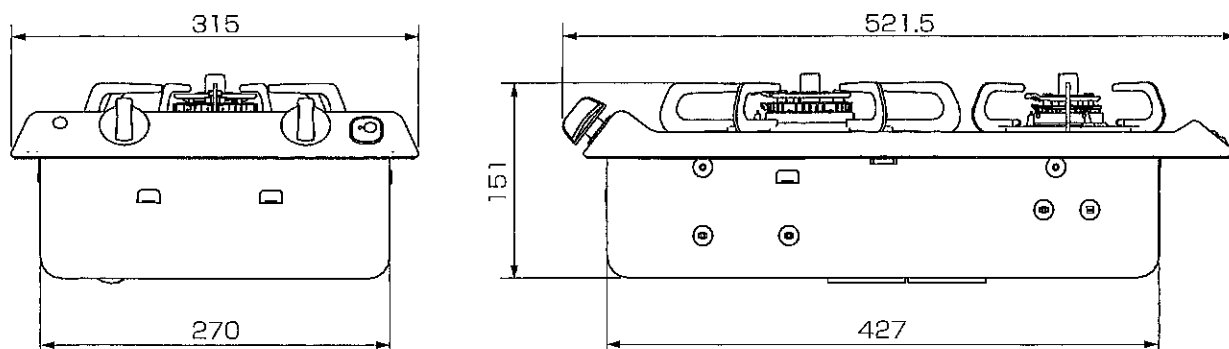
# 仕 様

品 名	PKD-230B / PKD-230H
器 具 名	PKD-230B / PKD-230H PKD-230B-1 / PKD-230H-1
型 式 名	A2-6-1
種 類	2口ガスビルトインコンロ
点火方式	連続放電点火式
ガス接続	Rc 1/2 (メネジ)
電 源	DC 3.0V (単1形アルカリ乾電池1.5V×2個)
安心・安全機能	立消え安全装置・調理油過熱防止装置 (天ぷら油過熱防止機能) 消し忘れ消火機能・火力切り替えお知らせ機能・焦げつき消火機能 異常過熱防止機能・操作つまみ戻し忘れお知らせ機能
トッププレートの種類	ホーロー
質量 (本体)	5.5kg
外形寸法	高さ151mm×幅315mm×奥行521.5mm
付 属 品	単1形 アルカリ乾電池 1.5V×2個 / 取扱説明書

使用ガス ガスグループ		ガス消費量 kW		
		手前コンロ	後コンロ	全点火時
都市ガス用	12A	3.26	1.21	4.25
	13A	3.50	1.30	4.56
LPガス用		3.50	1.30	4.50

◎本仕様は改良のためお知らせせずに変更することがあります。

外形寸法図 (単位: mm)



## 保証書

品名	ガスビルトインコンロ PKD-230B / PKD-230H
----	-----------------------------------

このたびは当社製品をお買い上げいただきましてありがとうございます。この保証書はおお客様の正常な設置・使用状態において万一機器本体が故障した場合には、本書の記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

### 《無料修理規定》

1. 取扱説明書、本体貼付けラベル等の注意書きに従った正常な設置・使用状態で故障した場合には、お買い上げの販売店がパロマが無料修理致します。
2. 保証期間内に故障して無料修理を受ける場合は、お買い上げの販売店がパロマにご依頼のうえ、本書をご提示ください。なお、離島および離島に準ずる遠隔地へ出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. ご転居の場合は事前にお買い上げの販売店にご相談ください。
4. ご贈答品等で本保証書に記入してあるお買い上げの販売店に修理がご依頼できない場合には、パロマへご相談ください。

5. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 取扱説明書によらないでのご使用になつたり使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
  - (ロ) お買い上げ後の取付場所の移動（取付工事依頼の必要な機器の場合）、落下等による故障および損傷
  - (ハ) 公害、火災、水害、地震、落雷、凍結等の天災地変、ねずみ・鳥・くも・昆虫類の侵入、異常電圧（電気部品搭載の機器の場合）、供給事情（燃料・給水等）などによる故障および損傷
  - (ニ) 一般家庭用以外（例えば、業務用使用、車輛、船舶への搭載等）に使用された場合の故障および損傷
  - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入捺印のない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
  - (ヘ) 消耗部品の取替えおよび保守等の費用
  - (ト) 本書の提示がない場合
6. 本書は日本国内においてのみ有効です。  
(This warranty is valid only in Japan.)
7. 本書は再発行致しませんので、紛失しないように大切に保管してください。

お客様	お名前	様	保証期間	お買い上げ	年	月	日から1年
	ご住所	〒	販売店名	店名			
	お電話			住所			
				電話番号			

株式会社 **パロマ**

〒467-8585 名古屋市瑞穂区桃園町6番23号  
TEL 052 (824) 5145



### 修理記録

年月日	修理内容	サービス員 ①

- \* この保証書は本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。この保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。なお、保証期間経過後の修理などについてご不明の場合は、お買い上げの販売店がパロマにお問い合わせください。
- \* 保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくはアフターサービス欄をご覧ください。

### ■機器の点検・取り替え時期について

この機器の設計上の標準使用期間は10年です。製造後10年経過したら、点検または取り替えをおすすめします。

- ・設計上の標準使用期間とは、製品ごとに設定した標準的な使用条件で、適切な取り扱いで使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障なく使用することができる標準的な年数です。また、設計上の標準使用期間を算出するための設計標準使用条件およびその試験条件は、一般社団法人日本ガス石油機器工業会が定めたガイドラインを基にしています。
- ・標準使用期間を超えて使い続けると、経年劣化によって思わぬ事故に至るおそれがあります。なお、使用条件によっては、設計上の標準使用期間よりも早く劣化することがあります。
- ・この機器の製造年月は銘板に表示しています。  
銘板の位置と製造年月の確認のしかたは、12ページに記載してあります。

点検や取り替えに関するお問い合わせは、下記の連絡先へお願いします。

株式会社パロマお客さまセンター

電話番号：0120-378-860 受付時間／平日9：00～17：00（土・日・祝日・弊社指定休日を除く）

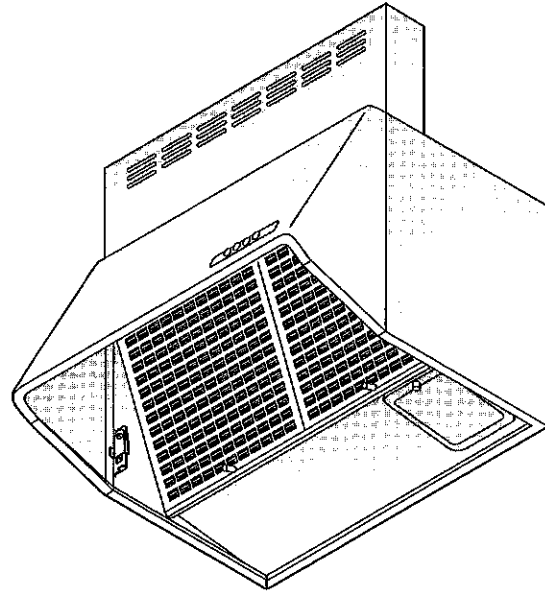
- ・点検費用はお客さまにご負担いただくこととなります。
- ・パロマホームページ【<http://www.paloma.co.jp>】のアドレスからもご確認いただけます。



58043620002

# 取扱説明書

## レンジフード



### も く じ

	ページ
■ 安全上のご注意 .....	2~3
■ 使用上のお願い .....	4
■ 使いかた .....	5~6
● 各部のなまえ .....	5
● スイッチ .....	6
■ お手入れのしかた .....	6~11
● 取りはずし・組み立てのしかた .....	7~9
● おそうじのしかた .....	10
● ランプ交換のしかた .....	11
■ 故障かなと思ったら .....	12
■ アフターサービス .....	13
■ 仕 様 .....	14

このたびはレンジフードをお買い上げいただき、まことにありがとうございました。

**ご使用される前に必ずこの取扱説明書をよくお読みになり、正しくご使用ください。**

お読みになったあとは、取付説明書とともにいつでも見られるところに大切に保管してください。

1602 W081-C



\* 1 6 0 2 W 0 8 1 \*

# 安全上のご注意

ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他の人々への危害や損害を未然に防止するためのものです。また注意事項は、危害や損害の大きさと切迫の程度を明示するために、誤った取り扱いをすると生じることが想定される内容を「警告」「注意」の2つに区分しています。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ず守ってください。

**警告** 人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容。

**注意** 人が傷害を負う可能性および物的損害のみの発生が想定される内容。

お読みになったあとは、お使いになる方がいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 絵表示の例



○ 記号は、行為を禁止する内容を告げるものです。図の中や近傍に具体的な禁止内容(左図の場合は分解禁止)が描かれています。



● 記号は行為を強制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容(左図の場合は電源プラグをコンセントから抜いてください)が描かれています。

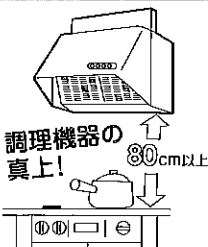
<p> 分解・修理・改造禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 修理技術者以外の方は、絶対に分解したり修理・改造はしないこと 発火・感電したり、異常動作してけがをするおそれがあります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● お手入れやランプ交換の際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ることで感電やけがをするおそれがあります</li> </ul> <p> プラグを抜く</p>
<p> 水かけ禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電気部品(モーター・スイッチ等)は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと ショート・感電のおそれがあります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグは、刃および刃の取付面にほこりが付着している場合はよく拭くこと ほこりをとる 火災の原因になります</li> </ul>
<p> 操作禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ガス漏れの際は、スイッチを操作しないこと 爆発・引火のおそれがあります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 交流100V以外では使用しないこと 火災・感電の原因になります</li> </ul> <p> 使用禁止</p>
<p> 濡れ手禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグはぬれた手で抜き差ししないこと 感電やけがをするおそれがあります</li> </ul>	<p style="text-align: center;"><b>100v</b> のみ</p>

# 安全上のご注意 (続き)

## ⚠ 注意

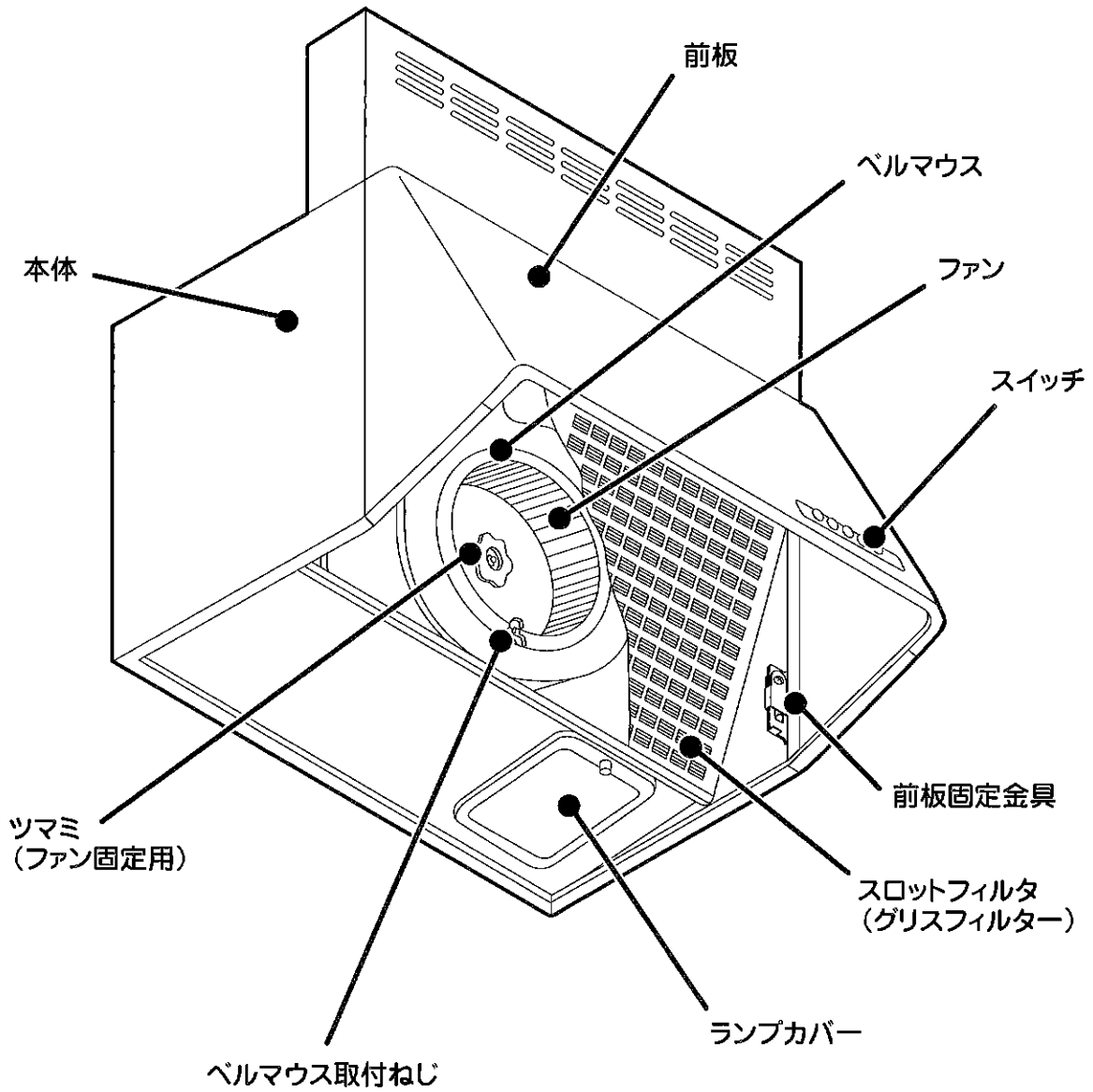
 <p>プラグを持って抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに必ず先端の電源プラグを持って引き抜くこと</li> </ul> <p>コードにキズが付き、火災や感電の原因になります</p> 	 <p>プラグを抜く</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 長期間ご使用にならないときは、必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること</li> </ul> <p>絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります</p> 
 <p>運転停止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 調理中、油に火がついたときは、運転を止めること</li> </ul> <p>運転をしていると、火の勢いがより強くなり火災の原因になります</p> 	 <p>取付注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● お手入れの際に、はずしたファン、部品の取り付けは確実に</li> </ul> <p>落下によりけがをするおそれがあります</p> 
 <p>接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 運転中は指や物を絶対に入れないこと</li> </ul> <p>けがをするおそれがあります</p> 	 <p>接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 調理中は、スロットフィルタや周辺の部品に手を触れないこと</li> </ul> <p>スロットフィルタや部品が落下して、やけどやけがをするおそれがあります</p> 
 <p>手袋をする</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること</li> </ul> <p>鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります</p> 	 <p>高温注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ランプ交換の際は、ガラスやランプが十分に冷めてからおこなうこと</li> </ul> <p>やけどをするおそれがあります</p>
 <p>使用禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 指定以外のランプを使わないこと</li> </ul> <p>ランプカバー周辺が高温となり、やけどをするおそれがあります</p> <p>また、火災や故障の原因になります</p>	 <p>禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● レンジフードの上に物を置かないこと</li> </ul> <p>落下によりけがをしたり、火災や故障の原因になります</p>
 <p>接触禁止</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● ランプカバーおよびその周辺には、手を触れないこと</li> </ul> <p>高温になるため、やけどをするおそれがあります</p>	 <p>落下注意</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>● 部品の取り付けまたは取りはずしの際は、部品を落とさないように両手でしっかりと支えること</li> </ul> <p>落下するとけがをしたり、部品のキズ・変形の原因になります</p>

# 使用上のお願い

<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調理機器を使用するときは、必ずレンジフードを運転してください 運転しないとフード内の温度が上がり、製品の損傷や高熱による故障の原因になります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● レンジフードの運転中は給気をおこなってください レンジフードの反対側の壁に空気の取入口を設けるか、部屋の扉を少し開けてください 空気の取り入れが不十分ですと換気性能が低下したり、レンジフードに異音・振動が発生する場合があります</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調理機器の空焚きは絶対にしないでください 製品の損傷や高熱による故障の原因になります</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 市販のフィルターに交換したり、重ねて使用しないでください 吸い込みが悪くなり、異音・振動が発生する場合があります 性能を維持するため、専用のスロットフィルタを使用してください</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● IHクッキングヒーター（電気コンロ）を使用時、レンジフードがあたたまりにくいため、結露（水滴）が生じることがあります お手数ですがその際は滴下する前に拭き取ってご使用ください 特に冬期など気温の低い状況では結露が発生しやすくなりますのでご注意ください</li> </ul> 	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 調理機器の真上、80cm以上に取り付けられているか確認してください 火災予防のため、火災予防条例ではグリスフィルターの下端が調理機器の真上、80cm以上必要です</li> </ul> 
<ul style="list-style-type: none"> <li>● 部屋の扉や窓からの風が強い場合には、横風等の影響で煙の捕集性能が悪くなる場合があります レンジフード近辺の扉や窓からの横風等の影響がないようにしてください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● エアコンの風が直接あたらないようにしてください 風を受けると、吸い込みが悪くなります オープンな場所では特にレンジフードから漏れやすくなります</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● キッチンが気温が低いときに使用された場合にはレンジフードの表面が結露することがあります 結露した場合は拭き取って使用してください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● グリル付の調理機器と合わせて使用する場合、グリル排気口から出る煙によって、壁パネルもしくはランプカバー表面が結露することがあります 結露した場合は拭き取って使用してください</li> </ul>
<ul style="list-style-type: none"> <li>● レンジフードの照明（電球形蛍光灯等）を点灯しているとき、近くでテレビやラジオを使用されると、雑音が入る場合があります その際はテレビやラジオを遠ざけるか、またはテレビやラジオの向きを変えてください</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電球形蛍光灯をご使用の場合、明るくなるまでに時間がかかります また、点灯後しばらくは明るさや光色が若干変化します</li> </ul>

# 使いかた

## 各部のなまえ



# 使いかた (続き)

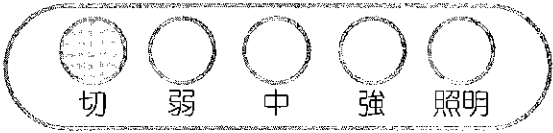
## スイッチ

### 2速スイッチ仕様

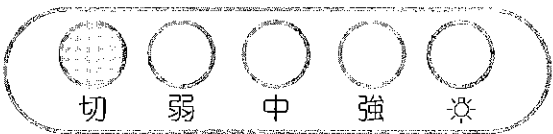


切 …… 運転が停止します。(ランプは消えません)  
 弱 …… 煙などが少ないとき、静かに運転したいとき。  
 強 …… 煙などが多く出るとき、早く排気したいとき。  
 照明 …… ランプが点灯します。  
 (ランプを消す時は再度押してください)

### 3速スイッチ仕様



切 …… 運転が停止します。(ランプは消えません)  
 弱 …… 煙などが少ないとき、静かに運転したいとき。  
 中 …… 煙などが少ないとき。  
 強 …… 煙などが多く出るとき、早く排気したいとき。  
 照明 …… ランプが点灯します。  
 (※) (ランプを消す時は再度押してください)




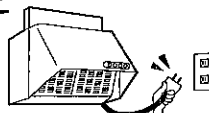

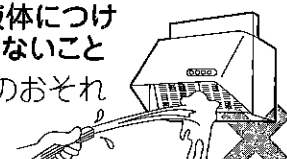

### 常時換気仕様



切 …… 運転が停止します。(ランプは消えません)  
 常時 …… お料理以外で居住空間の換気を静かに連続でおこないたいとき、お料理以外通常は常時運転をしたままにしてください。  
 弱 …… 煙などが少ないとき、静かに運転したいとき。  
 強 …… 煙などが多く出るとき、早く排気したいとき。  
 照明 …… ランプが点灯します。  
 (ランプを消す時は再度押してください)

# お手入れのしかた

## 警告

 <p>● お手入れの際は必ず電源プラグをコンセントから抜く、または分電盤のブレーカーを切ること              感電やけがをします              おそれがあります</p> 	 <p>● 電気部品(モーター・スイッチ等)は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと              ショート・感電のおそれがあります</p> 
 <p>● 電源プラグはぬれた手で抜き差ししないこと              感電やけがをします              おそれがあります</p> <p>濡れ手禁止</p>	

## 注意

 <p>● お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること              鋼板の切り口や角でけがをします              おそれがあります</p> 	 <p>● お手入れの際に、はずしたファン、部品の取り付けは確実に              おこなうこと              落下によりけがをします              おそれがあります</p> 
--	---



# お手入れのしかた (続き)

## お手入れの際のお願い

- 調理直後のお手入れはしない
  - 調理直後はレンジフードが熱くなっている場合がありますのでご注意ください。
- おそうじはこまめにする
  - 油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗装面が変質して塗装はがれの原因になります。  
(変質がひどいと擦っただけではがれることがあります)
  - 特に、スロットフィルタは汚れやすいので、1ヶ月に1度程度の頻度でおそうじしてください。早めにおそうじいただきますと、汚れも簡単に落とせると同時に塗装面の劣化も防げます。
- 中性洗剤を使う
  - おそうじの際には、台所用中性洗剤をご使用ください。右図のものを使用されますと、塗装面が変色したり、キズが付いたり、はがれたりするおそれがあります。汚れがひどく、アルカリ性洗剤を使われる場合は、洗剤に表示されている使用上の注意をよくお読みになって、目立たないところで試してからご使用ください。



レンジフードの油汚れ落としに最適な、当社推奨の弱アルカリ洗剤「サットレールスプレー」、「サットレールシート」があります。お申し込み・お問い合わせは裏表紙をご覧ください。

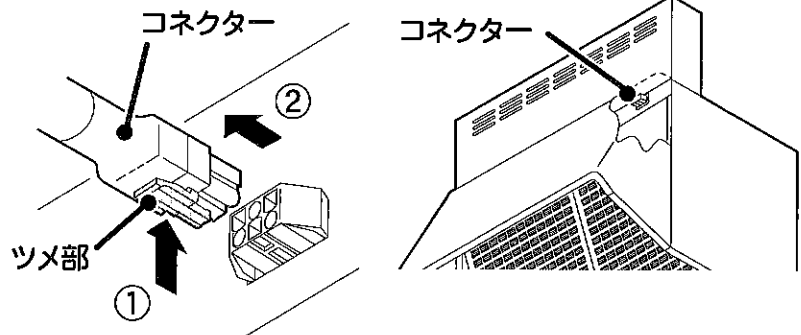
- 熱湯は変形のもと
  - 60℃以上の熱湯は使用しないでください。樹脂部品が変形するおそれがあります。
- 専用のスロットフィルタを使う、他のフィルターを重ねない
  - 専用のスロットフィルタ以外を使用したり、他のフィルターを重ねたりすると、通気抵抗が大きくなり、吸い込み不良や異音発生、故障などの原因になります。

専用別売フィルターは、「スロットフィルタ」のほか「バリューフィルタ」、「アクアスリットフィルタ」があります。お申し込み・お問い合わせは裏表紙をご覧ください。

- ファンを変形させない
  - ぶつかけたり、落としたりして変形したファンで運転すると、振動や異音が発生するおそれがあります。
- ファンをはずした状態では運転しない
  - ファンをはずした状態で運転しないでください。モーターが過熱して故障の原因になります。
- 食器洗い乾燥機は使用しない
  - 取りはずした部品は食器洗い乾燥機で洗わないでください。塗装はがれるおそれがあります。

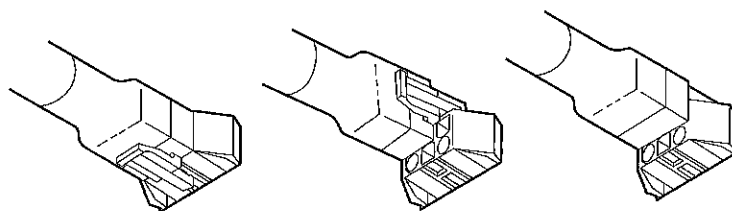
## 取りはずし・組み立てのしかた

- 1** コネクターをはずします。  
①のツメ部を押しながら、②方向へ引き抜きます。



### お願い

取り付ける場合は、コネクターの向きを確認し確実に根元まで差し込んでください。



正しい差し込みかた

誤った差し込みかた

# お手入れのしかた(続き)

## 2 前板をはずします。

前板固定金具を内側に回転させ(図①)ロックを解除し、前板ツメ穴を本体ツメ部からはずします。  
前板を両手で持ち、手前に引いてははずします。

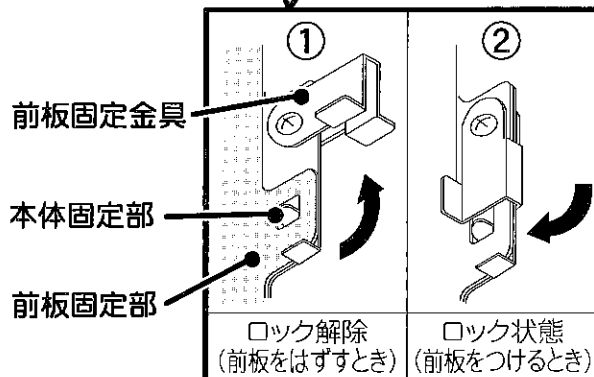
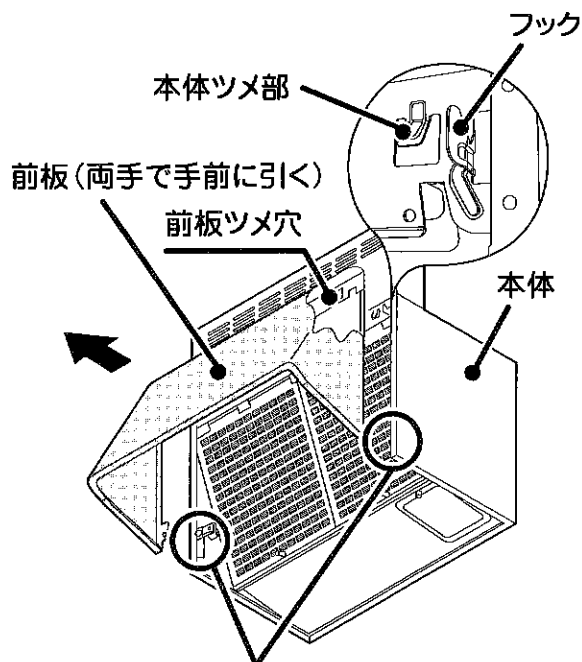
**注意**

**落下注意**

- 部品の取り付けまたは取りはずしの際は、部品を落とさないように両手でしっかりと支えること  
落下するとけがをしたり、部品のキズ、変形の原因になります

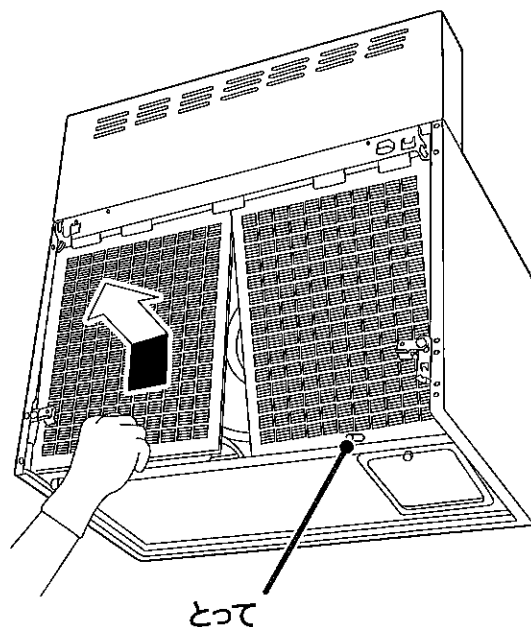
### ※ 前板を取り付ける場合

- 〈1〉前板を両手で持ち、本体のフック(左右2ヶ所)に引っ掛けます。
- 〈2〉前板ツメ穴を本体ツメ部にはめこみ、すきまができないようにななめに押し上げます。
- 〈3〉前板の下の前板固定部を本体固定部にはめこみます。(図①)
- 〈4〉前板固定金具(左右2ヶ所)を下に回転させてロックを確認し(図②)、前板を確実に固定させてください。



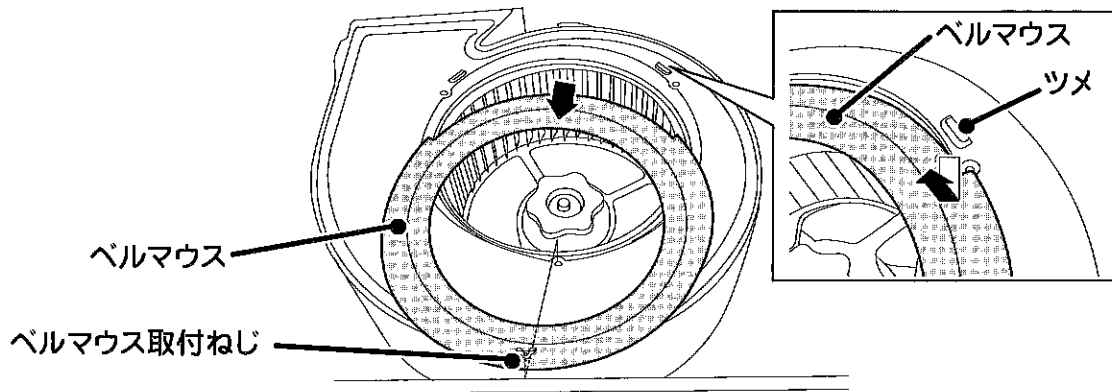
## 3 スロットフィルタをはずします。

スロットフィルタのとってを持って上にあげ、手前に引いてははずします。

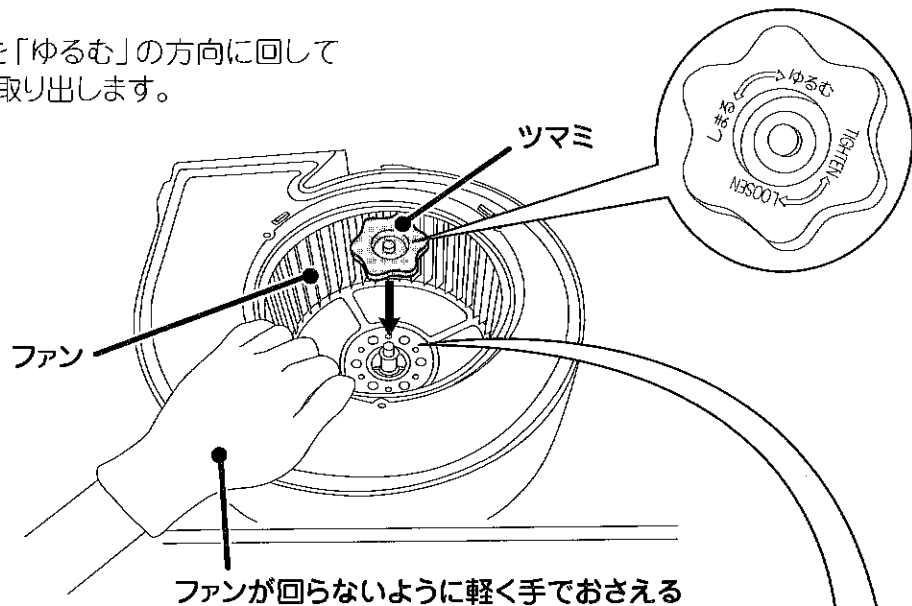


# お手入れのしかた (続き)

- 4** ベルマウスをはずします。  
ベルマウス取付ねじをゆるめて、ベルマウスの上  
ツメから下にスライドさせて、はずします。



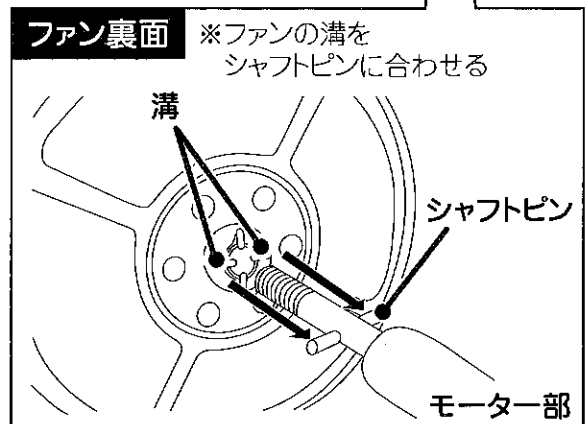
- 5** ファンをはずします。  
ファンを押さえツマミを「ゆるむ」の方向に回して  
はずしたあと、ファンを取り出します。



- 6** 組み立てのしかた。  
組み立てのしかたは、**1 ~ 5** 項を逆の順序で  
おこないます。

## お願い

- ファンを取り付ける際は、ファン裏面の溝がシャフトピンに合うように差し込みツマミを締めつけてください。溝がシャフトピンに合っていないと異常音や故障の原因になります。



# お手入れのしかた (続き)

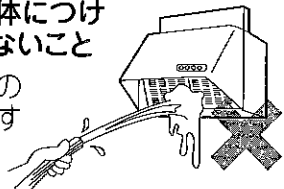
## おそうじのしかた

### 警告



水かけ禁止

- 電気部品 (モーター・スイッチ等) は、水・洗剤等の液体につけたりかけたりしないこと  
ショート・感電のおそれがあります



### 注意



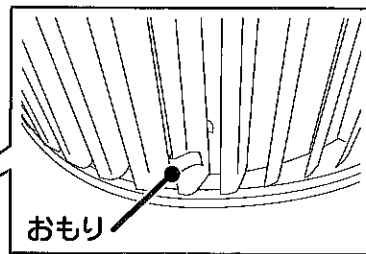
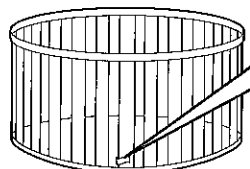
手袋をする

- お手入れの際は、必ず厚手の手袋をすること  
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



### お願い

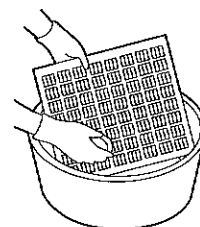
- こまめにおそうじしてください。  
特にスロットフィルタは汚れやすいので1ヶ月に1度程度の頻度でおそうじしてください。  
油が付着した状態で長期間ご使用になりますと、酸化した油で塗装面が変質して塗装はがれの原因になります。  
早めにおそうじいただきますと汚れも簡単に落とせますし、塗装面の劣化も防げます。
- ファンにおもり (クリップ状の金具) が付いている場合があります。これはファンの回転バランスをとるためのものです。  
異音・吸い込み不良の原因になるので、絶対にはずさないでください。



おもり

### スロットフィルタ

1ヶ月に1度程度、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しながら表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。  
汚れがひどいときは中性洗剤を溶かしたぬるま湯につけ置きしたのち表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。  
汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気をとってから取り付けてください。

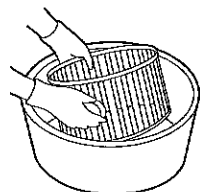


中性洗剤



### ファン

本体からはずして、中性洗剤を溶かしたぬるま湯に浸しながら表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。  
汚れがひどいときは中性洗剤を溶かしたぬるま湯につけ置きしたのち表面のやわらかいスポンジなどで洗ってください。  
汚れを落としたあと、洗剤が残らないように水洗いし、水気をとってから取り付けてください。



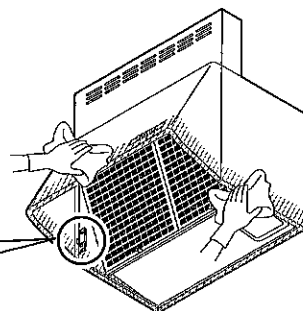
中性洗剤



### 本体、前板

中性洗剤溶液に浸した布で汚れを拭き取ったあと、洗剤が残らないよう、水を湿らせた布で洗剤を良く拭き取ってください。  
特に下端部は汚れが付きやすいのでこまめに拭き取ってください。

ロックがされているか確認してください。(8ページ参照)



# お手入れのしかた (続き)

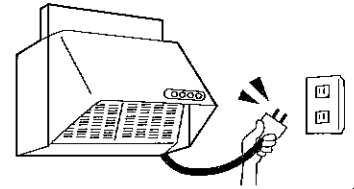
## ランプ交換のしかた

### 警告



プラグを抜く

- ランプ交換の際は、必ず電源プラグを抜く、または分電盤のブレーカーを切ること  
感電やけがをするおそれがあります



### 注意



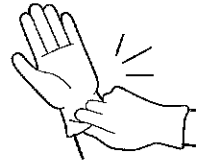
使用禁止

- 指定以外のランプを使わないこと  
ランプカバー周辺が高温となり、やけどをするおそれがあります  
また、火災や故障の原因になります



手袋をする

- ランプ交換の際は、必ず厚手の手袋をすること  
鋼板の切り口や角でけがをするおそれがあります



高温注意

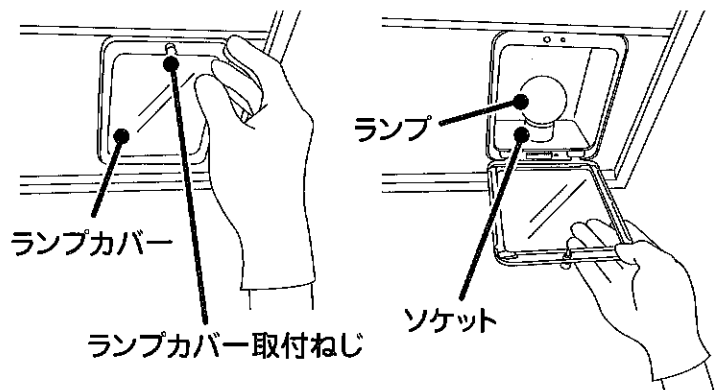
- ランプ交換の際は、ガラスやランプが十分冷めてからおこなうこと  
やけどをするおそれがあります

ご使用のランプが切れたときは、下記の市販のミニ電球または電球形蛍光灯を購入し、交換してください。

- ミニ電球…………… 定格100V 40W形 口金E17
- 電球形蛍光灯… 定格100V 電球40W形 口金E17  
形名EFD10E形 (取付可能寸法:長さ91mm以下、直径45mm以下)

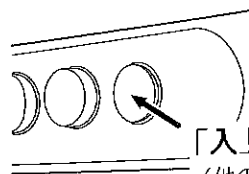
### ● ランプの交換方法

- 1 ランプカバーを開きます。  
ランプカバー取付ねじをゆるめ、ランプカバーを開きます。
- 2 ランプを交換します。  
切れたランプを取りはずし、ランプカバー内のソケットに新しいランプを確実に固定します。
- 3 ランプカバーを取り付けます。



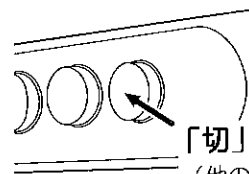
### お願い

- ランプカバーが落下するおそれがあるので、必ず手でささえてください。
- ランプの交換をぬれた手でこなわないでください。
- ランプの交換はスイッチの **照明** ボタンを「切」の状態にしてからおこなってください。



「入」の状態

(他のボタンより引っ込んでいる)



「切」の状態

(他のボタンと同じように出ている)

# 故障かなと思ったら

修理を依頼される前に

次の点をもう一度お調べください。

## 症状

● スイッチを入れてもファン・照明の電源が入らない。

● ファンがまわらない。

● 照明がつかない。

● 異常音がする。

● 吸い込みが悪い。

## 考えられる原因

● 分電盤のブレーカーが「切」になっている。

● コネクターの差し込み不完全。

● 電源プラグがはずれている。

● ランプが切れている。

● ランプの取り付けがゆるんでいる。

● ファンのツマミがゆるんでいる。

● ベルマウス取付ねじがゆるんでいる。

● ファンの取り付けが不十分。

● スロットフィルタが汚れて目詰まりしている。

● 外からの給気が十分でない。

● 市販のフィルターを重ねている。

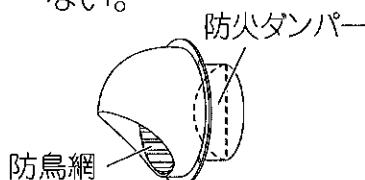
● スロットフィルタが汚れている。

● 外からの給気が十分でない。

● エアコンや窓からの風で煙が横にもれる。

● 屋外のベントキャップの防鳥網が目詰まりしている。

● 屋外の防火ダンパーが閉じていて、排気されない。



## 処置

● 分電盤のブレーカーを「入」にする。

● コネクターを奥まで差し込む。(7ページ参照)

● 電源プラグを差し込む。

● ランプの交換をする。

● ランプを取り付け直す。(11ページ参照)

● ファンのツマミを締め直す。(9ページ参照)

● ベルマウス取付ねじを締め直す。(9ページ参照)

● ファンを取り付け直す。(9ページ参照)

● スロットフィルタをそうじする。(10ページ参照)

● 窓・給気口を開け、十分な給気を確保する。

● 市販のフィルターをはずす。

● スロットフィルタをそうじする。(10ページ参照)

● 窓・給気口を開け、十分な給気を確保する。

● 風があたらないようにする。

● 修理を依頼する。

● 修理を依頼する。

# アフターサービス (必ずお読みください)

## 補修用性能部品の保有期間

当社は、この製品の補修用性能部品を製造打切後6年保有しています。  
(補修用性能部品とは、その後の機能を維持するために必要な部品です。)

## ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびにご不明な点は、お買い上げの販売店にお問い合わせください。

- 製品の保証期間は、お買い上げ後、取扱説明書、本体貼付ラベルの注意書に従った正常のご使用状態において1年間です。ただし、次の場合には、保証期間内でも有料になります。

- 1 火災、地震、風水害、落雷、その他の天災地変、異常電圧等不慮の事故により生じた故障及び損傷。
- 2 使用上の誤り、改造等による故障及び損傷。

## 修理を依頼される時は

12ページに従って調べていただき、なお異常のあるときは、ご使用を中止し、必ず電源プラグを抜くか、分電盤のブレーカーを切ってからお買い上げの販売店にご連絡ください。

### 修理料金の仕組み

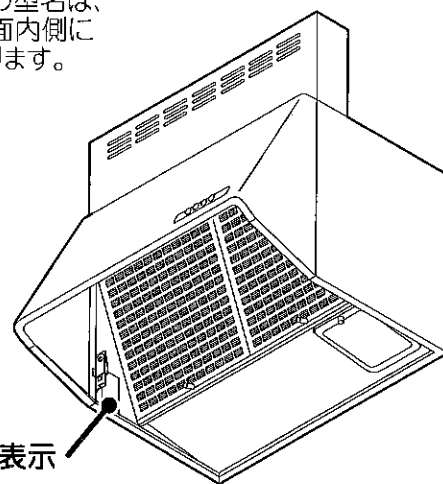
- 修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。
- 技術料は、診断・故障箇所修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。
- 部品代は、修理に使用した部品および補助材料代です。
- 出張料は、お客様のご依頼により、製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

### ご連絡していただきたい内容

品名	レンジフード
型名	
お買い上げ日	年 月 日
故障の状況	できるだけ具体的に
ご住所	付近の目印なども併せてお知らせください。
お名前	
電話番号	
訪問ご希望日	

お買い上げの際に記入しておくことでサービスを依頼されるときに便利です。

レンジフードの型名は、本体の左側面内側に表示してあります。



型名表示

### 愛情点検



### ★長年ご使用の製品の点検を

ご使用の際、このような症状はありませんか？

- スイッチを入れても、動かないときがある。
- 運転中に異常な音や振動がある。
- 焦げ臭いにおいがする。
- その他、異常・故障がある。

ご使用中

このような症状のときは、故障や事故防止のため、電源を切り、必ず販売店に点検・修理をご相談ください。

# 仕様

タイプ	電圧 (V)	速度調整			周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m³/h)	騒音 (dB)	製品幅 : 質量 (mm : kg)	
		2速仕様	3速仕様	常時換気仕様						
BL III型 相当品	100	強	強	強	50	101	590	42	600 : 13	
					60	111	550	40		
		弱	中	弱	50	45	315	29		750 : 14
					60	45	290	27		
		/	弱	/	50	28	200	22		900 : 15
					60	28	180	22		
		/	/	常時	50	19	155	21		
					60	19	150	20		

タイプ	電圧 (V)	速度調整		周波数 (Hz)	消費電力 (W)	風量 (m³/h)	騒音 (dB)	製品幅 : 質量 (mm : kg)	
		2速仕様	3速仕様						
BL IV型 相当品	100	強	強	50	115	630	44	600 : 13	
				60	125	570	41		
		弱	中	50	57	380	32	750 : 14	
				60	57	340	30		
		/	弱	/	50	31	210	25	900 : 15
					60	31	200	25	

消費電力、風量、騒音の測定は、JIS C 9603による。  
 騒音値、風量は実際の使用条件では変化しますのでご了承ください。  
 レンジフードに使用している部品は、性能向上などのために予告なしに一部変更することがあります。



## 長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※ 経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。



【製造年】 本体に西暦4ケタで表示してあります。

【設計上の標準使用期間】 10年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※ 運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※ 設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものでもありません。

● 「経年劣化とは」  
長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件

日本産業規格 JIS C 9921-2より引用

環境条件	電圧	単相 100V	
	周波数	50Hz 又は / 及び 60Hz	
	温度	20℃	JIS C 9603参照
	湿度	65%	JIS C 9603参照
	設置条件	標準設置	取扱説明書による
負荷条件		定格負荷(換気量)	取扱説明書による
想定時間	1年間の使用時間	換気時間 <sup>a)</sup> 台所 2 410時間/年	
注 <sup>a)</sup> 常時換気(24時間連続換気)のものは、8 760時間/年とする。			

## お客様の個人情報のお取り扱いについて

当社および当社関係会社(以下「当社」)は、お客様よりお知らせいただいたお客様の氏名・住所などの個人情報(以下「個人情報」)を、下記の通り、お取り扱いします。

1. 当社は、お客様の個人情報を、当社製品のご相談への対応や修理およびその確認などに利用させていただき、これらの目的のためにご相談内容の記録を残すことがあります。  
なお、修理やその確認業務を当社の協力会社に委託する場合、法令に基づく義務の履行または権限の行使のために必要な場合、その他正当な理由がある場合を除き、当社以外の第三者に個人情報を開示・提供いたしません。
2. 当社は、お客様の個人情報を、適切に管理します。
3. お客様の個人情報に関するお問い合わせは、ご相談いただきました窓口にご連絡ください。

## 修理依頼について

修理を依頼されるときは、お買い上げの販売店、またはシステムキッチンメーカーにご連絡ください。

購入店名	電話	( )
お客様メモ	(システムキッチンメーカー名:	)
ご購入年月日	年	月 日

『サットレールスプレー』『サットレールシート』の  
お取り扱い窓口は

**フジテックメンテナンス株式会社**

(製造元) **-FUJIOH-** 富士工業株式会社

〒252-0206 相模原市中央区淵野辺2丁目1番9号

お申し込み・お問い合わせ 0120-953-903 (通話料無料)

FAX 042-768-3383

ホームページ <https://www.fujioh.shop>

受付時間 9:00~17:30 (土、日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く)



お客様ご相談窓口 0120-071-686 (通話料無料)

受付時間 9:00~17:30 (土、日、祝日、夏期休暇、年末年始を除く)

# コンパクトキッチン リヴィエール

◎ ご使用前に、必ずこの「取扱説明書」をお読みの上、正しくお使いください。

## 1 安全上のご注意 必ずお守りください。

- ◎ ここに表示した注意事項は、お守りいただかないと人身事故や家財の損害に結びつくものです。安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。
- ◎ お読みになった後は、必要な時にいつでも読めるよう取付・設置説明書と一緒に大切に保管してください。
- ◎ 表示内容を無視して誤った取付・設置を行った際に生じる危害や損害の程度を、次の表示で説明しています。



### 警告

この表示欄は「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容です。



### 注意

この表示欄は「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容です。

- ◎ お守りいただきたい内容の種類を、次の絵表示で区分し説明しています。



この絵表示は、気をつけていただきたい「注意喚起」内容です。



この絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。



この絵表示は、必ず実行していただく「強制」内容です。

## INDEX

<b>1</b> 安全上のご注意	表紙
<b>2</b> 各部のなまえ	5
<b>3</b> ご使用方法とご注意	5
1. ワークトップ	5
2. キャビネット	7
3. オプション部材	9
<b>4</b> お手入れ方法	10
1. ワークトップ	10
2. キャビネット	11
3. キッチンパネル	11
<b>5</b> こんな時には…?	12
1. 排水時間がかかる	12
2. 吐水量が少ない	12
3. 扉を取り外したい	12
4. 扉が揃っていない	13
5. 感知式耐震ラッチが引っ掛かり、扉が開かない	14
6. 水漏れがする	14
<b>6</b> アフターサービスについて	15
保証書	裏表紙

## 警告

● 組み込まれる機器、水栓金具などについては、それぞれの取扱説明書、及び製品本体に表示されている事項を守る



● 使い方を誤ると、思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

● 電源コンセントの表示容量（ワット）を超える電気器具は使わない



● たこ足配線などで表示容量を超えると、発熱により火災の原因になることがあります。

● 調理機器の上やまわりには燃える物を絶対に置かない



● スイッチの切り忘れなどにより着火し、火災の原因になることがあります。

● 調理機器の使用後やお出掛けの時は、スイッチが「切」になっていることを確かめる



● 周囲の可燃物に着火し、火災の原因になることがあります。

● 濡れた手でコンセントや電源プラグに触れない



● 感電のおそれがあります。

## 注意

● 自分で改造しない

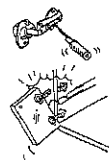


● 思わぬ事故や故障の原因になることがあります。

● 扉が傾いたり、ガタついている時は、しっかりと丁番本体のラッチが入っているか確認して、ネジを締め直す



● 使用中に扉が落ちて、ケガをするおそれがあります。



● 扉や引手にぶら下がったり、乗ったりしない  
また、扉を大きく開けすぎない



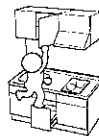
● 扉や引手が外れてケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。



● 引出しや引手に乗ったり、ぶら下がったりしない



● 引出しや引手が外れたり、キャビネットが変形したり、事故やケガの原因になるおそれがあります。



● ワークトップやスライドテーブル、引出しに腰掛けたり、乗ったりしない



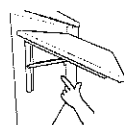
● 故障の原因やケガをするおそれがあります。



● サポートテーブル開閉時に金具に触らないでください。



● 金具に指を挟んでケガをするおそれがあります。特にお子さまにはご注意ください。



## 注意

● 小さなお子さまが包丁差し、及び収納の包丁を触らないよう注意する



● 事故やケガをするおそれがあります。

● 包丁差しの固定ネジが、緩んでガタつきが発生した時は、ネジを締め直すか、販売店に連絡する



● 包丁差しが外れてケガをするおそれがあります。

● 電気コンロ、ガスコンロなど熱源が露出する商品を使用しない

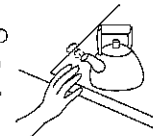


● キャビネットが過熱し、火災のおそれがあります。

● 加熱機器の使用後や使用直後は、加熱機器周辺に手を触れない



● 加熱機器周辺の表面の温度が高くなっているため、ヤケドのおそれがあります。



● 鍋や鉄板を使う時は、ワークトップにはみ出さない

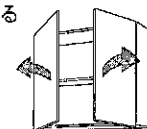


● ワークトップが過熱し、火災のおそれがあります。

● 地震などで耐震ラッチ作動後には、扉に収納物がもたれ掛かっていることがあるので、十分に注意をして解除し、扉を開ける



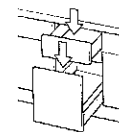
● 収納物が落下し、ケガをするおそれがあります。



● 引出しは絶対に最大積載荷重以上載せない  
※ご使用方法とご注意「(6) 引出し」ページ参照



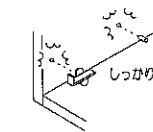
● 故障の原因やケガをするおそれがあります。



● 棚板を取り付けたり位置を変える時は、棚板を外し、棚ダボを4カ所同じ高さに取り付ける。棚ダボは、隙間のないよう根元までしっかりと差し込む



● 棚板が外れ、収納物が落下して、ケガをするおそれがあります。



● 吊戸棚や収納庫の棚板に、最大積載荷重以上の物を載せたり、重い物を1カ所に集中して載せたりしない  
棚板1枚あたりの最大積載荷重は20kgです。



● 棚板に載せている物が落ちて、ケガをするおそれや、棚板や吊戸棚本体が変形するおそれがあります。

※棚板1段、底板1段、計2段の収納が可能な場合、最大積載荷重は40kgとなります。

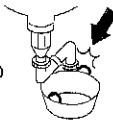
- カレー皿（直径20cm） 約0.4kg
- 皿（直径19cm） 約0.4kg
- どんぶり（直径18cm） 約0.5kg
- フライパン（直径27cm） 約1.0kg

## ⚠ 注意

❶ フロアキャビネットへの収納時、配管部分に無理な力や衝撃を与えないよう注意する



収納物が器具と接触し、ガス漏れや水漏れ、破損の原因になります。



❷ 前面部に取り付けてあるパッキン等を絶対に外さない



パッキン等を外すとステンレス端部が露出し、手などを切るおそれがあります。

❸ 扉の手入れは、台所用中性洗剤以外の洗剤を使用しない



変色、変形のおそれがあります。

❹ 固形または粉末の塩素系洗剤、漂白剤は、使ったり、近づけたりしない



❺ 料理用整水器の使用後は、シンク内を水道水で洗い流す



アルカリイオン水生成時に同時に生成される酸性水により、シンクがサビるおそれがあります。



水や湿気に反応して発生するガスが、ステンレス等の金属やゴムの腐食、劣化の原因になります。保管の場所や方法に十分注意してください。その他の洗剤、漂白剤は使用上の注意をよく読んでお使いください。

❻ 熱湯やてんぷら油を直接排水口に流さない



排水器具などが変形したり、排水ホースに穴が開いたりして、水漏れの原因になることがあります。



❼ 商品が破損した際は、すぐに取り替え修理を依頼する



破損したまま使用するとケガをするおそれがあります。

❽ 収納される食品類の保存方法については、食品ごとに記載されている保存方法を守る



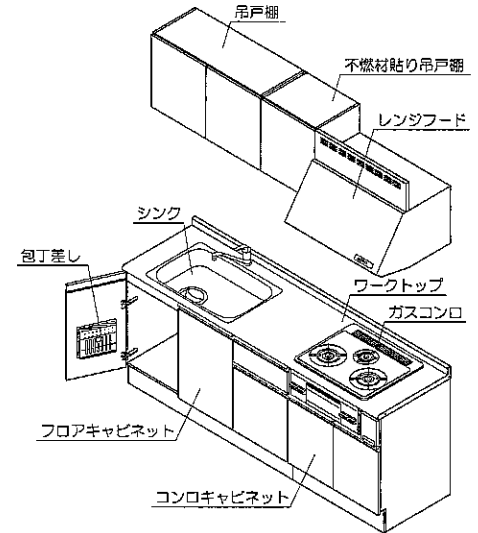
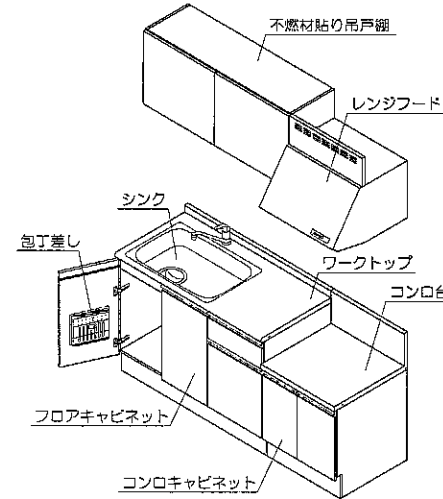
キャビネット内部の温度は、機器類の使用状況により室温以上になることがあります。

## 2 各部のなまえ

お客様のプランによって構成内容が異なる場合がありますので、ご了承ください。

■ I型(セパレートタイプ)

■ I型(システムタイプ)



## 3 ご使用方法とご注意

### 1. ワークトップ

#### (1) ステンレストップ・シンク

ステンレスは、サビにくい性質を持っていますが、使用条件や環境によっては汚れることも、サビることもあります。下記の点にご注意の上ご使用ください。

- ❶ 油、煮こぼれ、調味料などの汚れは、洗い流すサビの原因になります。
- ❷ 新築、増改築または付近で水道工事をした場合、しばらくの間、水道水の中に鉄粉が混入していることがあるので、蛇口にフィルターまたはガーゼなどをつけて鉄粉を取り除く放置すると、もらいサビの原因になります。
- ❸ ぬれた鉄製の包丁や空缶を放置しない鉄のサビがステンレスに付着し、もらいサビの原因となります。
- ❹ ステンレス上で、鍋や皿を引きずらない表面の擦りキズの原因となります。
- ❺ 硫黄分を含んだ温泉引湯や海水など塩分を含んだ水を長期間使用しないサビの原因になります。
- ❻ 硫酸や塩酸など酸類は、絶対に使用しないサビの原因になります。
- ❼ 塩素系漂白剤は、絶対に使用しないサビの原因になります。

### 3 ご使用方法とご注意 (つづき)

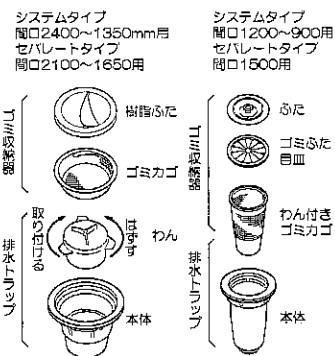
#### (2) 人造大理石トップ

インテリア性に富んだ人造大理石を、いつまでも清潔により美しく保つために、下記の点にご注意の上ご使用ください。

- ❗ 直接包丁やナイフなどを使わないで、必ずまな板を使用する表面にキズが付きます。
- ⊘ 高いところから硬い物や重い物を落としたり、あてたりしない表面を傷めます。
- ❗ 熱い鍋や加熱した物を直接置かないで、鍋敷きなどを使用する変色したり、艶がなくなります。
- ⊘ 塩ビ系物質、ゴム製品を長時間放置したり、ヨードチンキやマニキュアの除光液を落とさない表面が黄変します。
- ⊘ 直射日光を長時間あてない表面が黄変することがあります。

#### (3) ゴミ収納器付排水トラップ

調理クズと水を分離し、下水管の臭気を防止する装置です。この装置には樹脂を使用しております。



#### <ゴミ収納器の使い方>

調理クズは水と一緒に流し、流したクズはゴミカゴを取り出して捨ててください。

※ゴミカゴはときどき、中性洗剤で洗ってください。  
※水槽に水を溜めて使用したい場合は、別売の外蓋をご購入ください。

- ❗ 洗剤は注意表示に従って正しく使用する  
また、ぬめり取り剤は絶対に使用しない  
塩素ガスが発生し、サビの原因になります。
- ⊘ 天ぷら油等の「熱い油」を流さない  
また、熱湯を流しっぱなしにしない  
この装置の部品や後に続く排水ホースなどを傷めます。

#### <排水トラップの取り扱い方>

わんと本体のパイプで封水し、臭気を止めます。わんは左図に示す方向に回して、取り付け・取り外しをします。  
※わんは必ず取り付けでご使用ください。

- ⚠️ トラップの中が凍ってしまう場合は、わんを取り外しておく
- ⊘ 水をためる時は水位に注意して、絶対にあふれさせない

## 2. キャビネット

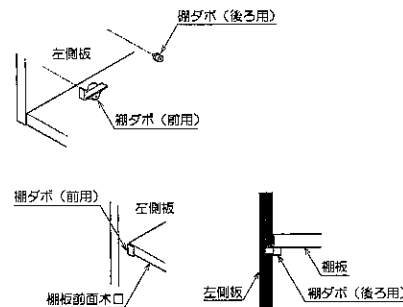
### (1) キャビネット本体

キャビネット本体の使用条件や環境によっては、汚れることも、サビることもあります。下記の点にご注意の上ご使用ください。

- ❗ 油、調味料、食品の汚れは放置せず、早めに手入れする
- ❗ キャビネット内に硫酸、塩酸などの酸類や塩素系漂白剤を収納する場合は、蒸発や昇華しないように容器を完全に密閉する  
シンクのサビ、亀裂の原因になります。
- ⊘ シンクキャビネット本体の奥の段差部分に重たい物を載せない  
荷重で曲がって、変形するおそれがあります。

### (2) 可動棚の移動方法

- ①棚板を外し、棚ダボをお好みの位置に合わせて移動させます。  
棚ダボは、前用と後用に形状が違います。
- ②前用は折り返しが前面にくるように、後用は円柱形のダボをしっかりと差し込んでください。
- ③棚板を図のように棚ダボに載せます。



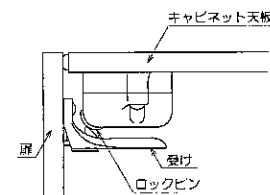
- ❗ 棚ダボは側板と隙間のないように、奥までしっかりと差し込む  
棚板が外れて物が落下してケガをするおそれがあります。
- ❗ 棚ダボの前後、上下を確認する  
棚板が外れて物が落下してケガをするおそれがあります。

### (3) 感知式耐震ラッチ

地震を感じると自動的に扉がロックするので、食器類の飛び出しを防止します。

#### <ロック解除方法>

感知式耐震ラッチがロックされた場合、扉を押し込むとロックが解除されます。  
※解除されない場合は、「こんな時は…?」をご覧ください。



- ⚠️ 感知式耐震ラッチは地震被害軽減を目的としているが、地震の規模や揺れ方、建物の状況によっては動作しないことがある
- ⚠️ 地震後は、扉に収納物がもたれかかってロックがされている場合があるので、十分注意して解除する  
収納物が落下して、ケガをするおそれがあります。

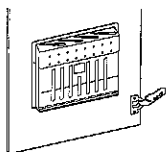
### 3 使用方法と注意 (つづき)

#### (4) 扉

- ⚠ 扉は隣のキャビネットや壁などに当たらないよう気を付けて開閉する扉や引手にキズが付きます。
- ❗ 水、油、調味料など付着したら、そのまま放置せず、すぐに拭き取る変色、変形のおそれがあります。
- ⊘ 扉にセロテープやガムテープ、シールなどを貼らない粘着剤で表面が、おかされるおそれがあります。

#### (5) 包丁差し

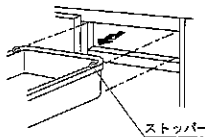
ご家庭で使用される包丁4本まで収納することができます。刃渡り20cmまで対応可能です。きちんと刃先から入れ、中に収まったか確認してください。



- ❗ お子さまが包丁を持ち出さないように、また、包丁差しより下に刃先が出る場合は、十分注意する  
落としたり、刃先に触れて、手足にケガをするおそれがあります。
- ❗ 包丁を収納するときは、包丁差しにしっかりと収まったか確認する  
包丁の刃を傷つけるおそれがあります。
- ⊘ ぬれたままの包丁を収納しない  
金属のサビ、及び扉の変色、変形の原因になります。

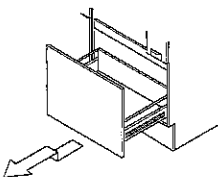
#### (6) 引出し

##### ■ 開き扉キャビネットの場合



＜樹脂製引出しの取り外し方＞  
引出し後部のストッパーにあたるまで引出しを引ぎ、手前に引出しを持ち上げて取り外してください。

##### ■ 引出しキャビネット・収納庫の場合



＜引出しの取り外し方＞  
①引出しが止まるまで、手前に引出しを引きます。  
②引出しの手前を少し持ち上げて、レールから引出しを取り外してください。

＜引出しの取り付け方＞  
レールの上に引出しを載せ、引出しを奥まで押し込みます。

- ⚠ 引出しを取り外す時は、中の収納物をすべて出す
- ⚠ 引出しを入れた後は、2、3回開閉操作をし、確実に取り付いていることを確認する
- ❗ 引出しを開閉するときには、ゆっくりと行う  
収納物が倒れたり、傷つくおそれがあります。
- ⊘ 引手や引出し本体に乗ったりしない  
故障の原因やケガをするおそれがあります。
- ⊘ 引出しに最大積載荷重以上の物を載せない  
最大積載荷重 ・開き扉キャビネット樹脂製引出しの場合：5kg  
・引出しキャビネット・収納庫の場合：15kg  
故障の原因やケガをするおそれがあります。

### 3. オプション部材

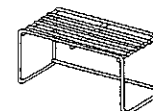
#### (1) キッチンパネル (ステンレスパネル)

表面を塗装した、油污れ等の清掃性に優れた加熱機器まわり用のステンレス製パネルです。下記の点にご注意の上ご使用ください。

- ❗ 油などの汚れは、放置せずすぐに除去する  
シミの原因になります。
- ⊘ 尖った物や固い物、重い物でぶついたり、こすったりしない  
キズ付いたり、表面の塗装がはがれることがあります。

#### (2) 移動棚

移動棚はキャビネット内部の底板の上に置いて、小物の収納棚としてご使用ください。



## 4 お手入れ方法

### 1. ワークトップ

- ⊘ シンナー、トイレ・タンク用洗剤、硫酸、塩酸などは使用しない  
変質、変色することがあります。

#### (1) ステンレストップ・シンク

##### <ステンレスのサビについて>

- ・ステンレスがサビにくいのは、表面に不動態皮膜と呼ばれる、非常に薄い皮膜がサビを防ぐ働きをするからです。この皮膜はステンレスを家庭で研磨した場合でも自然に作られます。
- ・皮膜を壊す塩素や酸を使わないこと、皮膜の再生を妨げる鉄分や汚れを放置せずこまめに清掃してください。

##### <日常のお手入れ>

- ・台所用中性洗剤をスポンジに付け、研磨目によって汚れを落としてください。
- ・洗剤を洗い流し、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。

##### <くもり、黒ずみが出た時>

- ・クリームクレンザーをスポンジに付け、研磨目によって汚れを落としてください。
- ・クリームクレンザーを洗い流し、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。

##### <サビが出た時>

- ・早い時期にサビを除去すれば、もとの状態に戻ります。放置するとサビがひどくなります。
- ・クリームクレンザーをスポンジに付け、研磨目によってサビをこすり落としてください。サビを洗い流し、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。表面がエンボス（凹凸）仕上げやスポンジの届かない凹み部分はハブラシを使います。

##### <サビの落ちない時やスリキズを落として一様な研磨面にしたい時>

※表面がエンボス仕上げの場合は行えません。

- ・研磨スポンジ、またはナイロンタワシにクレンザーを付け、研磨目によって磨きます。磨いた後は、サビとクレンザーを洗い流し、乾いた布でしっかりと水気を拭き取ってください。
- ・研磨した部分がもとの研磨面と異なってしまう場合があります。全面を軽く磨くと同じような研磨面になります。
- ・サビは完全に落とすことができます。少しでも残すと、すぐにまたサビが出ます。

#### (2) 人造大理石トップ

##### <日常のお手入れ>

- ・スポンジ、または布に中性洗剤を付けて軽くこすって拭き、水拭き後、乾いた布で拭きあげてください。

##### <汚れの落ちにくい場合>

- ・台所用クリームクレンザーで汚れを落とすことができます。この時、金属タワシは使用しないでください。

##### <表面にキズが付いた時> ※ホワイト色の場合。

- ・細かいサンドペーパー（400番程度）で修復してください。キズが深い時は、粗いサンドペーパーで磨いた後、細かいサンドペーパー（400番程度）で磨き、さらにナイロンタワシで軽く弧を描くように磨いてください。光沢が均一でなくなった時は、台所用クリームクレンザーを付けて全体を磨いてください。

### 2. キャビネット

#### (1) 扉・キャビネット本体・引出し

##### <日常のお手入れ>

- ・水、油、調味料などが付着したら、すぐに拭き取ってください。放置すると変色・変質の原因になります。
- ・扉のお手入れに、酸性やアルカリ性の洗剤、シンナーなどの溶剤を使用しないでください。扉の表面を傷め、光沢が変わるなどの影響が出ます。
- ・樹脂扉の樹脂面材のホコリや汚れは、水拭きで取り除いてください。乾拭きをすると表面にキズが付くおそれがあります。

##### <汚れの落ちにくい場合>

- ・うすめた台所用中性洗剤を布に付けて拭き、水拭き後、乾いた布で拭きあげてください。
- ・うすめた台所用中性洗剤をキッチンペーパーに含ませ、拭き取った後、再度軽く乾拭きしてください。

#### (2) スライド丁番

##### <開閉を滑らかにする時>

- ・扉の丁番は、ときどき潤滑油を注入すると開閉が滑らかになります。

### 3. キッチンパネル

- ⊘ クレンザーなどの磨き粉、金属タワシや硬いプラスチックタワシなどを使用しない  
表面の光沢などが落ちる恐れがあります。

- ⊘ 金属・ナイロンタワシ、ナイフなどの固い物、台所用中性洗剤以外の洗剤（レンジクリーナーや漂白剤などのアルカリ性洗剤）を使用しない  
キズやシミ、変色あるいは表面を傷める原因となります。

- ⊘ ステンレスパネルは、硫酸や塩酸などの酸類は絶対に使用しない  
サビの原因となります。

##### <日常のお手入れ>

- ・汚れが付着したら、都度拭き取ってください。放置するとシミの原因になります。
- ・スポンジ、または柔らかい布で水拭き後、乾いた布で拭きあげてください。

##### <汚れの落ちにくい場合>

- ・台所用中性洗剤や水で汚れを濡らせて、しばらくしたらスポンジや布などで拭き取ってください。残った洗剤は、固く絞った布で拭き取ってください。

## 5 こんな時には...?

### 1. 排水時間がかかる

ゴミ収納器のカゴにゴミが詰まっていないか確かめてください。

### 2. 吐水量が少ない

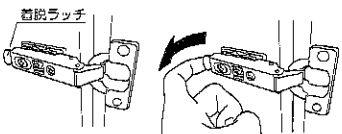
- (1) 止水栓の水量調節弁が開まり過ぎていないか、ドライバーなどで調節してください。
- (2) 給水、給湯の圧力を再確認してください。

### 3. 扉を取り外したい

お客様に直接扉を取り外していただく必要はありませんが、やむを得ない事情で外される場合は、下記の要領で、十分に注意して行ってください。

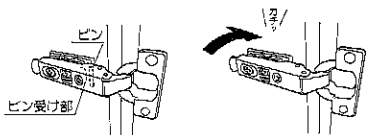
※扉の開閉角度は110°です。110°以上無理やり開けないでください。

#### < 扉の取り外し >



- ① 丁番の後部にある着脱ラッチを押し上げると簡単に外れます。
- ② 取り外しの際、必ず扉を保持して行い、扉やキャビネットを傷つけないように外してください。

#### < 扉の取り付け >



- ① 丁番（本体）内側にあるピンと座側のピン受け部に確実に組み合わせ、丁番後部をカチッと音がするまで押し、固定してください。
- ② ピンとピン受け部がしっかり組み合っていないと、扉が脱落しますので気をつけてください。

❗ 開き扉の取り外し、取り付けの際は、必ず扉を保持して行う  
扉が脱落してケガをするおそれがあります。

❗ 開き扉の取り付けの際は、ピンとピン受けがしっかりと組み合っているか確認する  
扉が脱落してケガをするおそれがあります。

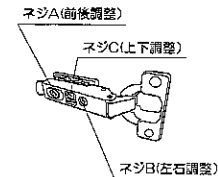
### 4. 扉が揃っていない

扉は左右、前後のスレがないように取り付けています。お客様に調整していただく必要はありませんが、使用中に扉のガタつきや微調整が必要な場合、下記の要領で十分注意して行ってください。

#### (1) 開き扉の調整方法

##### < 丁番の調整 >

- ① 扉を前後に調整する場合、ネジAをゆるめて調整してください。調整後、必ずネジを締め直してください。
- ② 扉を左右に調整する場合、ネジBを回して調整してください。
- ③ 扉を上下に調整する場合、ネジCをゆるめて調整してください。調整後、必ずネジを締め直してください。



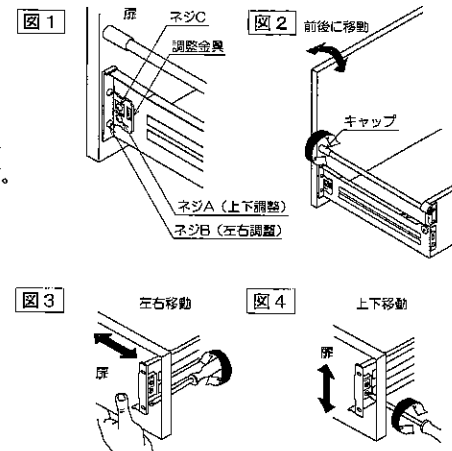
❗ ネジA、Cは調整後、必ずネジを締め直す  
また上記A、B、C以外のネジは絶対に触らない  
ネジが緩むと扉が落ちてケガをするおそれがあります。

⊘ 丁番の調整は調整範囲内で行う  
ネジを回しすぎると部品が脱落するおそれがあります。

#### (2) 引出しの調整方法

##### < 引出し扉（前板）の調整 >

- 扉（前板）の前後の傾きを調整（図2）  
：左右のサイドバーのキャップを回し、傾きを調整します。
- 扉（前板）の左右を調整（図1・3）  
：左右側板の調整金具を取り付けているネジBを上下緩め、左右の調整をし、ネジBを締めます。
- 扉（前板）の上下を調整（図1・4）  
：左右側板の調整金具を取り付けているネジCを緩めます。ネジAを回して上下の調整、位置合わせをし、ネジCを締めます。



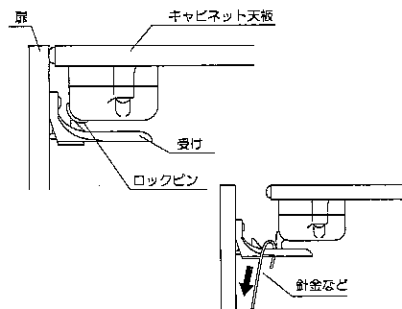
⊘ 上記以外のネジは絶対に触らない  
扉が外れたり、  
ケガをするおそれがあります。



## 5 こんな時には…? (つづき)

### 5. 感知式耐震ラッチ (オプション) が引っ掛かり、扉が開かない

扉のロックが解除されない場合、以下の方法で強制解除を行ってください。



- ①扉を引いて、隙間から針金などを差し込み、受けの部分に引っ掛けます。
- ②扉を閉め、針金など引っ掛けたものを下方に引きながら (受けを下げながら) 行ってください。



地震後は、扉に収納物もたれかかってロックがされている場合があるので、十分注意して解除する収納物が落下して、ケガをするおそれがあります。

### 6. 水漏れがする

給排水器具の各締め付け部に緩みがないか確かめてください。

## 6 アフターサービスについて

- ご使用中の故障やご不審な点がありましたら、お求めの販売店、工事店または最寄りの弊社支店、CSセンターにお問い合わせください。  
その際、キャビネット内部側面に右図のような検査証が貼り付けてありますので、機種名とロット番号をお知らせ願います。

検査証	
機種名	検査印
ロット番号	
ナスラック株式会社	

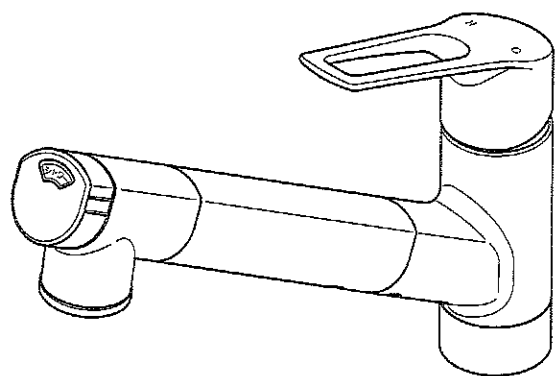
- 取扱説明書、本体ラベルまたはその他の注意書きに基づく適正なご使用状態で、保証期間内に不具合が発生した場合には、保証書に記載の保証規定に基づき無料修理をいたします。  
但し、パッキン類 (樹脂製及びゴム製) 及び可動部品等の消耗品は除きます。  
※水栓や加熱機器類、食器洗い乾燥機などの組み込み機器に関する保証期間、保証条件などは、各々の保証に関する書面に従います。
- 保証期間経過後の修理、及び交換等は、有料といたします。  
この際の部品価格及び送料に関する費用は、お客様のご負担とさせていただきます。  
(部品交換等に弊社での交換作業が必要な場合は、その際の交通費及び作業費用もお客様のご負担となります。)
- 消耗部品 (パッキン類) や丁番、及び引出しなどの可動部品は、必要に応じて交換願います。本書の「5.こんな時には…」の各部の確認や調整を行っても、隙間やガタつきなどが直らない場合は交換時期です。
- 補修用性能部品 (消耗部品やアクセサリ部品等の交換部品) の最低保有期間は、製造打ち切り後10年です。  
お求めの販売店・工事店または最寄りの弊社支店・CSセンターにお問い合わせ願います。  
また、各部品の名称につきましては、本書の「3.ご使用方法とご注意」をご参照願います。

TOCLAS

浄水器内蔵水栓  
AWJBAE182型

# 取扱説明書

保証書付



- ◆ このたびは、浄水器内蔵水栓をお買い上げいただきまことにありがとうございます。
- ◆ 保証書は、この取扱説明書の34ページにあります。  
販売店名・お引渡し日などが記入されていることを必ずお確かめください。
- ◆ この取扱説明書は大切に保管し、必要なときにお読みください。

## 安全のために必ずお守りください

この取扱説明書記載の警告事項 **▲警告**、**△注意** の区別について

**▲警告** 取り扱いを誤った場合、人が死亡、または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

**△注意** 取り扱いを誤った場合、人が傷害を負う可能性、または物的損害の発生が想定される内容を示します。

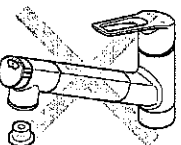
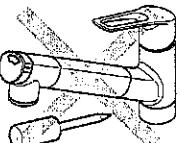
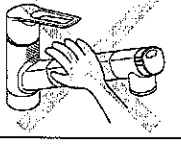
その他お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区別し説明しています。図の中や近くに具体的な行為が描かれています。

**禁止** 記号は禁止の行為であることを告げるものです。

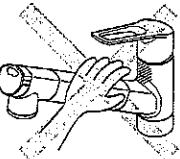
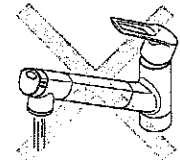
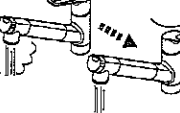
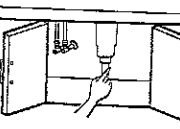
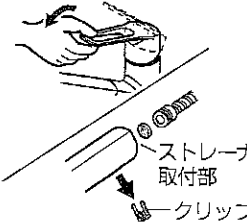
**必ず守る** 記号は強制（必ず実行してほしい）したり指示する内容を告げるものです。

※いずれの場合も重要な内容を記載していますので、必ずお守りください。

品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

<b>▲警告</b>	
<b>禁止</b>	<p>この商品を構成する部品以外の取り付けや、部品の取り外しなどの改造はしない</p> <p>商品の性能を損ない、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
<b>禁止</b>	<p>この説明書に記載された項目以外は分解しない</p> <p>破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
<b>禁止</b>	<p>本体左側に直接、触れない</p> <p>給湯側のため高温になっており、やけどをするおそれがあります。</p> 
<b>禁止</b>	<p>小さいお子様だけの使用は避ける</p> <p>やけど・けがをするおそれがあります。</p>

## 安全のために必ずお守りください

<b>▲警告</b>	
<b>禁止</b>	<p>高温の湯を使うときは、シャワーグリップおよびシャワーホース部・吐水口・本体に直接触れない</p> <p>シャワーグリップおよびシャワーホース部、本体は高温になっているため、やけどをするおそれがあります。</p> 
<b>必ず守る</b>	<p>レバーハンドルの位置を確かめて吐水する</p> <p>湯側で吐水すると、高温の湯が出てやけどをするおそれがあります。湯を使うときは水から使用し、その後ゆっくり適切な温度に調節してください。</p> 
<b>必ず守る</b>	<p>高温の湯を使ったあとは、しばらく水を流す</p> <p>次に使用する際、水栓内に残っている高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。</p> 
<b>必ず守る</b>	<p>定期的（1か月に1回程度）に、配管まわり（キャビネット・点検口内など）の水漏れや、ガタツキがないか確認する</p> <p>劣化・摩耗などで部品が破損し、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
<b>必ず守る</b>	<p>ストレーナの掃除をする際は、レバーハンドルを下げた後クリップを外す</p> <p>また、ストレーナ取付部が熱くないことを確認する</p> <p>高温の湯が出てやけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
<b>禁止</b>	<p>飲用に合格した水（水道水など）以外には使用しない</p> <p>水中に溶け込んでいる溶解性の鉛、鉄およびアルミニウム（中性）以外の金属イオンやウイルスなどは浄化できませんので、飲用以外の水は体調を損なうおそれがあります。井戸水は除去できない不純物混入のおそれがありますので、使用しないでください。</p>

## 安全のために必ずお守りください

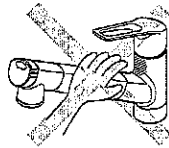
### ⚠ 警告



必ず守る

給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧にする

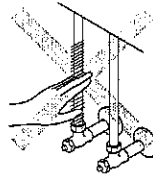
給湯圧力を給水圧力より高くすると、正常な温度調節ができなくなり、やけどをするおそれがあります。給湯圧力を加圧する場合でも、必ず給水圧力より低くするか、同圧にしてください。



禁止

キャビネット内左側（湯側）の配管に直接肌を触れない

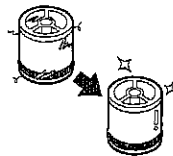
やけどをするおそれがあります。



必ず守る

逆止弁は安全を確保するために定期的に変換する

逆止弁が正常に機能しないと、水が逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。

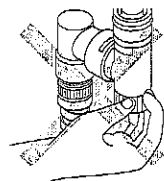


禁止

#### 寒冷地用

水抜きつまみは水抜き以外の目的ではない（17ページ）

水抜きつまみをいきなりあけると高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



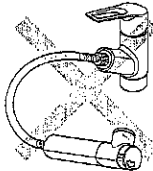
### ⚠ 注意



禁止

シャワーホースを引き出したまま放置しない

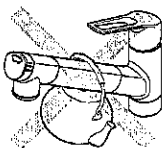
破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

シャワーグリップまたは吐水口先端に重いものをぶら下げたり、力をかけて回さない

摩耗・変形などでパッキンの寿命が短くなり、水を出すときにシャワーグリップ部から微少の水がにじみ出るおそれがあります。



## 安全のために必ずお守りください

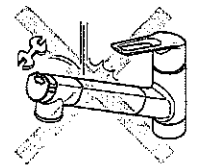
### ⚠ 注意



禁止

シャワーグリップを落としたり、強い力や衝撃を与えない

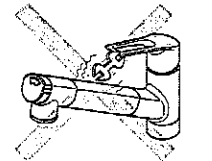
破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

レバーハンドルに必要以上の強い力を加えない

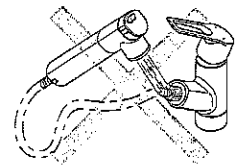
故障や水漏れの原因になります。



禁止

シャワーホースやホース引出口に水をかけない

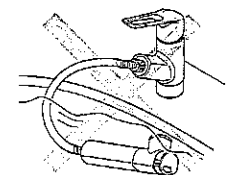
シャワーホースやホース引出口に水がかかると、ホースを伝って水がキャビネット内に浸入し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

シャワーホースを引き出して使うときは、シャワーホースを水につけない

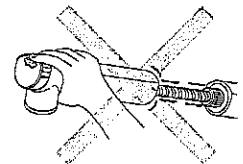
シャワーホースを水につけると、シャワーホースを伝って水がキャビネット内に浸入し、家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

シャワーグリップを無理に引っ張らない

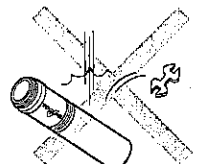
破損して、水漏れにより家財などをぬらす財産損害発生のおそれがあります。



禁止

浄水カートリッジを落としたり、強い力や衝撃を与えない



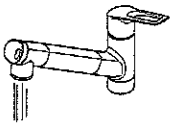

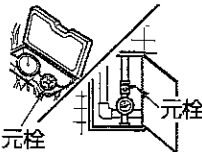
浄水カートリッジが破損・変形し、浄水カートリッジ性能が発揮されないおそれがあります。



## 安全のために必ずお守りください

△ 注意	
 <b>禁止</b>	<p>浄水を魚などの飼育水に使用しない 環境が変わり、魚などが死ぬ原因になることがあります。</p> 
 <b>禁止</b>	<p>水漏れした状態のまま使用しない キッチンや家屋が損傷するおそれがあります。配管部品、浄水カートリッジ、本体の各接続部からの水漏れがありましたら、止水栓を閉め、お近くの販売店または弊社までご連絡ください。</p> 
 <b>禁止</b>	<p>シャワーフェイスに汚れた手で触れたり、シャワーグリップを水中に浸けるような使いかたはしない シャワーフェイス周辺に一般細菌が増えるおそれがあります。</p> 
 <b>禁止</b>	<p>ガタツキなどの異常はそのまま放置しない ガタツキなどの異常を放置すると、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、部品の破損やめっきの割れを発見した場合は、ただちに修理を依頼してください。</p> 
 <b>禁止</b>	<p>めっきの部分は、ぶつかけたり、無理な力で操作しない めっきの表面が割れて、けがをするおそれがあります。万一、めっきの表面が割れた場合は、ただちに修理を依頼してください。</p> 
 <b>禁止</b>	<p>中性洗剤以外は使用しない 中性洗剤以外を使用すると、変色や破損のおそれがあります。</p> 

## 安全のために必ずお守りください

△ 注意	
 <b>禁止</b>	<p>浄水カートリッジを他の用途に使用したり、分解しない 小さな部品がありますので、お子様が誤って飲み込むなどのおそれがあります。</p> 
 <b>必ず守る</b>	<p>給湯温度は 60℃以下で使用する 60℃を超える高温で使用すると、浄水カートリッジが破損する場合があります。</p> 
 <b>必ず守る</b>	<p>浄水は、「水」のみを流して使用する 浄水で「湯」を流すと、活性炭で吸着された水道水中に含まれる物質（除去対象としていない物質）が放出する可能性があります。</p> 
 <b>必ず守る</b>	<p>レバーハンドルはゆっくり操作する 急に閉めると「ドン」という音がして配管に衝撃が加わり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 
 <b>必ず守る</b>	<p>長期間使用しないときは、止水栓または配管部の元栓を閉める 水漏れなど予想しない事故の原因になります。</p> 
 <b>必ず守る</b>	<p>浄水カートリッジ（交換用）は必ず指定品を使用する 指定品以外を使用すると、本来の性能が得られなかったり、水漏れにより、家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。</p> 

## 安全のために必ずお守りください

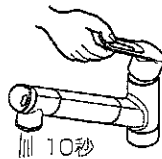
### ⚠ 注意



必ず守る

毎日の「浄水」の使い始めは、約 10 秒間「浄水」を流してから使用する

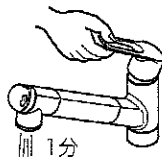
浄水カートリッジ内および水栓内にたまって古くなった水で体調を損なうおそれがあります。



必ず守る

2 日以上使用しなかったときは、約 1 分間「浄水」を流してから使用する

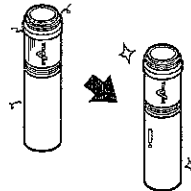
浄水カートリッジ内および水栓内にたまって古くなった水で体調を損なうおそれがあります。



必ず守る

浄水カートリッジは定期的に取り替える

浄化機能が低下します。なお、取り替え時期の目安（1 日 10L の使用で 4 か月）は水質・使用水量・水圧などにより異なりますが、衛生面より、使用限界月数（12 か月）以内で必ず取り替えてください。

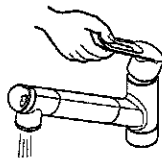


必ず守る

浄水カートリッジ取り替え後は、約 1 分間「浄水」を流してから使用する

取り替え直後は、浄水カートリッジの性能が十分発揮されないことがあります。なお、流量が安定するまで、2～3 分かかる場合があります。

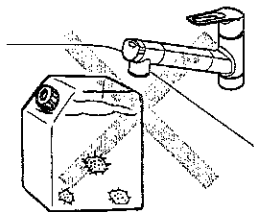
※ 取り替え直後、「浄水」が微細な気泡により白く濁ったように見えます。



禁止

浄水のくみおきをしない

浄化された水は、塩素を除去しているため一般的に細菌が繁殖しやすくなります。



## 安全のために必ずお守りください

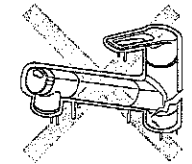
### ⚠ 注意



必ず守る

凍結が予想される場所で使用する場合は、凍結予防を確実に行う

部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

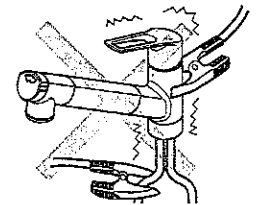


禁止

**寒冷地用**

解氷機（凍結した水道管などに電流を流して解凍する装置）を使用する場合、水栓には通電しない

水栓が発熱し、破損して家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

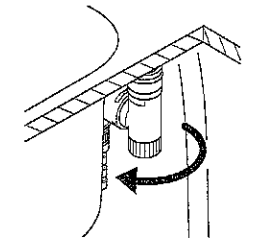


必ず守る

**寒冷地用**

凍結が予想される際は、配管と水栓の水抜き操作を同時に行う（17 ページ）  
また、浄水カートリッジは凍結しない場所に保管する

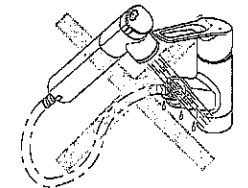
部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。また、浄水カートリッジが破損し、浄水器としての性能を維持できなくなるおそれがあります。



禁止

本体の根元と吐水口の間勢いよくシャワーをかけない

キャビネット内に水が侵入するおそれがあります。



## 特長・各部のなまえ

### 特長

#### ◆吐水切替ハンドル

用途に応じて、浄水・原水・シャワーの3種類が選べます。

#### ◆便利なシャワーグリップ

洗いものやシンクのお掃除に便利なタイプ。シャワーグリップを引き出して、シンクの隅々まで洗い流すことができます。

#### ◆高信頼性の中空糸膜

0.1 $\mu$ mレベルの穴で水道水中の濁り(赤さび、微細な粒子、一般細菌など)のほとんどを取り除きます。

#### ◆高性能活性炭 & イオン交換体

遊離残留塩素だけでなく、溶解性鉛、2-MIB(カビ臭)、CAT(農薬)および総トリハロメタンやクロロホルムなどを含む揮発性有機化合物を除去します。

#### ◆不織布

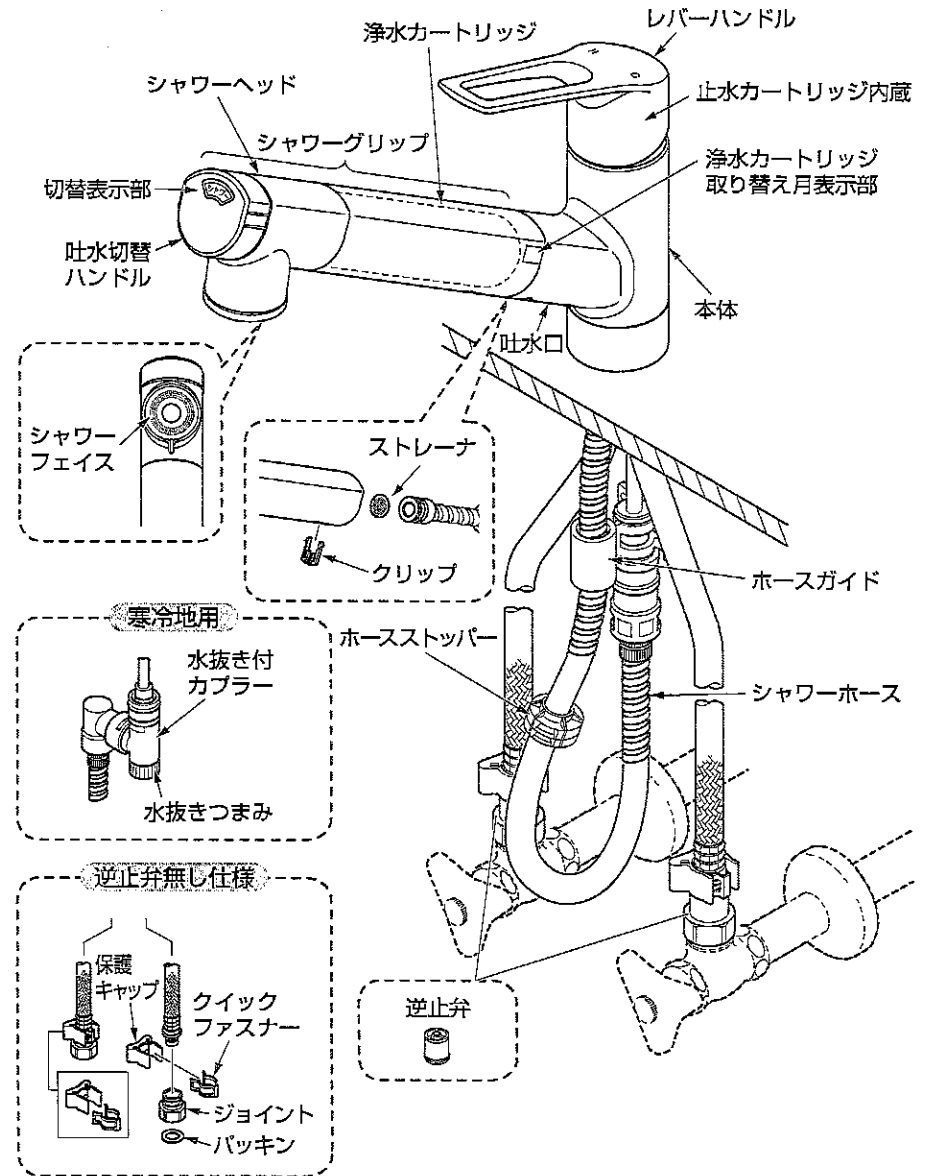
粗いごみを除去します。

### <おいしい水を使うために>

- ご使用前、浄水カートリッジは入っていません。浄水カートリッジが入っているか、確認しましょう。(23～24ページ)
- おいしい水をいつでもご使用いただくためには、浄水カートリッジの定期的な交換が必要です。(23～24ページ)

## 特長・各部のなまえ

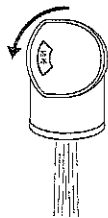
### 各部のなまえ



## 使いかた

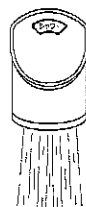
### 原水・シャワー・浄水の切り替え

原水



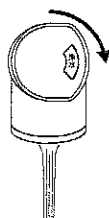
吐水切替ハンドルを左側に回すと原水ストレートになります。

シャワー



吐水切替ハンドルを中央にすると原水シャワーになります。

浄水



吐水切替ハンドルを右側に回すと浄水ストレートになります。

### 注意



必ず守る

吐水切替ハンドルは、無理な力を加えずゆっくり操作する  
無理な力がかかると、故障する場合があります。

### <浄水の用途>



飲み物に



お料理に



炊飯に



生野菜の仕上げ洗いに

使用可能な総ろ過流量は 1,200ℓ

取り替え時期の目安：10ℓ/日使用の場合は約4か月、20ℓ/日使用の場合は約2か月です。

### ● 1日に使用する調理用水の目安例

	炊飯用	吸い物用	野菜洗い	その他、調理や飲用をあわせ2名分で約10ℓ、4名分で約20ℓと想定しています。
2名分	約2.4ℓ	約0.7ℓ	約4.5ℓ	
4名分	約4.8ℓ	約1.4ℓ	約9ℓ	

### 【調理用水量算出の目安】※4名分想定時

- ・炊飯用：約4.8ℓ 1回3合(200cc/合)を2回/日、とぎ洗い：1.8ℓ/回
- ・吸い物：約1.4ℓ 4食分(180cc/1食)を2回/日
- ・野菜洗い：約9ℓ 1回30秒を3回/日、流量：約6ℓ/分

※浄水を使用時は、流量が多くなりすぎないようにレバーハンドルを絞って調節してください。

浄水の流量の目安：180mlのコップ1杯5秒程度

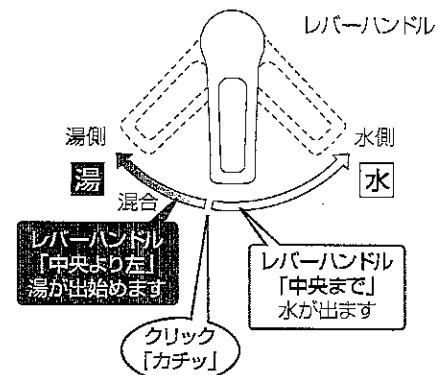


5秒程度

## 使いかた

### 温度調節の仕方

レバーハンドルを中央より右側に回すと水、左側へ回すと次第にお湯が出ます。左側いっぱいまで回すと、もっとも高い温度のお湯になります。「カチッ」というクリック感で、お湯の出始める位置がわかります。

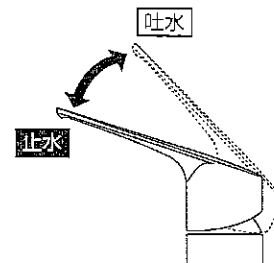


### 水(湯)を出す・止める

レバーハンドルを上げる、下げる。

レバーハンドルを上げると水が出ます。

レバーハンドルを下げると水が止まります。



### お願い

レバーハンドルはゆっくり操作してください。  
ウォーターハンマー現象が発生する場合があります。

※ウォーターハンマー現象とは・・・

急に水を止めたときに「ドン」という大きな音がする現象で、水栓の不具合ではありません。配管の損傷や水漏れの原因となる場合がありますので、水を止める際はレバーハンドルをゆっくり下げてください。

### 警告



必ず守る

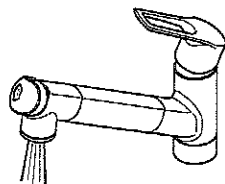
湯を使うときは、低温から少しずつ吐水させ、適温かどうかを確かめる  
高温の湯が出て、やけどをするおそれがあります。



## 使いかた

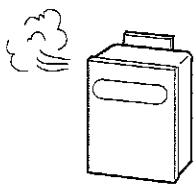
### お願い

赤さびなどを多く含む水道水の場合は、毎日の使い始めはしばらく「原水」または「シャワー」を流し、赤さびなどが出なくなってから「浄水」をご使用ください。浄水カートリッジの取り替え時期が早くなるおそれがあります。



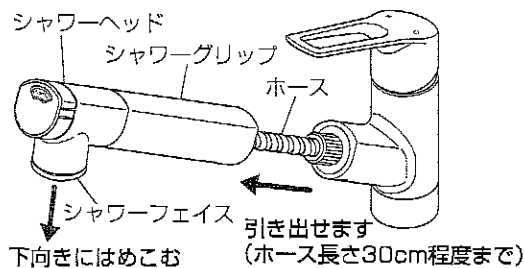
### お願い

瞬間式給湯機器の場合、給湯機器の能力・水圧などの条件により、吐水量を増やしたり給湯機器の設定温度を上げても、給湯機器が着火しないことがあります。



## シャワーグリップの使いかた

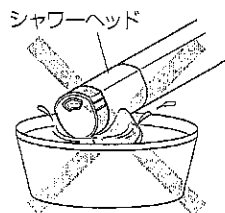
シャワーグリップは引き出して使うことができます。シンクや大きなお鍋などを洗うときに便利です。使用後は、シャワーフェイスが下向きになるよう、正しくはめこんでください。



### 注意



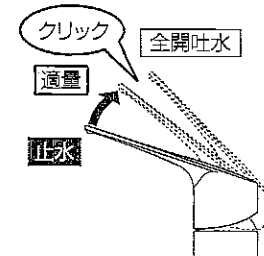
シャワーフェイスを水(湯)につけたままにしない  
シャワーフェイス周辺に一般細菌が増えるおそれがあります。



## 使いかた

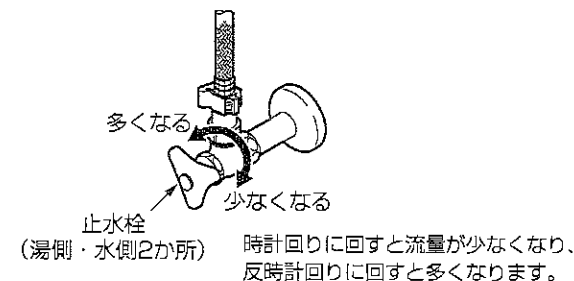
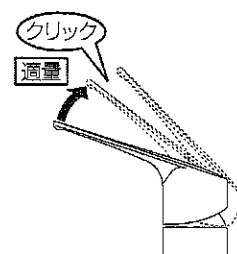
### 流量の調節方法

レバーハンドルを上げるほど流量が増し、途中にあるクリックを超えると、全開吐水になります。通常はクリック手前で使用し、たくさんの量を使用したい場合には、クリックの位置を超えた全開吐水でご使用ください。  
※ 水圧が低い場合、クリック手前では吐水量が少なく吐水が乱れたり、湯側にしても給湯機器が着火しないことがあります。その場合は、全開吐水の位置でご使用ください。  
※ 流量調節の際、吐水温度が多少変動する場合がありますが、異常ではありません。



### 止水栓による流量調節

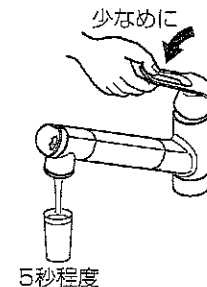
レバーハンドルのクリック手前で適量(5ℓ/min程度)になるよう、止水栓で調節します。水圧が低く、クリック手前で適量に達しない場合には、止水栓を全開にしてください。



### お願い

浄水は流量を適量(180mlのコップ1杯5秒程度)にして使ってください。

水圧が高いところで使用する場合は、湯水の止水栓で流量を調節するか、レバーハンドルで流量を絞ってください。流量が多いと、浄水器としての性能を維持できなくなるおそれがあります。また、浄水カートリッジの取り替え時期が早くなるおそれがあります。



### <止水栓調節の目安>

レバーハンドルを左側(湯)、または右側(水)いっぱい回したとき、どちらも原水またはシャワーモードで約15秒で2ℓのやかんを満たす程度の流量になるよう、止水栓を調節してください。

## 使いかた

### 凍結予防の仕方 (凍結が予想される場所でご使用になる場合)

- 水栓が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。
- 凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となります。
- 凍結のおそれがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。  
なお、氷点下になる場合は、凍結予防の処置を実施してください。

凍結が予想される場合には、次の処置によって凍結を予防できる場合があります。

### 一般地仕様水栓の場合

- ・ 水栓より少量の水道水を出しておく。
- ・ 配管部に保温材 (布など) を巻いておく。
- ・ 長期間使用しないときは、浄水カートリッジを外し清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管する。

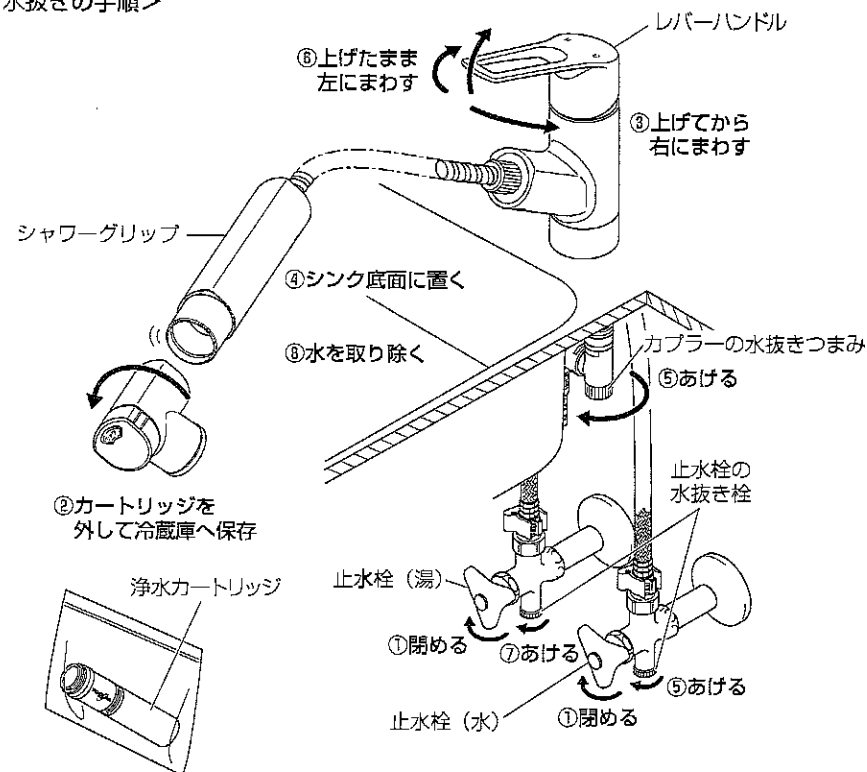
### 寒冷地仕様水栓の場合 (右図参照)

#### <水抜きの手順>

- ① 湯と水、それぞれの止水栓を閉める。
- ② 浄水カートリッジを外し、清潔なビニール袋に入れて冷蔵庫で保管する。  
※浄水カートリッジの取り替え (24 ページ)
- ③ レバーハンドルを上げ、右 (水) 側いっぱいに戻す。
- ④ シャワーグリップを引き出して、シンクの底面に置く。
- ⑤ 水を受ける雑巾などを用意して、カブラーの水抜きつまみと、水側の止水栓の水抜き栓をあけて水を抜く。
- ⑥ レバーハンドルを上げたまま、左 (湯) 側いっぱいに戻す。
- ⑦ 湯側の止水栓の水抜き栓をあけて、水を抜く。  
⑤同様、水を受ける雑巾などを用意しておく。
- ⑧ シャワーグリップを振って、中の水を取り除く。

## 使いかた

#### <水抜きの手順>



### 水抜き後、通水を再開する場合

- ①すべての水抜き栓および水抜きつまみが閉まっていることを確認する。
- ②浄水カートリッジを取り付ける。
- ③レバーハンドルが下がっている (水が出ない状態である) ことを確認する。
- ④湯水の止水栓をあける。
- ⑤レバーハンドルを上げて水を出す。

### <通水を再開しても水が出ない場合>

水栓内に残った水滴が凍りついていると、少しの間水が出ないことがあります。異常ではありませんので、レバーハンドルを上げたまま、しばらくお待ちください。

## お手入れ

十分な機能を発揮させるため、また、美しく衛生的にご使用いただくため、日ごろからお手入れをしましょう。

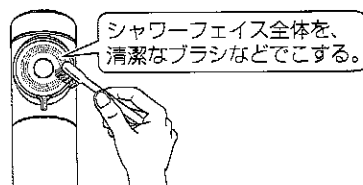
### シャワーフェイス・ストレーナ・整流器のお手入れ

#### シャワーフェイス

シャワーフェイスは、常に清潔な状態を保つように心がけてください。

洗い水のはね返りや野菜・魚などがシャワーフェイスに触れると、汚れる場合があります。

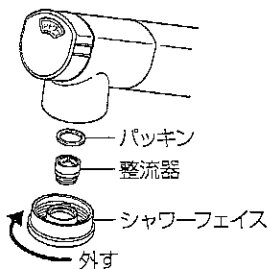
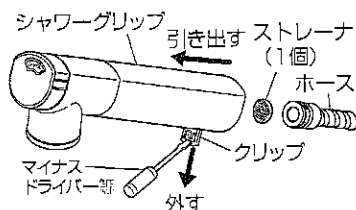
清潔なブラシなどで、定期的に掃除する。



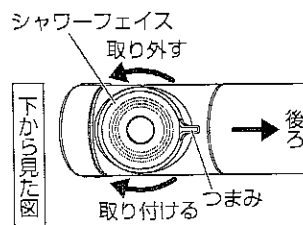
ストレーナや整流器にごみなどがつまると、吐水量が減ったり、きれいに流れないことがあります。定期的に掃除してください。

#### ストレーナ・整流器

- ① シャワーグリップを引き出す。
- ② マイナスドライバーなどでクリップを外す。  
※シャワーグリップとホース、ストレーナが外れます。
- ③ ストレーナを清潔なブラシで水洗いする。
- ④ シャワーフェイスを矢印の方向に数回まわして、取り外す。
- ⑤ 整流器を清潔なブラシで水洗いする。



掃除が終わったら、逆の手順で組み立てます。シャワーフェイスを取り付ける際は、矢印の方向に数回まわし、シャワーフェイスつまみがシャワーグリップの根もと方向で止まるまで、きちんと締めこんでください。



## お手入れ

### 水栓本体の掃除

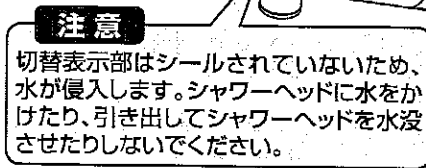
布を使用して掃除します。

#### 軽い汚れ

水またはぬるま湯にひたした布をよく絞って、汚れを拭き取る。

#### ひどい汚れ

適量に薄めた台所用中性洗剤を含ませた布で汚れを拭き取ってから、水洗いして、からぶきする。



#### お願い

次のものは使用しないでください。

酸性・アルカリ性洗剤、塩素系漂白剤  
水栓が変色したり、樹脂性部品が破損するおそれがあります。

シンナー・ベンジンなどの溶剤  
ゴムや樹脂性部品が破損するおそれがあります。

クレンザー・磨き粉など、粗い粒子を含んだ洗剤  
たわしやブラシなどの硬いもの  
水栓の表面が傷つくおそれがあります。



### 注意



吐水口に食器の残り物や洗剤などの汚れを付けない  
汚れが付いてしまったときは、最初に外側の汚れを取り除き、次に水を3分以上上流して吐水口の内側を通水洗浄します。最後の仕上げに吐水口全体を水道水で洗い流してからご使用ください。

### 浄水を2日間以上お使いにならなかったときのお手入れ

浄水を2日間以上使用しなかったときは、浄水を1分以上流しにのびや水あかの吐出がないことを確認してください。

#### お願い

- 浄水に変なにおいや水あかの吐出などの異常が認められたときは、浄水カートリッジを交換してください。
- 浄水カートリッジを交換してもにおいや水あかの吐出などが止まらないときは、お買い上げの販売店または弊社までご相談ください。

## 定期的な点検

安全・快適にご使用いただくために、以下の点検をお願いします。

### 商品にガタツキがないか (月1回程度)

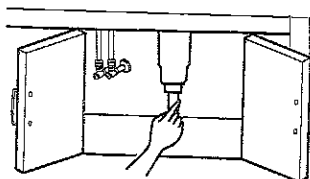
商品にガタツキなどの異常がないか、確認する。

配管まわりにガタツキがあるまま使用を続けると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因となります。また、部品の破損やめっき部品の表面が割れて、けがをするおそれがあります。ガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店または当社お客様相談窓口まで修理をご依頼ください。有料にて承ります。

### 配管まわりに水漏れがないか (月1回程度)

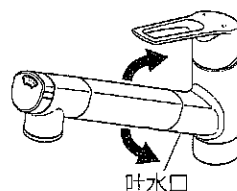
配管まわりの水漏れがないか確認する。

劣化・摩耗などで部品が破損し、けがをしたり水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め(25ページ)、お求めの取付店・販売店またはお客様相談窓口へ修理をご依頼ください。



### 吐水口の操作性 (月1回程度)

ときどき、吐水口を回してください。吐水口を長期間回さないでいると、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなることがあります。また、無理に回そうとすると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。



## 定期的な点検

### 定期的な部品交換のお願い

#### <逆止弁の交換>

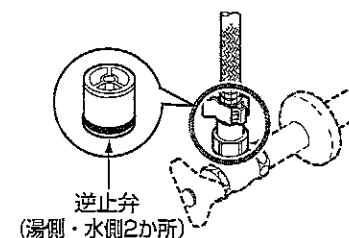
##### 交換時期の目安：3～5年ごと

逆止弁が正常に機能しないと、逆流するおそれがあります。また、水漏れなど予想しない事故の原因になります。

逆止弁の交換は、**お求めの取付店・販売店、またはお客様相談窓口**へ依頼してください。

**お客様相談窓口**にご依頼の場合、修理料金は、

**技術料** + **部品代** + **訪問料** がかかります。



## 浄水カートリッジの取り替え

浄水カートリッジは、水道水中の濁りや塩素などを除去するため、使用していくうちに流量が少なくなるとともに、塩素などの除去性能も低下していきます。次のような場合には、必ず浄水カートリッジを取り替えてください。

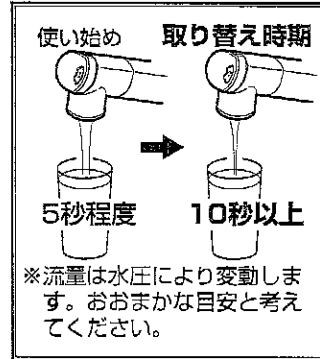
- ① 流量が約 1L / 分 (180mL のコップ 1 杯 10 秒) に減少した。
- ② 流量が急激に減少した。
- ③ 浄水にカルキ臭やカビ臭がするようになった。

### <取り替え時期の目安>

使用可能な総ろ過水量の目安は **1,200L** です。

- 1 日に 10L で使用の場合：約 4 か月
- 1 日に 20L で使用の場合：約 2 か月

浄水カートリッジの取り替え時期は、使用量・水圧・水質（濁り・赤さび・井戸水・その他）のほか、給水設備の汚れ・配管の老朽化・配管工事などにより、目安より大幅に短くなる場合があります。



### お願い

- 新築やリフォーム、受水槽・配管などの掃除や水道工事の際は、大量のさびやごみが水道水中に混入する場合がありますため、浄水カートリッジを外した状態で水道水を流し、濁りがなくなってから浄水カートリッジを取り付けてください。
- 飲料・調理用水以外は、水道水をご使用ください。「浄水」のみを長時間使用すると、シンクの排水管に雑菌が繁殖し、異臭が発生する場合があります。

### おいしい水を使用していただくために

- 「浄水」の流量が多くなりすぎないように、レバーハンドルを絞って調節してください。  
使い始めの流量の目安は 180mL のコップ 1 杯 5 秒程度です。
- 浄水カートリッジ取り替え後、ご使用になるときは約 1 分間「浄水」を流してからお使いください。
- 毎日の「浄水」の使い始めは、約 10 秒間「浄水」を流してからお使いください。
- 2 日以上使用しなかったときは、約 1 分間「浄水」を流してからお使いください。
- 旅行などで長期間ご使用にならない場合は、浄水カートリッジを外し、清潔なビニール袋などに入れて、冷蔵庫で凍らせないように保管してください。
- 半月以上ご使用にならなかった場合は浄水カートリッジの取り替えをおすすめします。浄水カートリッジの性能がおちるおそれがあります。
- 赤さびや微細なごり成分が多い水道水の場合は、毎日の使い始めはしばらく「原水」または「シャワー」を流し、赤さびなどがなくなってから「浄水」をご使用ください。



## 浄水カートリッジの取り替え

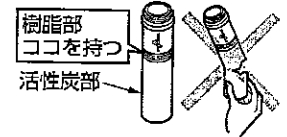
### 浄水カートリッジの取り替え方法

#### △ 注意

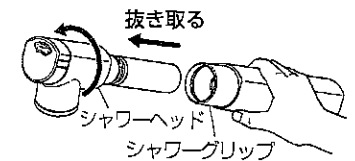


必ず守る

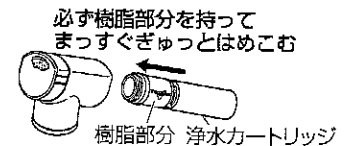
浄水カートリッジを取り替える際は、必ず樹脂部を持つ活性炭部は持たないでください。活性炭部に強い力や衝撃が加わると、折れたり変形したりして、性能が発揮されないおそれがあります。活性炭部が折れたり変形したりした浄水カートリッジは、使用しないでください。



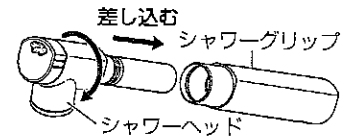
- ① 吐水口から水が出ていないことを確認する。
- ② シャワーグリップを持ち、シャワーヘッドを矢印の方向にまわって抜き取る。
- ③ 浄水カートリッジを外す。
- ④ シャワーヘッドをよく振って、ヘッド内部の水を取り除く。



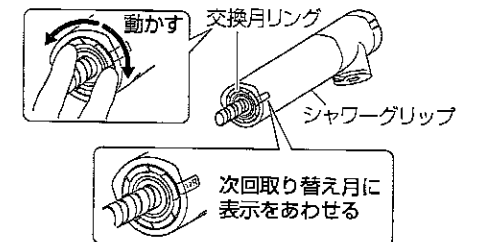
- ⑤ 新しい浄水カートリッジをシャワーヘッドの中に戻す。



- ⑥ 浄水カートリッジをシャワーグリップに差し込み、矢印の方向にまわって取り付ける。  
※このとき、シャワーヘッドを無理に回しすぎないようにしてください。



- ⑦ 浄水カートリッジ交換月リングを回し、次回取り替え月に表示をあわせる。
- ⑧ 浄水を 1 分以上通水させる。  
新しい浄水カートリッジの場合、カートリッジ内に水が十分浸透しないと浄水効果が発揮されません。また、流量が安定するまで 2～3 分かかる場合があります。



## 浄水カートリッジの処分

使用済みの浄水カートリッジは、各自治体の区分に従って捨ててください。区分が不明な場合は、燃えないごみとして捨ててください。

浄水カートリッジは以下の物で構成されています。

- ケース：プラスチック
- 活性炭：炭
- 中空糸膜：プラスチック

各自治体への廃棄区分の問い合わせにご利用ください。

区分が不明な場合、燃えないごみとして扱うのは、内部の水が抜けられないためです。内部にたまっている水は、元々水道水ですので、人体への害はありません。

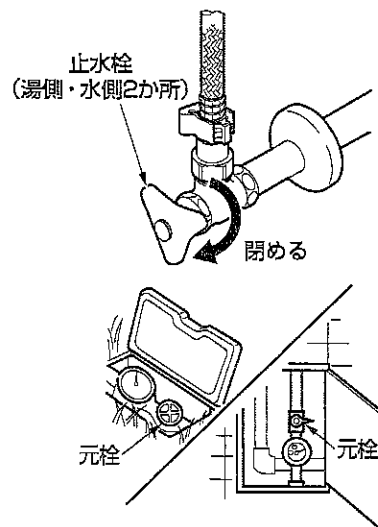
## 緊急時の水の止めかた

配管まわりの水漏れや水が止まらないなど、緊急を要するときは、次の要領で止水栓または元栓を開めてください。

**湯側・水側の止水栓を閉める。**

**それでも止まらない場合は元栓を閉める。**

止水栓は、シンク下のキャビネット内にあります。



## こんなときは

● 次のような場合は、故障ではありません。修理を依頼される前に以下のことをお調べになり、それでもなおらないときは、**お求めの取付店・販売店、またはお客様相談窓口**へ修理を依頼してください。詳しくは「アフターサービス」(29ページ)をご確認ください。

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
浄水にカルキ臭やカビ臭がするようになった	浄水カートリッジは適切な時期に取り替えられていますか。	浄水カートリッジを取り替える。	23～24ページ
原水(水道水)、浄水の流量が少ない	浄水カートリッジは適切な時期に取り替えられていますか。	浄水カートリッジを取り替える。	23～24ページ
	止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	16ページ
	シャワーフェイス・ストレーナの目詰まりはありませんか。	シャワーフェイス・ストレーナの掃除をする。	19ページ
	ガス給湯機器と組み合わせてご使用の場合、能力切替式のものでは適正能力にセットされていますか。	ガス給湯機器の能力を適正能力にセットする。	—
	シャワーフェイス・ストレーナは凍っていませんか。	シャワーフェイス・ストレーナ部にぬるま湯をかける。	19ページ
浄水の水切れが悪い	浄水カートリッジが吸い込んだ水が出てくるためです。	止水後、数十秒で止まります。	—
誤って60℃より高い温度の湯を流した	短時間(80℃までで1分以内)であれば、カートリッジは破損しません。20℃～40℃の水を1分以上流してから、60℃以下でお使いください。ただし、「浄水」は水のみを流してご使用ください。		—
高温しか出ない	水側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	16ページ
シャワーフェイスのまわりから水が漏れる	シャワーフェイスの中のパッキンが正しく組み付けられていますか。	パッキンを正しく組み付ける。	19ページ
低温しか出ない	湯側の止水栓は十分に開いていますか。	止水栓で流量を調節する。	16ページ
	給湯機器から十分な湯がきていますか。	給湯機器の給湯温度・作動を確認する。	—

## こんなときは

修理を依頼される前に			
現象	お調べいただくところ	処置の仕方	参照ページ
温度調節がうまくできない	湯側・水側の止水栓は調節されていますか。	止水栓で流量を調節する。	16 ページ
	給湯機器から十分な湯がきていますか。	給湯機器の給湯温度・作動を確認する。	—
	シャワーフェイス・ストレーナの目詰まりはありませんか。	シャワーフェイス・ストレーナの掃除をする。	19 ページ
シャワーグリップがスムーズに引き出せない	シンク下でシャワーホースが止水栓などに引っかかっていますか。	シンク下ユニットの扉をあけて、シャワーホースが引っかからないよう向きをかえる。	—
水の出方が悪い(乱れる)	シャワーフェイスの目詰まりはありませんか。	シャワーフェイスの掃除をする。	19 ページ
原水への切替がうまくできない	シャワーフェイスの目詰まりはありませんか。	シャワーフェイスの掃除をする。	19 ページ

※ 止水栓の位置がわからない場合は、お求めの取付店にお問い合わせください。

給湯機器の能力切替式とは？
給湯機器の設定温度と、水道水の水温の差が小さいと給湯機器が着火しなかったり、また差が大きいと給湯機器が湯の放出量を自動的に絞ってしまうタイプがあります。その場合、リモコンの設定温度を変更することで改善する場合があります。給湯機器の説明書を参照してください。

## こんなときは

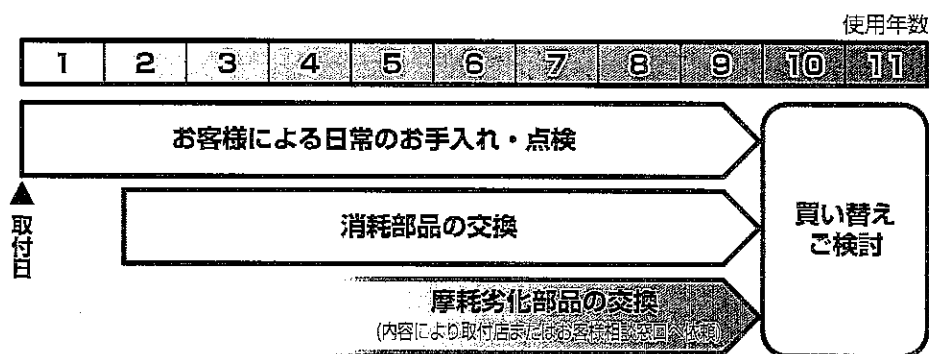
● 以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**

現象	説明	参照ページ
「浄水」流量の減りかたが早い (浄水カートリッジの目詰まりが早い)	新築やリフォーム、受水槽・配管などの掃除や水道工事の際は、大量のさびやごみが水道水中に混入する場合がありますため、浄水カートリッジを外した状態で水道水を流し、濁りがなくなってから浄水カートリッジを取り付けてください。	23～24 ページ
	水圧が高い場合は流量が多くなるため、浄水カートリッジの目詰まりが早くなる場合があります。湯水の止水栓を絞っていただくか、レバーハンドルで流量を絞ってご使用ください。	16 ページ
流水音が大きいと感じる。	赤さびや微細なにごり成分が多い水道水の場合は、浄水カートリッジの目詰まりが早くなる場合があります。毎日の使い始めはしばらく「原水」または「シャワー」を流し、赤さびなどが出なくなってから「浄水」をご使用ください。	23～24 ページ
	水圧が高いことや使用流量が多いことにより発生することが考えられます。流量を絞ることで流水音を低減できます。	16 ページ
使い始めに比べて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。	—

● 以下のような現象は、**修理が必要です。**

現象	説明
シャワーグリップなどの可動部分が、固くて動きが悪い。	可動部分が固くて動きが悪い場合は、水あか固着や潤滑剤切れです。放置すると故障の原因となりますので、修理を依頼してください。

## アフターサービス



【修理を依頼する前に「こんなときは」(26～28ページ)をご確認ください!】

### <保証書(この説明書の34ページが保証書になっています)>

- この商品は保証書の内容に従って保証されています。取付日、取付店(または販売店)名、扱者印が記入してあることを確認してください。また、保証書の内容をよくお読みのうえ、大切に保管してください。
- 保証期間は保証書をご確認ください。

### <保証について>

- 保証期間中は保証書の規定に従って、修理をさせていただきます。保証期間内でも有料になることがありますので保証書の内容をよくご確認ください。例えば、「取扱説明書、取付設置説明書、貼付ラベルなどの注意書きに従っていない場合の不具合など」は有料になります。
- 保証期間を過ぎているときは修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料で修理させていただきます。→「修理を依頼されるときは」「修理料金について」(30ページ)をご確認ください。

### <補修用性能部品の供給期間>

この商品の補修用性能部品(機能維持に不可欠な部品で、使用期間中に取り替えの必要が発生する可能性の大きいもの)の供給期間は製造中止後7年です。

## アフターサービス

### <摩耗・劣化する部品の交換>

- バルブやパッキンが摩耗・劣化すると水漏れの原因となります。この場合、該当部品の交換が必要です。
- 摩耗・劣化部品の交換は、**お求めの取付店・販売店、またはお客様相談窓口**へ依頼してください。(裏表紙)

### <修理を依頼される時は>

#### 【修理依頼先】

お求めの取付店・販売店または  
**お客様相談窓口(裏表紙)**

#### 【ご連絡いただきたい内容】

- ①住所、氏名、電話番号
- ②商品名 ③品番 ④取付日
- ⑤故障内容、異常の状況  
(どこから水漏れしているかなど)
- ⑥訪問希望日

#### 【ご不明な点や修理に関するお問い合わせ先】

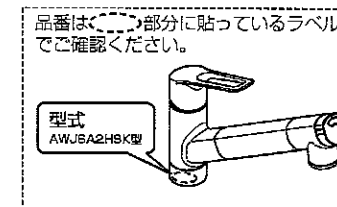
**お客様相談窓口(裏表紙)**

### <修理料金について(お客様相談窓口にご依頼の場合)>

修理により商品の機能が維持できる場合には、ご要望により有料にて修理をさせていただきます。

標準修理料金は **技術料** + **部品代** + **訪問料** で構成されています。

ただし、補修用性能部品の保有期間が経過している商品は、修理できない場合がございます。





## 仕様

品番	AWJSA2HSK 型	
材料の種類	本体 (水栓)	黄銅、PPS 樹脂
	浄水カートリッジケース	ABS 樹脂
ろ材の種類	活性炭、イオン交換体、不織布、中空糸膜	
ろ過流量	2.0L / 分 (動水圧 0.1MPa 時)	
使用可能な最小動水圧	0.07MPa	
浄水能力	遊離残留塩素	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 試験結果)
	濁り	1,200L (ろ過流量 50%、JIS S 3201 試験結果)
	総トリハロメタン	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 附属書 A 試験結果)
	CAT	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 試験結果)
	溶解性鉛	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 試験結果)
	2-MIB	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 試験結果)
	クロロホルム	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 附属書 A 試験結果)
	プロモジクロロメタン	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 附属書 A 試験結果)
	ジプロモクロロメタン	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 附属書 A 試験結果)
	プロモホルム	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 附属書 A 試験結果)
	テトラクロロエチレン	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 附属書 A 試験結果)
	トリクロロエチレン	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 附属書 A 試験結果)
	シス-1,2-ジクロロエチレンおよびトランス-1,2-ジクロロエチレン	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 附属書 A 試験結果)
	ベンゼン	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 附属書 A 試験結果)
	ジエオスミン	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 試験結果)
	フェノール類	1,200L (除去率 80%、JIS S 3201 試験結果)
浄水カートリッジ交換の目安	約 4 か月 (1 日当たり 10L 使用の場合) ただし、使用水量・水質・水圧により異なる	

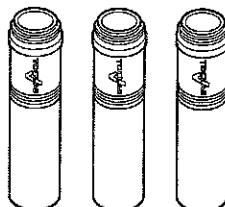
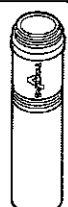
※ 浄水カートリッジ保護のため、給湯温度設定は 60℃以下でご利用ください。

浄水器協会の規格基準 (JWPAS B) での試験結果

除去性能	鉄 (溶解性)	1,200L (除去率 80%)
	鉄 (微粒子状)	除去率 80%
	アルミニウム (中性)	除去率 80%
	ジクロロメタン	除去率 80%



## 浄水カートリッジのご購入

### 交換用浄水カートリッジ

品番	JCSA2	JCSA2-1
価格	14,850 円 (税込)	5,170 円 (税込)
数量	 3 個入り	 1 個入り

- 仕様・品番・価格等は、予告なく変更される場合があります。
- 交換用カートリッジを定期的にお届けする「定期購入サービス」や、交換時期をハガキでご案内する「カートリッジ交換時期ご案内サービス」もございます。詳しくは、当社ホームページをご確認ください。

### <ご注文方法>

<p><b>インターネット</b></p> <p><a href="https://shop.toclas.co.jp/">https://shop.toclas.co.jp/</a></p> <p>トクラス オンラインショップ </p>	<p>携帯電話・スマートフォンを お使いの方は、右の QR コードから アクセスが可能です。</p> 
<p><b>お電話</b></p> <p>0120-32-0440</p> <p>受付時間 ● 月曜～金曜 9:00～17:30 ● 土曜・日曜・祝日 9:00～17:00 夏期休業・年末年始 ※一部 IP 電話はご利用いただけません。</p>	<p><b>FAX</b></p> <p>053-484-0113</p> <p>受付時間 ● 24 時間対応</p>